

ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友 4

2019
APRIL

VOL.67 NO.4



特集
命の重み、感じてますか？

母子の健康月間
安全なお産のために

Rotary





FULL HEIGHT DOOR®

たかがドアから、だからドアへ

商品のお問合せは神谷コーポレーション「Shonan Office」まで

TEL 0463-94-6203 (フルハイトドア) 

神谷コーポレーション株式会社 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川50 URL www.fullheight-door.com



フルハイトドア®の
神谷コーポレーション



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



インスピレーションになるう

ロータリアンの皆さま

2分に1人、世界のどこかで、妊娠や出産によって女性が命を落としています。しかし、これは予防できることです。そして、誕生後6週間以内に母親を失う新生児は、母親がいる新生児よりも死亡率ははるかに高いといわれています。国際ロータリー（RI）会長として世界中を旅する中で、こういった事実がただの悲惨な統計上の数字ではなく、現実と直面している人々とも出会いました。また、母子を救うために全力を注いでいる人々とも出会ったおかげで希望を持つことができました。そして、このように全力を注ぐ人の多くがロータリアンであることを、私は誇りに思います。4月はロータリーの母子の健康月間ですから、皆さまも誇りに思ってくださいようなことをお話ししましょう。

昨年秋、ラトビアのイエーカピルスにある病院を訪れました。近代的な病院で、医師や看護師は患者に寄り添い、熱心な仕事ぶりで熟練していました。しかし必死に努力しているにもかかわらず、母子の死亡率は依然として高いままでした。診断に欠かすことのできない設備や、保育器のような基本的な機器すらないという、彼らにとってはどうすることもできない原因のためです。

そこで、ロータリーの出番です。世界中から21のクラブがグローバル補助金プロジェクトに参加し、この病院が必要としていた設備を提供したのです。私が9月にこの病院の産科病棟を訪れると、最新の設備がそろっていて、患者は必要なケアを——世界中のあらゆる母と子が受けるべきケアを——受けていました。

ブラジルでは、地元のロータリアンが日本のロータリアンと共に、リソース不足になっている新生児集中治療室の収容力を大幅に向上させるグローバル補助金プロジェクトを実施しました。新しい保育器やモニター、その他の設備によって、地元の病院で救われる新生児の数は毎年増えています。

モンゴルでは、ニュージーランドの職業研修チーム（VTT）が医師と助産師を対象とした緊急時対応技術の研修を企画し、助産師に近代的なベストプラクティスを教えるプログラムを立ち上げ、調査の上、モンゴルの文化に合った出産前教育のマニュアルを作成しました。チームが初めてモンゴルを訪れた2013年から2017年の間に、モンゴルの新生児死亡率は1,000人当たり11.2%から9.1%に減少し、妊産婦死亡率も減少しました。

私が思う変革的な奉仕というのはまさにこういうことで、ロータリアンが何より得意とすることでもありません。ロータリーが他に類を見ない奉仕活動を行うことができるのは、世界中に広がるロータリーのネットワーク、地域社会ではロータリーが人々の最も必要としていることを把握していて、会員たちが数えきれないスキルや職業にまたがる専門知識を持つおかげなのです。また、私たちが最も必要としている人々に援助の手を差し伸べることで、私たちは彼らのインスピレーションになることができるのです。

BARRY RASSIN

2018-19年度 国際ロータリー（RI）会長

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

原文（英語）はこちらから

RI R I 会長メッセージ 3

R I 会長 バリー・ラシン

特集 自殺を防ぎ、命を未来へつなげる活動 7

命の重み、感じてますか？

徳島南 R C / N P O 法人アプローチ会理事長 勝瀬 烈 /
東京東江戸川 R C 嶋村文男 / 佐伯 R C / 江南 R C

特集 母子の健康月間 16

安全なお産のために

ホンジュラスで“母子の健康”事業

相模原橋本 R C

会話を始めよう 18

バリー・ラシン R I 会長、環境への取り組みを語る

THE ROTARIAN 4 月号から

- 6 ●ロータリーとは
- 37 ●パズル de ロータリー / 詰め碁
- 39 ●エバンストン便り
- 40 ●財団管理委員長からのメッセージ **RI**
- 41 ●お知らせ 新 I A C / 2019 - 20 年度版ロータリー手帳の
ご案内 / 地区別クラブ数・会員数一覧表 / 『友』5 月号主要記事
予定
- 42 ●日本ロータリー分布図 / 奥付
- 43 ●パズルの答え / 内外よろず案内 / 詰め碁の答え / 編
集部のあとがき / 内外よろず案内への情報募集

米山梅吉生誕 150 年記念 22

米山梅吉と福島喜三次のダラス邂逅

記念館創立 50 周年に当たって

(公財)米山梅吉記念館理事長 積 惟貞

RI ロータリーを活用しよう 25

THE ROTARIAN 3 月号から

視点 ガバナーのロータリー・モメント 28

第 2610 地区 若林啓介 / 第 2620 地区 星野喜忠 /

第 2630 地区 木村静之 / 第 2750 地区 服部陽子 /

第 2760 地区 村井總一郎 / 第 2780 地区 脇洋一郎 /

第 2640 地区 檜畑直尚 / 第 2650 地区 中川基成

よねやまだより 32

CLOSE UP! 学友会⑤ タイ米山学友会

People of action around the globe 34

世界中で活躍「世界を変える行動人」THE ROTARIAN 4 月号から

NEW GENERATION 36

米山学友 マシヤド・ダニエル /

ローテックス 篠田有伽

CLUB INNOVATION 38

イタリア ナポリパルテノペ R C THE ROTARIAN 4 月号から

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



●本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。
●縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

4月は母子の健康月間です



4月は母子の健康月間です。ユニセフ(国連児童基金)によると、毎年、5歳未満で命を落とす子どもは世界で500万人を超えます。ロータリーでは、予防で助けられる母と子が命を落とすことがあってはならないと、さまざまな活動を行っています。第2780地区(神奈川県)の相模原橋本RCは、中米・ホンジュラスの医療施設にエコー検査のための機器を贈り、同時に医師・看護師らの研修を行いました(P16～17)。

ロータリーの友 委員会

委員長 片山 主水(名古屋東南)
副委員長 鈴木 宏(宇都宮北)
RI理事 石黒 慶一(鶴岡西)
RI理事 三木 明(姫路)

特別顧問 上野 孝(横浜)
安平 和彦(姫路)
顧問 片岡 信彦(土浦南)
橋本 長平(京都東)
清水 良夫(横浜)
柳谷 悦磨(能代)
田山 雅敏(上野東)
柳澤 光秋(高知東)
新本 博司(那覇)
浅田 豊久(東京六本木)
相談役 板橋 敏雄(足利東)
神崎 正陳(茅ヶ崎湘南)

地区 代表委員

2500 石岡 幸雄(帯広北)
2510 櫻井 政経(札幌)
2520 勝部 民男(盛岡)
2530 佐藤 和子(福島中央)
2540 加賀 美奈(大曲)
2550 村上 龍也(宇都宮西)
2560 米山 智哉(三条)
2570 矢島 淳一(本庄)
2770 恵川 一成(大宮シティ)
2790 椎名 博信(習志野)
2800 大泉 好(酒田東)
2820 小貫 啓司(水戸西)

2830 葛西 徹(弘前)
2840 市村 信也(藤岡南)
2580 田村 浩康(東京臨海)
2590 今村 嘉男(横浜中)
2600 滝沢義一郎(駒ヶ根)
2610 堂田 重明(富山)
2620 佐藤 正幸(甲府)
2630 若山 雅彦(岐阜加納)
2750 大日方 真(東京赤坂)
2760 古田 嘉且(江南)
2780 中村 辰雄(相模原南)
2640 竹中 喜廣(和歌山)

2650 中西 知(あすか)
2660 木村 芳樹(大阪南)
2670 三浦 聖人(観音寺)
2680 松尾 邦光(加古川中央)
2690 松山 忠造(岡山)
2700 浦山 隆行(門司西)
2710 松下 雅人(尾道)
2720 赤川 治之(大分中央)
2730 深尾 兼好(鹿児島西)
2740 遠田 公夫(佐世保)
編集長 野崎 恭子

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,787、会員総数1,214,363人（2019年2月15日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,261、会員数89,486人（2019年1月末現在）となっています。

2018 - 19 年度 RI テーマ



インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

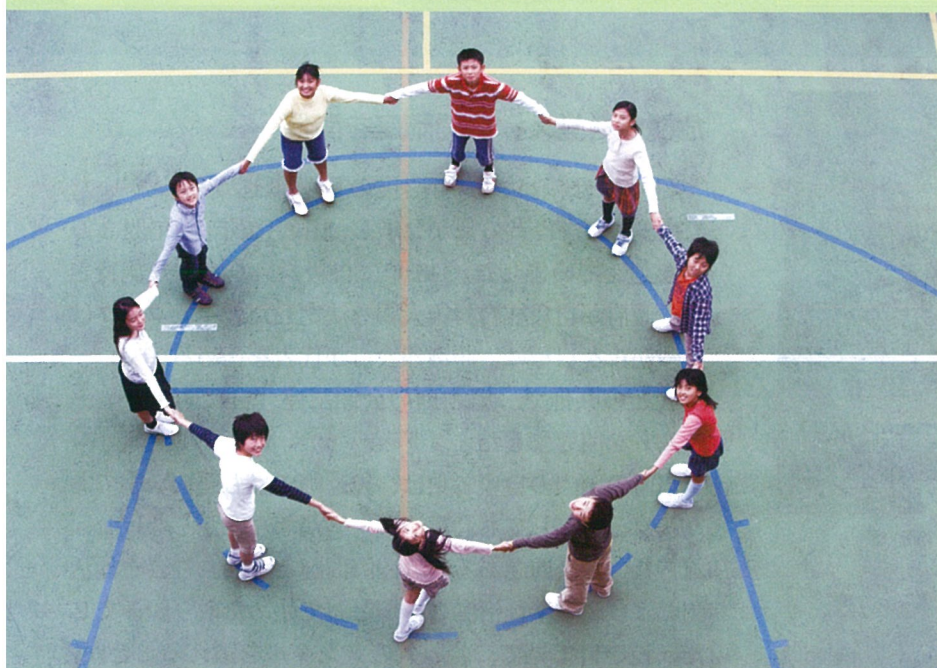
四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



特集 の重み、 感じてますか？



2018年の日本の自殺者数は2万598人。近年、減少傾向にあるとはいえ、妊娠婦や若者では死因のうち、自殺が多くを占めています。特に若者（15～34歳）を対象にした国際比較では、他の主要先進国の死因の第1位が「事故」であるのに対し、日本では「自殺」がトップ。少子化が叫ばれる中、日本の未来を担うべき人たちが自らの命を絶っている現状があります。そんな現状を憂え、自殺防止を訴える活動を行うクラブ、自殺防止に取り組む団体を支援するクラブ、さらには命の大切さを伝えようと活動するロータリークラブがあります。



地域と共に 11 年 自殺防止への取り組み



徳島南 R C

全国で年間 3 万人以上の自殺者が続く状況を地域から変えていこうと、徳島南ロータリークラブ(RC)は 11 年にわたり自殺防止の取り組みを続けています。近年減少傾向にあるとはいえ、2018 年の自殺者数も 2 万人以上。ネット上のいじめによる自殺といった新たな問題にも目を向けつつ、地域住民と共に取り組む活動の軌跡をご紹介します。

今年度の開催チラシ▶



危機感を覚え、公開講座を開催

日本では、バブル崩壊後の景気低迷が続いていた 1998 年に自殺者の数が急増し、以降 14 年間、年間 3 万人を超えていました。06 年に自殺対策基本法が施行され、政府が自殺総合対策大綱を決定した翌年、クラブは自殺防止を目標に、勝瀬烈会員が代表を務めるアプローチ会との共催で、第 1 回の公開講座「自殺防止フォーラム」を開きました。

当時の国内の自殺者数は、先進国で最も悪い数字であり、クラブとしても会員一人一人がなんとかしなければならない社会問題あるいは国際問題と考え、社会奉仕活動および職業奉仕活動の一環として始めた取り組みでした。長い目で見て、若い人のメンタルを鍛えることが、一番効果的な自殺防止につながると考え、初回は思春期の自殺防止に特化して取り組みました。

具体的には「職場や学校の自殺の問題を探る」をテーマに、ロータリアンの弁護士や精神科医、内科医がパネリストを務め、シンポジウムを行いました。冒頭、飯忠悟ガバナー(当時、以下同)がロータリーの社会奉仕活動を、一般の参加者に説明していたことが思い出されます。

また、徳島大学医学部精神科教授の大森哲郎氏が「自殺に対する徳島県の取り組み」について講演。気象エッセイストの倉嶋厚氏は、自身のうつ病体験を語りました。「病院の屋上から何度も飛び降りようと思いましたが、今元気に話ができるので、生きていて良かったと思う」といった話が聞かれ、聴衆の心を打ちました。

さまざまな問題を浮き彫りに

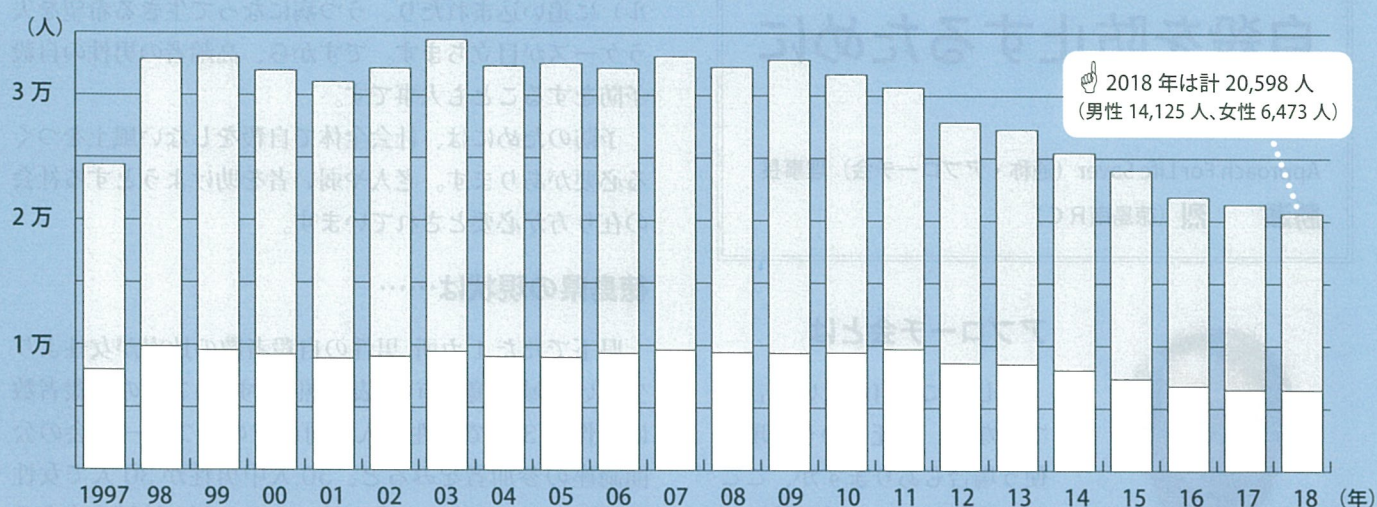
第 2 回は 09 年に「自殺サミット 2009 in 徳島」と銘打って開催。徳島赤十字病院救急部の担当者や、いの

全国の自殺者数

男性

女性

※表は警察庁のデータから作成



ちの電話、アプローチ会、県の精神保健政策課の自殺対策係、産業医など、自殺防止に携わる多くの人たちが徳島県下で一堂に会し、自殺対策の必要性を共有し、自殺防止に取り組む決意を発信しました。

第3回(10年)は「多感なメンタルヘルスを万全なものにするために家庭(父親・母親)・教師・本人は何をすべきか」をテーマに、シンポジウム形式の公開講座としました。思春期に影響を与える親や教師、友達などの理想像を議論。父親としての立場で、元徳島大学名誉学長の齋藤史郎氏らに参加してもらいました。

以降、第4回と第5回は、うつ病などを題材にした思春期の自殺防止のワークショップ。第6回は、家庭(父親・母親)・教師・本人は何をすべきか。第7回は、依存症について。第8回は、性欲・食欲・睡眠をいかにコントロールするか。第9回は、母性と父性について、をテーマに公開講座を開き、さまざまな角度から自殺防止のための方策について話し合ってきました。

記念すべき第10回を迎えて

前年度は第10回の記念として、予算も多めに取り、大々的に実施しました。事前に徳島県教育委員会とタイアップして、県下中学校、高校の計125校241人の先生(生徒指導・養護担当教師など)を対象に、自殺防止に関するアンケートを実施。自殺に対する考え方や防止についての意見を集めると同時に、自殺防止について改めて考えていただきました。アンケートの結果は公開講座で発表しましたが、地域の先生たちが地道に自殺防止に取り組んでいる様子が伝わってきました。

公開講座は「思春期から青年期をいかに上手に過ごすか」をテーマとし、110人の参加を得ました。思春期の自殺を防止するため、思春期の特性や子どものSOS

のサイン、誰かに相談する重要性を訴えました。続いて「もし、身近な人が自殺を考えていると分かったら、あなたはどうしますか」をテーマに、親、子ども、観察者それぞれの立場になって意見を出し合いました。

また、「相談するのは恥ずかしいことではない」と記載したパンフレットを、教育委員会を通じて中学と高校、看護学校、クラブの関係企業などに230部配布し、今も各所に掲示してもらっています。

若者を取り巻く新たな問題への着手

11回目の今年度は昨年12月9日に開催。最近、特に若い人にとっては片時も手離すことができないスマートフォンに焦点を当て、「SNS(会員制交流サイト)を使って感じる諸問題」をテーマに公開講座を開きました。ネット依存症、SNSを利用したいじめや性的被害についての話をしました。当日は桑原征一ガバナー、徳島県医師会の齋藤義郎会長が駆け付け、クラブの取り組みへの応援メッセージをいただきました。

第1部では徳島県警本部少年サポートセンター所長補佐の楠悦子氏をはじめ4つの講演を通じてSNSの問題点を考え、続く第2部はワークショップ形式で「SNSを上手に使うために何をすべきか」をテーマに話し合い、参加者全員に当事者としての意識、実際に行動する意志を持ってもらうようにしました。

これまで10年以上にわたり自殺防止活動が続ける中、必要だと感じるのは、現代社会で全ての人が抱くであろうストレスやコンプレックスを、自分一人で解決しようとしめないこと。まずは身近な人に相談できる環境を作ることが大事で、悩んでいる人を孤立させないのが最も重要です。これからも活動が続けることで、地域社会、未来への貢献ができればと思います。(第2670地区 徳島県)

自殺を防止するために

特定非営利活動法人

Approach For Life Saver (通称・アプローチ会) 理事長

勝瀬 烈 (徳島南 R C)



アプローチ会とは

はじめに、自殺という言葉ではなく、自死という表現を使う場合もありますが、ここでは自殺という言葉を使わせていただきます。

日本の自殺者数は、バブル崩壊後の低迷が続いた 1998 (平成 10) 年に、前年の 2 万 4,391 人から 3 万 2,863 人に急増し、以降、3 万人台が続きました。私は医師ですが、その頃一緒にゴルフをしていた仲間内でその状況に危機感を持ち、何か役立つことをしようと、06 年にゴルフ会の名称だったアプローチ会を、そのまま自殺防止の奉仕活動のための会名にして活動を始めました。

その後、3 年間の活動の実績が認められ、09 年に N P O 法人に認証されました。自殺防止は精神科医や専門家だけの問題ではなく、地域の一人一人の問題と捉え、草の根運動として取り組み続けています。約 50 人の会員が、現職を勤めながら奉仕活動に努めています。

自殺防止は多くの人が関わる問題です

2018 年の自殺者は全国で 2 万 598 人でした。男女比は男性 1 万 4,125 人、女性 6,473 人で、男性が倍以上です。また、65 歳以上が 3 割を占めています。高齢

者は、健康を損ねるなどして介護を要する状態 (フレイル) に追い込まれたり、うつ病になって生きる希望を失うケースが目立ちます。ですから、高齢者の男性の自殺予防をすることも大切です。

予防のためには、社会全体で自殺をしない風土をつくる必要があります。老人や弱者を助けようとする社会の在り方が必要とされています。

徳島県の現状は……

県下でただ 1 カ所、男性の自殺者数の比率が女性より少ない地域が鳴門市 (下表参照) です。17 年の自殺者数は男性が 3 人で女性 5 人。同市でのアプローチ会の公開講座の参加者をみると、50 人中男性が 30 人で女性を上回っています。一方、他のほとんどの地域の当会の公開講座では女性の参加者が 8 ~ 9 割を占めています。

鳴門金時芋や梨、レンコン作りが盛んで、農業を通じて健康維持に努め、それに伴う経済的な豊かさも考えられますが、何よりも公開講座に気軽に参加し、社会生活を楽しもうとする風土が男性の自殺防止につながっていると思われます。健康を維持し、ストレスを気にせず、社会に溶け込み生活を楽しむことが大事なようです。

アプローチ会は活動開始から 13 年、徳島南 R C と 11 年にわたり自殺防止活動を行ってきました。また、いち早く E メールでの相談を開始。医師会と協同で健康問題を起因とする自殺の防止、老人クラブ連合会や地域包括センターと高齢者の自殺防止にも取り組んできました。徳島県の自殺者数 (右下表参照) が、昨年は 89 人。10 万人当たりの自殺死亡率は 12.0 人 (全国平均 16.3 人) で、全国で最も低い数値となりました。これまでの活動が少しは役立っているのでは、と喜んでいます。

問い合わせは ▶▶▶

N P O 法人アプローチ会

Tel & Fax : 088-622-1226

E-mail : info@afls.jp

改めて

徳島県って？

四国の東部にあり、県庁所在地は徳島市。推計人口は今年 1 月 1 日時点で 73 万 5,256 人 (うち男性 35 万 720 人、女性 38 万 4,536 人)。全面積の約 8 割を山地が占める自然豊かな地で、鳴門海峡の渦潮や祖谷溪などの観光資源があります。農作物と養鶏が盛ん。有名な「阿波踊り」は約 400 年の歴史を持つ庶民のお祭りで、日本三大盆踊りの一つと称され、毎年 130 万人以上の人出でにぎわいます。

徳島県内の住所地別自殺者数 (2017 年)

住所地	男	女	住所地	男	女
徳島市	31	11	名東郡	0	0
鳴門市	3	5	名西郡	4	4
小松原市	7	3	那賀郡	1	1
阿南市	8	5	海部郡	3	0
吉野川市	3	2	板野郡	6	4
阿波市	2	0	美馬郡	3	0
美馬市	2	2	三好郡	1	0
三好市	4	0	県外	5	1
勝浦郡	1	0	不明	1	0

※データ提供・アプローチ会

Q & A

勝瀬理事長に
聞きました！

Q. 自殺の予兆には、どのようなものがありますか？

予兆を見極めるのは非常に困難ですが、年齢別に考えると以下のようなことが原因とされます。

思春期の自殺……友達間でうまくやれない、いじめ、家族からの暴言暴力、新型うつ病など。

働き盛りの自殺……過重労働やパワハラ、適応障害や発達障害など。

高齢者の自殺……健康問題や経済問題、認知症・うつ病、家族の介護問題など。

上記の例はいずれの場合も、最終的に助けてくれる人がなく、社会的に存在価値を認められなくなり、希望をなくしてしまった状態と考えられます。このような状態が自殺を引き起こす要因となります。

Q. 自殺の予兆が見られた場合、どう対処すればよいのでしょうか？

人は希望を失った時に死のうと思うようになります。希望を持てるようにすることが、自殺予防には大事です。少しでも周囲の人のサポートがあれば、それをよりどころに生きる希望を見いだします。

また、うつ病になると必要以上に悪い方に考えてしまいます。周囲の人が専門医につなぐことが大事ですが、その見極めは非常に難しいと思われます。本人を説得しても嫌われないような人間関係（夫婦・親子関係、友人関係、雇用関係など）が求められます。

Q. 反対に、自殺の予兆が見られる人に、絶対にしてはならないことはありますか？

上記で述べたように、孤立させないことが重要だと思います。“絶対”とは言えませんが、予兆に気付い

ても無関心で人任せにしないことが、孤立を防ぐ一つ的手段だと考えます。

Q. 身の回りの人の自殺を防ぐため、私たちが普段から気を付けておくことは何ですか？

自殺予防には、以下の通り3つの要素が必要です。

1次予防（グッドヘルス）……心身ともに健全な人をつくる。傷病を得ると、その痛みに耐えかねて死のうと思ったりします。身体的に苦しく、さらになん治療や人工透析などの治療費で経済的に苦しくなると自殺を考えるのではないかと思います。そうならないためには健康の保持、また、健康のための広報も重要です。

2次予防（グッドメンタル）……希望をなくして死にたいと思う人への対応と治療。うつ病になったり認知症になったりすると、マイナス思考が強くなり、死のうと思ってしまいがちです。既に症状がある場合には、入院治療や服薬も必要になります。

3次予防（グッドコミュニティ）……未遂者対策、遺された家族の対処など。周囲の人にのけ者にされたり、いじめられたりして社会から孤立すると、社会の一員という感覚がなくなり、希望をなくして死のうと思うようになります。加えて、自殺で身内を亡くした家族にも、周囲が優しく接する必要があります。

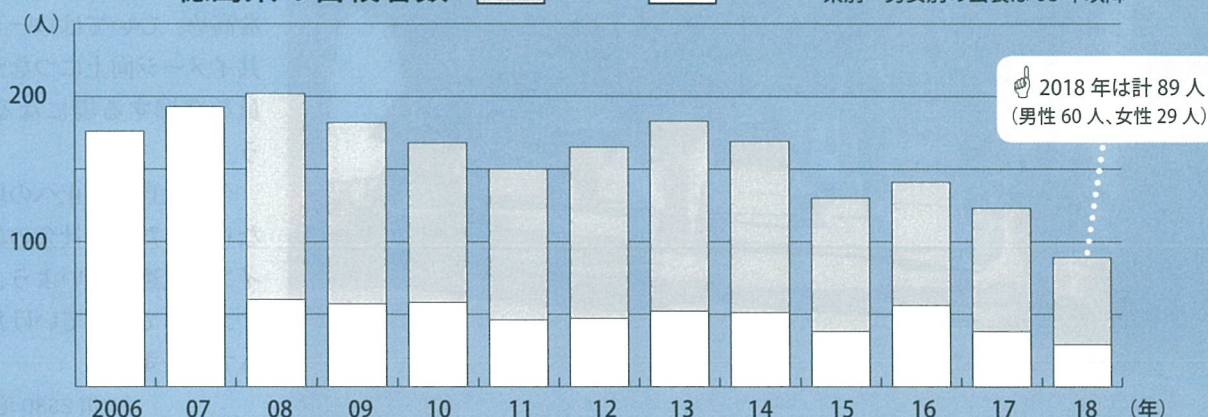
やはり普段からコミュニケーションを取るのが一番です。希望を持てるようにするには、周囲の人や社会の全員が支える環境を構築すること。人は社会の中で役割を見いだせば、少々苦しくても生きる元氣を得ることができると考えます。これは、思春期の若者においても、働き盛りのサラリーマンにも、高齢者にも当てはまります。

自殺防止は、全国の皆さんに関わる問題だと思います。どこにでも卓話に伺いますので、声を掛けてください。

徳島県の自殺者数

■ 男性 ■ 女性

※警察庁のデータから。
県別・男女別の公表は08年以降



👆 2018年は計89人
(男性60人、女性29人)

子どもの命は 地域で守る！



東京東江戸川RC 嶋村 文男



「自殺のピーク」について、厚生労働省の『自殺対策白書』によると、男女とも最も自殺者が多いのは5月。しかし、自殺総合対策推進センターによると、小学生から高校生では9月1日の自殺者が最も多く、学校段階別では中高生が9月1日、小学生は11月30日が最多となっています。

9月1日に多い子どもの自殺

私たちのクラブでは2018年9月2日、創立50周年記念事業として、例会場でもあるタワーホール船堀大ホールで「子どもの命は地域で守る・子どものサインを見逃さないためには」と題したシンポジウムを開催。第1部は基調講演、第2部はパネルディスカッションを行いました。今回のシンポジウムは、私が会長を務めていた2017年2月に実施した地区補助金事業「いじめ防止 青い鳥プロジェクト」の続編であり、地域社会に向け、将来を担う若者の“命”について考えてほしいと訴える企画です。「夏休み明けの9月1日に子どもの自殺が多い」という問題に向き合おうと、開催時期も同日に近い日にしました。

子どもたちは365日悩んでいる

第1部の基調講演者、NPO法人・若者メンタルサポート協会理事長の岡田沙織氏からは、実際にSNS（会員制交流サイト）に書き込まれた子どもたちの悩みや叫びが紹介され、子どもたちがギリギリまで独りで悩み続けている実態を垣間見ることができました。彼女は自身

のブログに送られたメッセージに、「あなたは何も悪くない」「あなたが頑張ってきたの、知っているよ」と丁寧に答えているそうです。ただし、言葉掛けは、その子の気持ちを理解してからすることが大切で、死のうと思っている子に投げ掛けてはいけないう言葉がある、との説明もありました。

「この時期（9月）だけでなく、子どもたちは365日悩んでいる。だから日頃から子どもたちの声に耳を傾けてほしい」。また「子どもの自殺や自傷が増えたのは、私たち大人が満たされていないから」という言葉から、これは私たち大人の問題、地域社会全体の問題でもあると痛感させられました。

第2部のパネルディスカッションでは「気づきと傾聴」というテーマで、医師、学校関係者、行政サイド、そしてクラブの岡村利之会長も参加し、おのおのの立場で子どもの自殺や自傷について意見を交わしました。

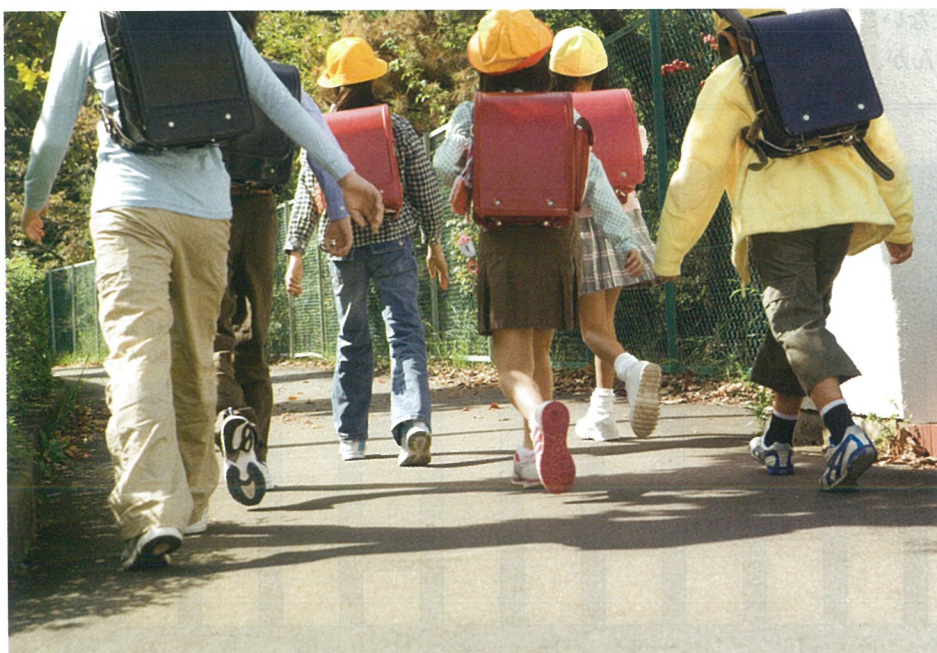
地域社会の陰に光を照らす

私は、ロータリーにおける社会奉仕とは、行政の光が当たらないところに光を当てることだと思っています。今回のシンポジウムからも、そうした陰の部分を見つけることができたと思います。

私たちは日々、職業人として社会に奉仕する気持ちを心掛け、地域社会に信頼される人になれるように努力しなければなりません。それがロータリアンとしての自覚を高め、ひいてはロータリーの公共イメージ向上につながり、新会員を発掘する場になるのでしょうか。

今回は自殺防止への取り組みとなりましたが、社会のあらゆるサインを見逃さないよう、ロータリーアンとして努めていけたら、と思っています。

（第2580地区 東京都）



いのちの電話を支援

チャリティー公演開催



佐伯RC



「いのちの電話」の活動は、1953年にイギリス・ロンドンでの自殺予防のための電話相談が始まり。日本では1971年に東京で、ボランティア相談員による活動が開始されました。現在、(一社)日本いのちの電話連盟には約50のセンターが加盟しており、約6,500人の相談員が活動しています。

地元出身の歌手がサプライズ共演

当クラブでは2019年1月20日、佐伯文化会館大ホールで「第3回『大分いのちの電話』のためのチャリティーコンサート」を開催しました。

当日前半は、(社福)大分いのちの電話の勝谷齊事務局長と司会者とのトーク形式による基調講演に続き、「心に響け」をテーマに、津久見樫の実少年少女合唱団の皆さんが歌声を披露しました。今回、佐伯市出身で国際的な活躍をしているテノール歌手・土崎譲氏が、ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」のトラップ大佐役で登場し、同合唱団とサプライズ共演。土崎氏は前日19日に佐伯市でソロリサイタルを開き大成功を収めたばかりで、その興奮がまだ冷めやらぬ中での出演とあって、会場は大いに沸きました。

命の大切さを考え、社会貢献の意義を学ぶ

後半は土崎氏と地元ゆかりのソプラノ歌手、ピアニストによる華麗な演奏が繰り広げられました。最後は合唱団も加わり、シスター古木涼子作詞・作曲「いのち」の合唱で幕を閉じました。

来場者は約600人で、集まった募金は33万1,730円、全額を大分いのちの電話に寄付しました。今回は「いのちの電話」の活動を多くの市民に周知するとともに、ボランティア相談員たちにロータリークラブからエールを送る機会ともなりました。また、合唱団として出演した若者にとっては、演奏を通じて社会貢献の意義を学ぶ機会になったと思います。

今後も大分いのちの電話に協力できるような、社会奉仕活動を続けていきたいと考えています。

(第2720地区 大分県)



勝谷氏の基調講演



テノール歌手の土崎氏



命のバトンを未来へ



中学校で出前講座

江南 R C



「出生数」と「児童虐待」について、厚生労働省によると、2018年の出生数は92万1,000人で、1899年の統計開始以来最少だった前年の数値を更新。せっかく誕生した命がある一方で、児童相談所の児童虐待対応件数は増加傾向にあり、17年は13万件以上。虐待による死亡事例は年間約50件に上ります。

胎児の重さ、出産を体感

当クラブは2018年10月31日、江南市立古知野中学校で、2年生250人とその保護者、学校関係者といった大人たちも対象に含め、「いのちについて考える 生命誕生、そしてつながり」と題した出前講座を開きました。命の重みや大切さを実感することで、自分自身の尊さを再認識してもらいたい。同時に友人を認め、助け合う心を育み、将来にわたって有意義な人生を歩み、助け合う社会を実現したいと願って開いた講座です。

前半は、助産師の前田弘子氏による講演を行いました。2～10カ月の経過を示す9体の胎児人形を、生徒をはじめ参加者全員に抱いてもらい、命の“重さ”を感じてもらいました。また、代表者2人が布の袋を使って出産を疑似体験し、赤ちゃんが産道を通して生まれてくるまでの大変さを知ってもらいました。

さらに、わが子の誕生を喜んで親が詠んだ詩を読み聞かせたところ、10カ月の胎児人形をずっと抱いていた生徒から「命の大きさと重さを感じました。母親への感謝の気持ちを持って、これから生きていきたい」との感想が聞かれました。



生徒に語り掛ける近藤会員



つないできた命を次の世代へ

後半は、当クラブ会員の近藤道磨住職が講演し、次のように語り掛けました。

「君たちには両親がいる。そして、それぞれには祖父・祖母がいる。さらには祖先があるのですが、その1人でも欠けていれば、今の自分という存在はありません。命のつながり、リレーみたいなもので、今、自分にバトンがつながったということです。これは奇跡です。他には代えられない尊い命なのです。今こうして生きているというのは、とてもありがたいことです。『ありがたい』とは『有ることが難しい』と書きます。なかなか起こり難いこと、奇跡のようなことに対して、不思議と感謝の気持ちを感じるから、『ありがたい』という言葉があります。あなたはありがたい存在、本当に大切な存在なのです。粗末にできないのです。自分がそうであるから、隣にいる人も同じように大切な存在なのです」

講座の後、生徒たちは教室に移動し、感想文を書きました。そこには、次ページに紹介するような言葉がつけられていました。

日本では今、多くの若者が自ら命を絶つ選択をしています。感想文を読んで、多くの生徒が命の大切さを改めて実感してくれたと感じました。会員一同、実施して良かったと思っています。

(第2760地区 愛知県)

生徒からの



生まれてきて良かったと思った。自分のことがあんまり好きじゃなかったけど、少しは好きになったと思う。かけがえのない命を大切にしていきたい。

6カ月ぐらいからこんなに重いのか。予想していた重さを超えていました。こんな重いのをお腹の中で育てるとはすごい。父親になったら、全力でサポートしたいです。



実際に胎児人形を抱いて、みんな最初はあんなに小さかったんだなと思いました。自分にもそんな時が必ずあって、お母さんは大変な思いをして産んでくれたと思うので、改めて感謝の気持ちを伝えてみようと思いました。お母さんや周りの人たちが頑張って僕を育ててくれたと思うので、この命を大事にして生きていきたいなと思います。周りの人の命も大切に、かけがえのないものなので、それもしっかりと理解しながら生きていきたいです。

命の誕生を学び、とても感動しました。最初 0.1mm から今の私の身長に成長できたのは、全て親のおかげだと思っていたけれど、自分では覚えていないけれど、ちゃんと“生きたい”と思って生きていたんだなと知りました。命を大切に生きたいです。



私たちが生まれるまで、お母さんやお父さん、周りの人みんなが支えてくれて、氣遣ってくれたおかげで、今、自分たちがいるんだなと思いました。私が生まれてくるまでどんなことがあったか、大変だったか、お母さんに聞いてみたいなと思います。



今の自分は、いろいろな偶然が重なってできた存在で、奇跡なんだなあと感じました。私もこの命を大切に、命のリレーをつなげていきたいです。

安全なお産のために

ホンジュラスで“母子の健康”事業

相模原橋本RC

ホンジュラス共和国って？

中央アメリカ中部にあり、首都はテグシガルパ。面積は11万2,490km²（日本の3分の1弱）、人口約930万人で、スペイン語が話されています。通貨はレンピーラ（1レンピーラ＝約4.5円）。一人当たりの国民総所得（GNI）は約2,300ドル（25万円弱）。主要産業は農林牧畜業（コーヒー、バナナなど）。日本とは1935年に外交関係を樹立し、一時中断はあったものの、良好な関係が続いています。1998年、ハリケーン・ミッチによる被害の際には、国際緊急援助隊としては初となる自衛隊の医療部隊を派遣しています。

研修を通じて技術と意識の向上に寄与

私たち相模原橋本ロータリークラブ（RC）は、第4250地区のダンリRCを実施国クラブ、特定非営利活動法人AMDA社会開発機構（AMDA-MINDS）を協力団体として、ホンジュラスのエル・パライス県で「新生児および妊産婦死亡率の改善（エコー受診率の向上）」を目的としたグローバル補助金事業「El Paraiso Safe Childbirth Project」を実施。該当する重点分野は「母子の健康」で、補助金総額は11万ドル（約1,200万円）。2016年12月の補助金事業承認から18年11月の最終報告書承認まで、それに前後してクラブ理事会決議から事業終了式までを含めると、約3年間にわたる事業でした。

本事業では、エル・パライス県内の3カ所（エル・パライス市、トロヘス市）の母子保健センター（CMI）に、超音波診断装置（エコー）を設置し、医師・看護師にはその使用方法や検査の研修を行いました。研修は、地域の基幹病院であるガブリエラ・アルバラド病院（通称ダンリ病院）に勤務し、自身の医院も営むダンリRC会員の産婦人科医、エドガルド・バレラ医師に担当してもら

い、計10日間の現地訓練と3日間のフォローアップ研修を行いました。医師・看護師の多くは初めてエコーを扱ったとのこと。専門医の少ない地域で看護師もエコー検査ができるようになり、医師の負担が減るだけでなく、看護師の意識向上にもつながり、予想以上の効果が得られました。視察で訪れる度にスキルアップしていくCMIスタッフの姿を見て、とても心強く感じました。

啓発のためのボランティア育成

エル・パライス県は、山間部の村々に小さな保健センターが点在しています。この山村の妊産婦に、いかにしてエコー検査受診の必要性を周知するかが一つの課題でした。せっかくエコーを導入しても、利用されなくては意味がありません。これを可能にしたのが、今回の事業で育成した山間部保健ボランティアです。

ボランティア育成のため、AMDA-MINDSが3つのCMIで計24日間の研修と3日間のフォローアップ研修を実施。彼らにはエコー検査を促すための啓発活動を通じて多くの妊産婦に受診を勧め、施設分娩を推奨（山間部は助産師による自宅出産が多い）するなど、現地の状況から、より安全な周産期を過ごせる環境を整えました。ボランティアには、各自が住む山村地域だけでなく、時には直接妊産婦の家を訪ねて、エコー検査の受診を勧めてもらいました。





エコー検査を受けた妊産婦
シルビア・レイエスさん(31歳)から

※ 2018年10月18日、ダンリ病院にて帝王切開でフェルナンダちゃん(第1子)を出産。

エコー検査で前置胎盤と子宮筋腫が見つかりました。そのため通常より頻繁に検診を重ね、エコー検査も5回以上受けました。私設の病院ではエコー検査に600レンピーラかかると言われていましたが、CMIにエコーが寄贈され、毎回150レンピーラで検査が受けられました。私にも手の届く費用で、支払うことができました。とても感謝しています。

高額な渡航費を負担した会員の苦労は並大抵ではありません。しかし、現地視察を重ね、積極的に情報収集したからこそ、実を結んだ活動もあります。

現地ではたびたび停電が起きます。そこで、安定的に検査を行うため、エル・パライスCMIには、当初の計画にはなかった発電機を導入。また、エコーが故障してしまったエル・パライス県保健事務所と、産婦人科専用のエコーがなかったダンリ病院へは各1台(計2台)を追加導入しました。結果、導入した機器はエコー(加えて専用架台とカバー)および無停電電源装置(UPS)各5台、検査用ジェルなど消耗品5式、ガソリン

式発電機1台。費用の捻出は容易ではありませんでしたが、さらなる信頼関係を築くことができました。

持続可能性を求めて

エコー検査は、私設の病院で600～1,000レンピーラ(約2,700～4,500円)と、ホンジュラス国民にとっては大変高額です。多くの妊産婦、特に山間部に住む妊産婦は、都市部までの交通費や宿泊費、検査費などを工面できず、胎児の状況を把握できぬままの出産となります。

そこで、本事業では各CMIでの検査を1回100～150レンピーラとしました。貧困層に対しては無償医療も行っているため、検査の有料化を理解してもらうには時間がかかりましたが、検査費をあえて負担してもらうことで、検査に必要な薬剤などの消耗品やメンテナンスの費用を捻出することができ、事業終了後も持続可能な運用が確保できるようになります。

当初は高機能の日本製機器の導入も検討しましたが、メンテナンスを考えると、現地調達が必要となり、事前の調査でも、山間部の保健施設へ持参して使うため、「高機能よりも携帯性」が必要であると確認。検討を重ねた結果、出張のメンテナンスに対応しており、持ち運び可能な機器を現地の販売代理店で調達しました。

エコー検査では妊娠の早期確認や出産予定日の決定だけでなく、子宮外妊娠や胎児の障害、死亡といったリスクをいち早く発見できます。事業期間中、2,431回の検査で妊娠の早期確認が236件、リスクのある妊婦を協力施設のダンリ病院に搬送したのが140件。機器のメンテナンスを3回行い、移動検査も実施しました。

視察から学び、課題を解決

現地視察は全11回。移動時間も長く、貴重な時間と

事業の周知と、引き継がれる思い

事業開始以降、現地のテレビ局、新聞社の取材を受け、日本でも新聞各紙が紹介してくれました。当クラブのフェイスブックへの投稿回数は49回。閲覧者から約1万5,000件もの「いいね!」をいただき、ロータリーの公共イメージ向上にも貢献できたと思います。

本事業を通じて見えてきた、さらなる課題がありました。より山間部の保健施設への機器の運搬です。この課題にはプローブ型と呼ばれる、より軽量のエコー機器が有効ですが、本事業の趣旨に賛同してくれたJICAホンジュラス事務所がこれを6台導入し、私たちに代わって現地でのエコー検査を進めています。他にも課題は尽きませんが、安全な出産と新生児死亡率の改善、妊産婦死亡率の改善が進むことを、心から願っています。

(第2780地区 神奈川県)



原幹朗実行委員長とバレラ医師(ダンリ病院で)



(バリー・ラシン R I 会長、環境への取り組みを語る)

会話を始めよう

バハマは国土の 80% が海拔 1.5m 以下。つまり、科学者の予測通りに海面が上昇すれば、ニュープロビデンス島の丘の上に建つバリー・ラシン国際ロータリー (R I) 会長の家も、いつの日か海辺の不動産物件に分類されることになるかもしれません。「わが国を見ると——気候変動は私にとって死活問題です」とラシン会長。「私たちが何もしなければ、この国はなくなってしまうのです」

環境問題はロータリーの 6 つの重点分野ではありませんが、そのいずれとも深く関係しています。『the Rotarian』のダイアナ・ショーバーク編集委員がラシン R I 会長に、ロータリアンが自分たちの問題として地球の保護に取り組むべき理由、方法を聞きました。

なぜ、ロータリアンが気候変動のことを気に掛ける必要があるのでしょうか。

ロータリアンは、この世界のことを大切に思っています。この世界をより良い場所にしたい、と思っています。それは、何も 6 つの重点分野に限った話ではありません。もっと大きな話です。世界全体を見て、どのようにしたらより良い世界にできるかを考えなくてはなりません。海面上昇で国土が失われるとしたら、大型化する嵐により水の供給が途絶えたり、人々の暮らしが崩壊するとしたら、それだけ助けを必要とする人が増えるわけです。ですから、環境問題に取り組むことはロータリーにとって究極的な使命を果たすことにもなります。環境問題にもしっかり対処していかなくては。人道援助活動を行う団体として、環境問題に取り組む義務があるのです。私たち

はこの問題を取り上げないといけません。

気候変動について講演を行うと、ロータリアンからどのような感想が寄せられますか。

前向きな感想がたくさん寄せられます。95% の人は、ロータリーが環境問題について話し合う時が来ている、そしてロータリー財団管理委員会はそろそろ環境問題が 6 つの重点分野にどのように関わってくるのかを私たちが理解する助けをすることに目を向けるべき時だと言います。皆この時を長い間待っていました。植樹活動はしていますが、環境問題を大々的に取り上げてはいないのです。

残りの 5% の人は何と言うのですか。

「気候変動のことを口にするまでは

素晴らしい講演だった」、という非常にネガティブな感想の手紙をいただいたことがありました。手紙には「地球温暖化」と書かれていたのですが、私はその表現は使っていないので、私がお話した内容をご自分なりに解釈されたのでしょうか。でも私にとっては、気候変動は取り上げるべき問題です。

気候変動について話すとき、どのような言葉を使っていますか。ロータリアンが結集できるようなアイデアがありますか。

環境について話します。環境という言葉に抗議する人はいませんから。海面上昇について話します。この言葉に異議を唱える人はいません。「地球温暖化」という言葉は使いません。拒否反応が出るのはこの話だけです。地球温暖化なんて起こっていないことだと言われてしまう。

「気候変動は何百万人もの生活をおびやかし、今以上に移民を生み出す要因となっています」

フランチェスコ・ミナノ

ロータリー財団奨学生

ミナノさんは2014年ワシントンのジョーンズ・ホプキンス大学高等国際関係大学院を卒業しました。彼はニューヨーク市にあるフィッチ・ソリューションズ（信用情報を提供する企業）で、電力・再生可能エネルギー上級アナリストとして働いています。新興国と先進国での電力市場と再生可能エネルギーに重点を置いています。

気候変動に立ち向かう専門家として、一番の課題は何ですか？

クリーンエネルギーを創出する有利な条件を事業者と投資家にお知らせしています。私が大きな課題だと思うことは、気候変動のマイナスの影響がほとんど伝えられていないために、人々が気候変動への緊急性を感じていないことです。

希望が持てる可能性のある解決策は何ですか？

クリーンエネルギーの分野の中で特に電力貯蔵方法と、効率的かつ優れた電力システムにおいて、技術的革新と発展が起っています。輸送機関の電力化を促進させることが、気候変動に関連する自動車の影響を減らす鍵となります。クリーンエネルギーと電気自動車の普及は、今後10年で急速に進み、将来に希望をもたらします。

私はどちらの立場でもありません。ただ、事態は変化しているという事実を述べるだけです。2017年は大型ハリケーンが頻発した年でした。そういう変化が実際に起こっているのです。その現状を何と呼ぼうと構いませんが、環境に目を向けて、環境問題について話し合う必要があるのです。

ポリオについて語ると、「あくまで医療の問題ですね」と言われます。それが、環境問題について話し始めると、政治的な話をしているのか聞かれます。政治の話をしているわけではありません。私たちのこの世界のこと、この世界をどうやってより良いところにするか、という話をしているんです。私たちはその立場にいます。世界中に会員がいて、変化を起こせるのですから。

どうしてロータリーは比類ない影響力をもたらしことができるのですか。

ロータリーの強みは、世界中の200を超える国や地域に会員を擁し、しかもその会員が、影響を及ぼせる人脈を持っているところです。例えばロータリーのポリオ撲滅プログラムは、ロータリーがワクチンを提供したから成功を収めているわけではありません。ロータリアンがしかるべき人々に働き掛け、適切な支援を行い、ふさわしい行動をするからなのです。環境問題にもそのアプローチを取れば、各国政府はロータリーに耳を傾けることでしょう。

ロータリアンには他に何ができるでしょう。

「ご自分の地域で、あなたには何が

できますか」と、私はロータリアンに問い掛けてきました。例えばバハマでは、大型化する嵐の対策として、海岸線の強化を図るためにマングローブの植樹ができます。オランダで環境問題について話した後は、自分たちはそういうことの専門家なので、バハマで支援が必要ならバハマに行って支援します、というEメールをもらいました。

何かしたいと思っているロータリアンは世界中にいますが、何をすれば良いかが分からないのです。それがロータリアンの抱える葛藤の一つだと思います。ロータリアンは解決策を求めます。村に水がないと分かれば、安全な水を提供します。どうすればよいかわかっていて、しかも見事にやり遂げます。しかし、気候変動は複雑な問題です。複雑な解決策はどうすれば見つかるでしょうか。

今こそ、気候変動についてロータリーが変化を起こすべき時なのではないか。

今こそロータリーが環境問題についての会話を始めるべき時だと思います。現時点では、それ以上のことはまだ難しいかもしれません。組織としての課題の一つに、ロータリーの複雑さと、活動の規模が挙げられます。皆が取り組むようにするためには、そのことに重点を置かないといけません。環境問題を一番重点的に取り組む会長が出てくる必要があります。その際には変化を起こすことができ、世界中が環境問題に取り組むようになります。ロータリーが重要性を失わないためには、環境問題を取り上げなくてはならないのです。





1969年9月16日開館の米山梅吉記念館は 今年、創立50周年を迎えます

2005（平成17）年発刊の米山梅吉記念館創立35周年記念誌『超我の人 米山梅吉の^{あしおと}聲音』は、編集委員の井口賢明氏（沼津北RC）の編纂。今回、その一部を「ロータリーとのかかわり」より抜粋し、米山と福島喜三次の出会いに重きを置いてまとめた。2人が1918（大正7）年の元旦、ダラスの福島邸で過ごしたことは記録に残っているが、その時のロータリーとの関わりは諸説あり定かではない。

米山梅吉と福島喜三次のダラス邂逅

政府特派財政経済委員として渡米

米山梅吉と福島喜三次のダラスでの出会いは、日本におけるロータリーにとって極めて重要なことである。これにより、日本のロータリーの性格が左右されたかもしれないというくらいのものである。

米山は、1917（大正6）年9月13日、その前日に発布された勅令に基づき、男爵目賀田種太郎を委員長とする政府特派財政経済委員に任命された。そして10月15日午後2時30分、東洋汽船コレヤ丸で横浜港を出港し、アメリカに向かった。時に米山49歳。三井銀行の常務取締役であった。

委員長であった目賀田（当時64歳）は、若い頃留学するならばイギリスよりもアメリカだと言って、ハーバード大学に留学している。長年大蔵省に在籍し、横浜税関長、主税局長などを歴任、朝鮮総督府の顧問を務め、明治37年からは貴族院議員であった人で、夫人は勝海舟の三女・逸子である。

この使節団の組成、役割には次のような背景があった。第一次世界大戦が始まり、日本がこれに便乗して巨利を得ているなどといった、アメリカで以前からあった移民に対する排日運動に加え、鉄鋼の禁輸などの動きが高まりつつあった。目賀田などは以前から、これを見過ごす大変なことになる。外交官だけに任せておくのは駄目

で、日米の実業家の交流が必須であると申し述べていた。1916（大正5）年10月、寺内正毅が首相になって、この遣米使節団が実現することとなった。従って委員の人は目賀田を主導としてなされた。



1918（大正7）年頃のダラス（『東京ロータリークラブ50年のあゆみ』から）

米山については三井銀行からの推薦があったであろうと思われる。米山が1896（明治29）年頃、勝海舟の所に入出入りしていたことも無縁ではないかもしれない。

使節団一行は、ホノルルを経て、10月31日サンフランシスコに着いた。その後、セントルイス、シカゴ、ニューヨーク、ワシントンなどで要人と交流を重ね、翌年1918（大正7）年1月23日、やはりコレヤ丸でサンフランシスコを発ち、2月9日に横浜に帰ってきた。一行は2月11日に天皇陛下に拝謁、4月20日に復命書が提出され、30日にその任を解かれた。委員は5月23日、天皇陛下より金杯1個を贈られている。



目賀田使節団の歓迎晩餐会
（『目賀田種太郎伝』から）



天皇から贈られた金杯

日米綿花貿易に関して取調したること

米山が福島に会ったのは、この使節一行の日程の中での、1918（大正7）年元旦を迎えた時のことである。

福島は佐賀県有田の出身で、1881（明治14年）10月10日生まれ。長崎商業高校から東京高等商業高校（現・一橋大学）に学び、終始首席で1904（明治37）年に卒業した。卒業と同時に三井物産に入社し、門司支店に勤務した。翌年5月にはニューヨークに転勤し、さらにオクラホマ、ヒューストン、ダラスで勤務している。日本は第一次大戦の活況に沸き、綿花の輸入が拡大。1917（大正6）年には、日本の綿花輸入量の26%を三井物産が占めていた。大正に入ってからアメリカ綿がインド

創立50周年を機に、米山梅吉記念館をロータリー日本の拠点に

米山梅吉を顕彰する、ロータリー日本共有の記念館として努めてまいります。会員皆さまのご協力のもと、今後、記念館をロータリー日本の拠点にするべく努めてまいります。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1

Tel. 055-986-2946 Fax. 055-989-5101

URL <http://yoneyama-umekichi.jp>

〔開館時間〕 午前10時～午後4時

〔休館日〕 月曜日 12月28日～1月4日
整理のための休館日(5月・8月の特定日)



綿を^{リョウガ}凌駕する勢いになっていた。三井物産はアメリカ綿花取引の増加により、ヒューストンに現地法人の子会社を作り、次席に福島がいた。福島30歳になるかならないかの時で、現地法人は多数のアメリカ人社員と一部のドイツ人を雇い、着実に業績を上げていった。そして1912(明治45)年には現地法人をダラスに移したが、ダラスはアメリカ南部の中心都市であり、綿花の集積地であった。いつごろからかは不明であるが、福島が初代社長の藁谷英夫の後、この現地法人や綿花部ダラス支部のトップを務めたと思われる。

なぜ米山はダラスまで赴いたのであろうか。ニューヨークもしくはワシントンからダラスは、決して目と鼻の先ではない。直線距離で2,000km。当時の交通事情では、少なくとも往復3日は費やすだろう。しかも目賀田ら使節団一行は12月25日にニューヨークの本部を引き払ってワシントンに向かい、翌年の元旦をショアハムホテルで迎えている。米山のダラス行きは使節団とは別の単独行動だったと思われる。この使節団の復命書は膨大なものであるが、その「日米共同事業の件並びに特別調査研究の件」という中の、項目八から十四までは「以上は米山委員之に当たる」とされていて、その十二に「南方に旅行し日米綿花貿易に関し将来の発展に就き取調をなしたること」との記載がある。

福島喜三次との邂逅

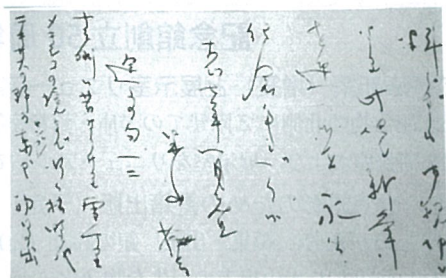
このような状況下で、テキサス州ダラスにおいて1918(大正7)年の元旦を迎えた。そしてここダラスの福島邸で2人が^{かいこう}邂逅するのである。米山は東部のニューヨーク(もしくはワシントン)からダラスに向かった。途中の東部は大雪で、米山は途上の句に「雪千里」と詠んでいる。米山49歳、福島36歳の時である。

福島はダラスに夫人とともに赴任していて、この時の様子は福島の夫人の話にもあり、「喜三次伝」にもある。特に「喜三次伝」には、福島の家に遺されていたサイン帳に、米山直筆の小文と俳句が載っている。

料〔ほか〕らずも御親切に
なり此地に新年を迎へ〔え〕候を
永く記念すべく候

大正七年一月元旦

米山梅吉



米山梅吉より福島喜三次への書翰
Umekichi Yoneyama's letter to Kinsji Fukushima, 1918

福島は1917(大正6)年の秋ごろよりダラスロータリークラブ(RC)の会員だったと推測されている。これについては、『東京ロータリークラブ50年のあゆみ』によると、「1919年10月31日付、当時のダラスRC会長の書簡によると、福島は、その2年程前から会員であった」と記されていることからすれば、米山が元旦を福島邸で迎えた時、ロータリーの話聞いたかもしれないという憶測はできる。憶測の範囲を出ないが、もし聞いたとすれば米山のことだから興味をそそられたに違いないと思われる。もともと奉仕についての体質を宿していた米山の琴線に触れるものがあつたであろうとの想像は、あながち間違いではなかろう。

後年に語られた福島ご夫人朝子さんの「夫福島喜三次のこと」には、「主人がちょっと御懇意になって、クラブの例会にゲストとして御招待したことがございます」という記載がある。しかし、出席した記録や米山が書き残したものの、ロータリークラブ創立後の講演やあいさつにもその折の言及はなく、また元日が例会曜日であつたので正月元旦に例会を開催したのだらうかとの説もあり、これについては定かではない。

まとめ：米山梅吉記念館評議員 小林聰一郎(甲府北RC)

記念館創立50周年に当たって

公益財団法人米山梅吉記念館理事長 積 惟貞

米山梅吉記念館は、日本におけるロータリーの創始者米山梅吉の遺徳を顕彰し、もってロータリー精神の育成普及に努める目的で1969年に財団法人として設立された記念館です。当初の記念館は狭く、例会を開くこともできませんでした。築約30年経過し老朽化が目立つことから、新館建設が計画され、1998年に現在の記念館が落成しました。

皆さまのご理解により、米山奨学生の研修、館での移動例会、クラブや米山梅吉を慕う皆さまにお越しいただいております。年間約150クラブ、4,000人以上の会員が集い、少しずつながら来館者が増えています。

これまでの経緯では、文科省認可のロータリー米山記念奨学会と静岡県認可の米山梅吉記念館が、運営・資金面においても全く異なる組織であることの周知不足もあり、ご意見やお叱りをいただいたこともありました。それらの反省の上に、50周年を新生の機会とし、皆さまのお力添えをいただきながら、記念館を「ロータリアンの心の故郷」として、また「日本におけるロータリーの拠点」として認知いただけるよう努力してまいります。

今年9月14日には、三島の地において記念式典を予定しております。当日は米山墓所参拝の案内もいたしますので、ぜひご参加ください。

記念館創立50周年記念事業計画予定

- 1) 2階建て書庫新築（増築）と展示室リニューアル
現在の記念館建物の北側に2階建ての書庫・資料室等を増築し、可動式書棚、書籍資料などを移します。それにより読書・研修室および、展示室をリニューアルして展示の充実に努めます。
- 2) 米山梅吉の遺徳顕彰のための書籍出版（予定）
『米山梅吉ものがたり』編集・出版 銀の鈴社（2019年4月出版予定）
緻密に取材し執筆した米山梅吉の一生を物語化
『米山梅吉 遺しし言の葉』編集・出版 米山梅吉記念館（2019年9月出版予定）
米山のロータリー活動におけるあいさつや演説を抜粋。原文と現代文を並記した本
- 3) 来館者案内用および記念館広報用ビデオ制作
・記念館案内用ビデオ制作（館内上映用ビデオ） ・記念館の広報用ビデオ制作（一般に記念館を知ってもらうビデオ） ・米山梅吉の縁故者、研究者などへのインタビュー記録制作
- 4) ロータリー日本の学術拠点づくり
全国のロータリー研究者、米山梅吉研究者などの協力を得ながら、記念館独自の集積・発信機能拠点づくりを計画

米山梅吉記念館 創立50周年記念式典

- 会場 東レ総合研修センター（静岡県三島市）および米山梅吉記念館
- 日時 2019年9月14日（土） 14時～17時30分
- プログラム
 - ・記念講演 「（仮題）米山梅吉と奨学会」
講師 林曼麗氏（元台湾故宮博物館館長・米山学友 現財団法人國家文化藝術基金會董事長）
 - ・映像で綴る米山梅吉の足跡「米山梅吉の聲音」
 - ・ひとり芝居「魁の人 米山梅吉」女優・大塚良重氏
- 登録料 1万円

※「三島の美味しいウナギを食べるオプションツアー」、「記念式典に参加し、米山ゆかりの宿、落合楼村上に宿泊。三島ウナギと周辺観光の一泊ツアー」の2つを準備しています。

■式典・オプションツアーのお申し込み、お問い合わせ

公益財団法人米山梅吉記念館 TEL 055-986-2946 FAX 055-989-5101 E-mail: yumh@ai.tnc.ne.jp

記念館で
会いましょう



ロータリーを活用しよう



国際ロータリー（R I）は会員から集めた 会費をどう活用しているのでしょうか。

R I は、ロータリアンが世界で変化を起こし、他の人々とつながるために必要な手段を提供することによって、会員の皆さまの経験が高められるよう取り組んでいます。これを支えているのが人頭分担金。R I が提供するものを最大限に活用する方法を紹介します。

課題

クラブは成長する必要がある

クラブは入会候補者と
つながりたい

引っ越し先で入会できるクラブを
探している

ロータリーにぴったりの人が
知り合いにいる

RIが行っている支援

「会員増強」のページ rotary.org/ja/membership で、「現会員の参加を促す」「入会候補者とつながる」「新会員が溶け込みやすい環境をつくる」など、クラブの発展に役立つ資料が入手できます。

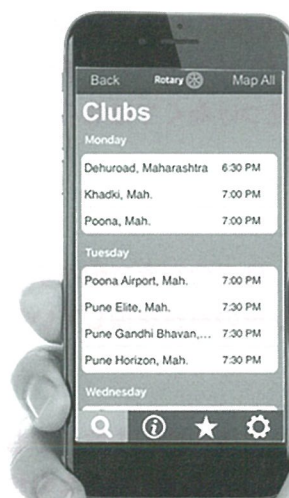
「入会候補者情報の管理」にあるツールで、R I のウェブサイトからロータリーへの入会に関心を示した人々とクラブ・地区をつなげます。会員増強のページ rotary.org/ja/membership をご参照ください。

自分に最も合うクラブを、rotary.org の「ロータリークラブ検索」で、またはスマートフォンにダウンロードしたクラブ検索アプリを使って見つけましょう。クラブ移籍のためのフォームは my.rotary.org/ja/member-center/member-relocation にあります。

自分のクラブに勧誘してみるか、my.rotary.org/member-center/member-referral から情報を入力して他のクラブに紹介してみましょう。

「入会候補者情報の管理ページはとても役に立ちます。すでに、これで4人の入会候補者とつながりました。彼らは来月例会に来る予定です」

—アダム・ボウリング
アメリカ・ジョージア州
サンディースプリングスRC



課題

大きな成果を上げた
クラブプロジェクトを紹介したい

補助金の申請をしたい／
申請状況を確認したい



クラブやその活動について地元の
人々にもっと知ってもらいたい

プロジェクトのアイデアはあるが、
グローバル補助金のパートナー
クラブを見つけなくてはならない

地元の行事で配布する
ロータリーの資料を探している

ロータリーに個人情報をお教えしても
大丈夫なのか

RIが行っている支援

「ロータリーショーケース」 rotary.org/ja/showcase にプロジェクトの説明と写真をアップすれば、世界中の人に紹介できます。

「補助金」 rotary.org/ja/our-programs/grants をご覧ください。各地域の補助金を担当する職員が日本語で1対1のサポートを提供しています。



「『補助金センター』を恐れずに使ってみてください。一見難しそうに思えるかもしれませんが、実はとっても使いやすいです」

—サリー・プラット
アメリカ・ジョージア州
マリエッタメトロRC



「世界を変える行動人」キャンペーンでは、クラブが地域社会にもたらす影響を伝えるストーリーを発信するための素材や資料を提供しています。使いやすいメッセージ、地元行事のアイデア、ソーシャルメディア広告、印刷広告や動画広告の素材やガイドが掲載されています。詳しくは、brandcenter.rotary.org/ja-JP をご覧ください。

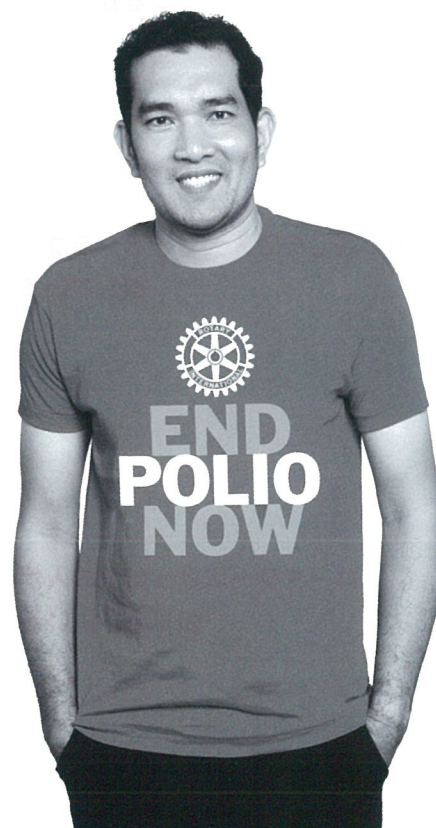
ideas.rotary.org で他のクラブのプロジェクト案を閲覧できます。クラブと地区のリーダーは、プロジェクト案を掲載して協力クラブを募ることができます。

shop.rotary.org では、ロータリーとクラブに意識向上を向けるための資料が入手できます。

ロータリーは会員の個人情報の安全性を守るために、適用法を順守しています。RIのプライバシー方針は my.rotary.org/ja/privacy-policy で確認いただけます。

「サンディエゴ国際空港で実施したブランドディングキャンペーンは大成功でした。『世界を変える行動人』の動画やバックライト付きのポスター、ソーシャルメディアを活用しました」

—スコット・カー
アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴ
ダウンタウンブラックファストRC



課題

会社の製品やサービスを割引価格で
他のロータリアンに提供したい

クラブリーダーの役職に就くための
知識を学びたい

ポリオ撲滅の募金活動を計画して
いるが、画期的な方法で寄付を
働き掛けたいと考えている

クラブ細則を更新する必要がある

当クラブの年度目標を確認したい

他にも聞きたいことがある

RIが行っている支援

「ロータリーグローバルリワード」を
通じて、ロータリアン、ローターア
クター、学友がレンタカー、ホテル、
ショッピングなどを優待価格で提供ま
たは利用できます。その一部がロータ
リーに寄付されます。詳しくは「ロー
タリーグローバルリワード」rotary.org/ja/globalrewardsをご覧ください。

ロータリーの「ラーニングセンター」
は、誰でもオンラインで利用できます。
クラブのリーダーは自分の役割につい
て、新会員はロータリーについて学ぶ
ことが可能です。まずはlearn.rotary.orgをご覧ください。

RIロータリーのバーチャルリアリ
ティー映像を使えば、現場でのポリオ
撲滅活動を視聴者が追体験できます。
詳しくは、rotary.org/ja/VRをご覧ください。

RI日本事務局のクラブ・地区支援室に
ご相談ください。ロータリーのオンライ
ンツールや規定文書、クラブと地区の運
営に関する助言、研修、支援について提
供する職員がお手伝いします。連絡先は
my.rotary.org/ja/contact/representatives
でご確認ください。

My ROTARY からロータリークラブ・
セントラルにログインして目標を設定
し、今後の活動計画を立てましょう。

RI日本事務局にご質問ください（ク
ラブ・地区支援室：03-5439-5800）。



「このプラットフォームを使って会員
を対象に補助金研修を行う予定です。
当地域は地理的に広大なので、会員の
多くが直接出席できないですから」

—マノン・ミッチェル
カナダ・アルバータ州・カルガリーRC

「バーチャルリアリティー映像が大の
お気に入り。とても使いやすいんです。
観る人はみんな感動しますし、現実と
区別がつかないって驚くんです」

—ステラ・ロイ
カナダ・ノバスコシア州
ハリファクスハーバーサイドRC



『ロータリークラブ・セントラル』を
使い始めてから、比較的最近入会した
ロータリアン2人がクラブ会長就任
への意欲を持つようになりました。ク
ラブ全体で合意に達するのも、翌年度
のことを計画するのも、例会で活動成
果を報告するのもずっと簡単になっ
たからです」

—キース・ベスト
イギリス・スコットランド
ニュートンシュワートRC

ロータリーとの不思議な出会い

第 2610 地区 石川・富山

若林 啓介ガバナー (富山RC)

1971年2月23日。高校生で18歳の私は「Chicago One」こと、世界最初のロータリークラブであるシカゴRCを訪問しました。当時、AFS日本協会の交換留学生としてシカゴ郊外にホームステイ中、あるパーティーでロータリーバッジを着けている人を見かけ「僕の父親



1971年、留学中の18歳、青春真っ盛り

はロータリアンだ」「えっ？ せっかくだからシカゴ・ワンに連れて行ってあげるよ」となったと思います。先日、この訪問時の記録が何か残っていないか探したところ、当日のクラブ週報が見つかりました。

ガバナーになって改めて子細に週報を見てみると、幾つかの発見がありました。まず、この日がクラブの創立66周年記念例会であり、ズバリ2月23日のロータリー創立記念日であったこと。例会の進行が「お祈りの時間」を除いて現在の当地区内クラブとほぼ同じであること。会員企業の広告がたくさん掲載されていること。寄付金の目標達成率が記載されていること。出席率の記載がないこと。当時の英国在シカゴ総領事による卓話の演題が「東側市場で取引すべきか？」という、東西冷戦時代を反映するものであったこと。入会25年の会員を顕彰していること、などなど。

当時、まさか自分がロータリアン、しかもガバナーになるとは夢にも思いませんでした。今、この出来事を思い出すと、ロータリーとは何か格別のご縁があったのだらうと思います。一つ合点がいけないのは、1905年2月23日は木曜日だったのに、なぜ今、シカゴRCの例会は火曜日なのか？ 謎解きは、シカゴでメイクアップする時まで取っておくことにします。(紙販売)

「協力の輪」に支えられ感謝！

第 2620 地区 静岡・山梨

星野 喜忠ガバナー (大月RC)

当地区は静岡・山梨両県で構成されており、クラブ数は79RC。私は山梨県東部にある大月RC所属で、ガバナー就任が決まった時点で会員数は18人。クラブの理解と協力を得て、この小さなクラブからガバナーを出すことになりました。山梨東部のクラブからガバナーが就任するのは24年ぶりのことで、近年、山梨県からガバナーを務められた高野孫左エ門・野口英一両パストガバナー(PG)をはじめとする皆さまの支援を得ました。地区組織運営に当たっては、当時の山梨第4分区内の各クラブ(富士吉田・都留・河口湖・富士吉田西・山中湖RC)がバックアップ体制を取ってくれ、各セミナーの運営に当たっても、各クラブが副幹事を派遣してくださいました。ここに大月RCの副幹事も加わり、地区研修委員長の野口PGはこれを「チーム星野」と名付けてくれました。

年度始めに山梨第4分区に甲府RCが加わり、新生山梨第1グループとなりました。地区大会は甲府富士屋ホテルで開催し、大会運営には甲府RCの支援が大きな力となりました。さらに驚いたことに、私事で大変恐縮なのですが、地区大会前日に金婚式を迎え、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会の中で、サプライズで祝ってもらい感無量でした。このような温かい「協力の輪」のおかげをもちまして、ガバナー年度をまい進しております。

ガバナーを出すということは、クラブの活性化にも大きくつながっており、感謝の気持ちでいっぱいです。小さいクラブからガバナーが選出されるケースの参考になれるよう、精いっぱい務めてまいります。(食品製造)



金婚式のお祝いは何と地区大会で。ロータリアンからサプライズ

さまざまな出会いの中で

第 2630 地区 岐阜・三重

木村 静之ガバナー（岐阜加納RC）

私は 24 年前、岐阜加納 RC に入会。クラブ親睦委員や会報委員を経験し、ゴルフも教えてもらい、家族ぐるみで親しくさせていただき、クラブ内の順番で会長に指名されました。そのころまで、「ロータリーは人生の楽しみ」というのが私の感覚であって、その「理念」を深



西村 P G を背にいただいて木村ガバナー（前列左）

く考えていたとはいえません。しかしその後、ガバナー補佐に指名されたことをきっかけとして、考えを改めました。他クラブを訪問し話をする立場となる以上、最低限のロータリーの理念を明確に持っていなければならない、と思ったのです。

そんな時にお会いしたのが、第 2710 地区の西村栄時 P G です。当地区のセミナーに講師として来訪の折、氏は、ロータリーに往年の輝きが失われていると言われました。会員減少は、日本経済の景気低迷という原因はもちろんあるが、「職業人の価値観の変化」が大きい。すなわち、職業人の倫理観が大切にされなくなり、ロータリーの基本理念や本質を知らない会員が多くなった、と言われるのです。大いに共感するとともに、ロータリーでは、いかにクラブの運営に柔軟性が採用されようとも、職業人の倫理を言い続けなければならない、と私は思ったのです。

これが私のロータリー・モメントです。ガバナーに指名された時、私は躊躇なく、地区大会の基調講演を西村 P G にお願ひし、昨年 10 月、実現に至りました。立派なロータリアンの集まりの中で、さまざまな出会いがあり、それらの貴重な出会いによって自分自身学ぶことができたことを、感謝しております。（弁護士）

サンディエゴでのホスピタリティー

第 2750 地区 東京都

服部 陽子ガバナー（東京広尾RC）

昨年 1 月に出席したサンディエゴでの国際協議会では、研修プログラムの他に、希望者が参加できる「ホストホスピタリティー」が用意されていました。これはサンディエゴ周辺にある幾つかのロータリークラブが協力して、世界中からサンディエゴに集まったガバナーエレクトたちを温かくもてなす、という趣旨のものでした。

協議会 3 日目の夕刻、ガバナーエレクトたちは 20 人ほどのグループに分かれ、それぞれ担当してくれるホストクラブの用意した会場に向いました。迷うことのないように、ホストクラブの皆さんがマイクロバスでホテルから会場までの送迎をしてくれます。私のホストクラブはサンディエゴ・パラダイスバリー RC で、バスに乗り込むと、例会場の一軒家に 30 分ほどで到着しました。

クラブの活動紹介などの短い例会があり、その後はジュッフェをいただきながらの楽しい語らいの時間とな

りました。家庭的な雰囲気の中、パラダイスバリー RC の会員をはじめ、イギリス、香港、カナダなど各国のロータリアンたちと親しく交流の時を持つことができました。ホテルの中での研修が続き緊張する中、久しぶりに味わう、ほっとする笑いの絶えないひとときでした。このようなホスピタリティーあふれる企画をしてくださったサンディエゴのロータリアンたちに感謝！ ロータリーの素晴らしさを再認識させていただきました。

2020 年の東京オリンピックでは、世界中から大勢のロータリアンが日本を訪れることでしょうか。何かいい“おもてなし”ができないものだろうか？ 今、所属クラブの会員たちと考えています。（化学薬品販売業）



笑みもこぼれて。サンディエゴ流“おもてなし”を体感

私をロータリーに ぐっと引き込んだ人

第 2760 地区 愛知

村井總一郎ガバナー (豊橋RC)

私に、職業奉仕を含めロータリー活動の基本の考え方を教えてくださったのは、第 2790 地区の土屋亮平 P G です。2015 年のブラジル・サンパウロ国際大会に、某旅行社を通して大会参加を申し込みましたら、参加者名簿の中に土屋先生夫妻のお名前がありました。



サンパウロ国際大会で、敬愛する土屋先生(右側)と(2015 年 6 月)

出発日、成田空港で先生を初めてお見かけした印象は「気品高いお洒落な方」でした。トランジットで寄ったダラス空港でごあいさつ申し上げた時に、とても優しい雰囲気の中に凛としたものを感じました。

その後十数時間の機内で、くしくも隣同士の座席となった先生から、「ロータリーの理念」や「思いやる心」「職業人として真面目に正しく行ったご褒美が企業の繁栄」といったお話などを、分かりやすく話していただきました。一つ一つのお話にロータリーの素晴らしさや、職業奉仕の大切さを感じることができ、私にとってとても有り難い時間でした。

そして、この機内での先生との会話の中には、初めて聞くロータリーの考え方や解説、驚きや楽しさがあり、さらにまだまだ多くのことを学ばねば、との思いが高まる大変有意義な時間でもありました。

帰国後、先生から『佐藤千壽全集』全 12 巻が届きました。ロータリー活動の参考となる大変重厚な全集でした。先生から「第 2580 地区のバスターガバナーでいらした佐藤先生の全集を読みなさい、そこにロータリーの理念の全てが書いてある」と伺いましたが、まさにその通りで、土屋先生との出会いと全集により、私はロータリーにぐっと引き込まれたのでした。(種こうじ製造)

インドでロータリーを 実感する

第 2780 地区 神奈川

脇 洋一郎ガバナー (茅ヶ崎湘南RC)

2015 年と 17 年、インドで行われた「全国予防接種日 (N I D s National Immunization Days)」に、地区の仲間と一緒に参加しました。当日は、世界各地から多くのロータリアンが集まってなかなか壮観であり、ロータリー家族との交流も体験しました。

ポリオワクチンは、デリー市内の 70 カ所の保健所の冷蔵庫でマイナス 18 ~ 20℃ で保管されており、そこからクーラーボックスに入れて、市内に設営されたブースへ運ばれます。このワクチンを 6 日間かけ、5 歳以下の子どもに経口接種しました。0 ~ 5 歳までの接種対象者の数は、インド全体で約 1 億 7,500 万人でした。

同行の秦野中 RC 小野良太郎会員、現地スタッフと共に 3 カ所のブースを移動して接種活動に参加しました。カプセルに入ったワクチンを子どもの口の中に 2 滴、投与します。子どもたちも親御さんも、私たちが着ている

ロータリーのロゴがついた黄色のユニフォームを絶対的に信頼してくれていて、海外から来た、見ず知らずの私たちの手から、安心してワクチンを受けてくれました。ロータリーがインドで築き上げてきた、信頼感の大きさ、世界各国のロータリアンが連帯し、ポリオ撲滅のために動いていることを実感しました。

何よりも感動したのは、子どもたちの無邪気な笑顔でした。はだしの子どもたちが、元気に跳び回る中でのワクチン接種。注射による接種に変わるとも聞きますが、私たちの奉仕活動がインドでのポリオの予防につながる、END POLIO NOW を実感した瞬間でした。撲滅まで「あと少し」。でも気が抜けません。(不動産管理)



この 2 滴が、多くの子どもたちの未来をひらく (2015 年 2 月)

不思議な縁

第 2640 地区 大阪南部・和歌山

樫畑 直尚ガバナー（和歌山 R C）

ロータリーでは、昔の友人と偶然に出会うことがあります。一昨年、第 2780 地区の地区大会に参加しようと地図を見ると、会場が旧友の住む東京都町田市に近く、電話をして駅で再会を果たすことに。ひとしきり昔話に花を咲かせてから、「最近はロータリーが忙しくて」と言うのと、なんと彼もロータリアン！

磯部寿一君、25 年前にある青年団体で出会って、数年間コンビを組んだ仲。いざ私が団体の頂点に立つという時に、ある原因でコンビを解消する羽目に。

若い頃の彼は、テコンドーを極めようと他流試合の毎日。その後は、家業のお花屋さんの修業としてヨーロッパに渡り、フラワーアレンジメントのコンクールで幾度もメダルを獲得したというスーパーマン。しかし好事魔多し。ある頃から大事故に遭ったり、幾度となく原因不明の病魔に襲われたりの人生。彼とのコンビ解消も、本

態性振戦という手の震えと喉のポリプ手術の失敗で心肺停止まで追い込まれたのが原因でした。

彼は今、タイに会社を設立し、ノンケーム R C（第 3350 地区）の理事として、日夜社会奉仕に励んでいます。曰く「指とか足が思うように動くことの素晴らしさを思う。そして世界中で、五体満足なのに、貧しさゆえに、自分の意志とは関係なく自由に生きることができない子どもたちの多いことに、心を痛める。行政から取り残された子どもたちのために生きたい」

実は、私のクラブの木綿紀文会長は彼と旧知の仲。不思議な縁に導かれ、和歌山 R C はノンケーム R C とコンビを組んで、子どもたちのために浄水器を寄贈することになりました。ロータリー・モメント！（不動産管理）



右から樫畑ガバナー、磯部会員、木綿会長 2018 年 12 月 和歌山 R C 例会

意を強くした 1 週間

第 2650 地区 福井・京都・奈良・滋賀

中川 基成ガバナー（あすか R C）

2018 年 1 月 14 日午後 7 時、サンディエゴ国際協議会。2018 - 19 年度ガバナーとその配偶者 1,000 人以上が一堂に会し、アフリカの民族太鼓ジャンベのリズムに合わせ高揚した一体感の中、第 1 回本会議は始まった。

今年度会長テーマ「BE THE INSPIRATION」がバリー・

ラシン R I 会長エレクト（当時）から発表され、いよいよ始まるガバナーとしての責任の重大さを実感した瞬間であった。6 日間で 9 回の本会議に加え、毎日の分科会では、十数人単位に分かれ、R I 研修リーダーを中心にグループ討議し、今後のロータリーの課題と対策、地区運営に関する情報共有など、率直な意見交換ができた。リーダーの木下光一氏、本田博己氏、高野孫左エ門氏、そして同期ガバナーに改めて心から感謝申し上げたい。

私は元来ロータリーを「人生の学び場」と認識しているが、まさにこの国際協議会こそ多くの出会いの中で、これからのロータリー活動へのヒントやインスピレーションを得ることができた貴重な機会となった。

前もって準備、検討していた地区スローガン「ロータリーを学び、実践し、発信しよう；Enjoy Rotary」でいこう、と意を強くした 1 週間でもあった。これをベースとし 96 クラブの公式訪問の際には、ロータリーの中核的価値観（Service, Fellowship, Diversity, Integrity, Leadership）や R I 会長テーマと新しいビジョン声明などを、正しく理解してもらえよう努めた。

今後も各クラブの個性や特徴が生かされて、ロータリーの奉仕の輪がさらに広がっていき、各クラブが一層活性化されることを願ってやまない。（建築材料販売）



国際協議会分科会でのグループ討議で挙手（奥左から 3 人目）

CLOSE
UP!
学友会⑤

タイ米山学友会

人のため、地球のためになる活動を

元 R I 会長が設立に尽力

きっかけは 2012 年 5 月 6～9 日の国際ロータリー(R I)バンコク国際大会。その「友愛の家」に米山記念奨学会がブースを出展することになり、開催の 1 年前、学友たちに協力を求めたことがタイ米山学友会の設立につながりました。この時の世話役、ウイチット・クラワッタナクルさん(1987 - 88 / 東京浅草ロータリークラブ、以下 R C)が学友約 150 人に手紙を出し、48 人の消息をつかんで、会の立ち上げに至ったのです。

その準備段階から、ウイチットさんから中心メンバーと会合を持ち、学友の強い結束を訴えたのが、2002 - 03 年度 R I 会長のビチャイ・ラタクル氏。12 年 3 月 25 日にバンコクで開かれた設立総会にも学友 29 人と共に出席し、バンコク R C のスペンソン智江美氏、日本留学経験のあるタイのバスター・ガバナーらゲストと、海外で 4 番目となる米山学友会の誕生を祝いました。

また、大会期間中の 5 月 6 日に開かれた「米山ナイト」に出席したラタクル氏は、力強く次のように語りました。

「タイ米山学友会の設立は、米山梅吉氏がかつて見た夢に向かう小さな一歩です。しかし、それは大きな飛躍であり、今後もっと多くの若者たちが集まり、タイ学友会の友愛、親睦が深まっていくことでしょう」

奉仕を通じた親睦を大切に

それから 7 年。「米山ナイト」でのラタクル氏の言葉



2019 年 2 月の総会にて

通りにメンバーは増え、現在 78 人に。初代会長のウイチットさんから 2 年ごとに役員を改選し、昨年、第 4 代会長としてペッチ・ボンポーさん(1992 - 94 / 豊橋南 R C)が就任しました。

ペッチさんによると、タイ米山学友会の活動の趣旨は 3 つ。①会員同士の交流、②人のため、地球のための活動、③ロータリアンとの交流です。「形にとらわれず、人のため、地球社会のために、自分たちの持つ力でできることを積極的に行う。それが、タイ米山学友会の強みです」

設立以来、特に力を入れているのは、環境保護活動と恵まれない子どもへの支援です。

環境保護活動では、海岸清掃(エコキャンプ)や植林活動を実施。家族・友人連れの参加を奨励して、奉仕を通じた仲間との親睦を大切にしています。「米山」ロゴの刺しゅうされたポロシャツを着てビーチのごみを拾う

学友たちの姿に、観光客やお店の人たちから、「自分もビーチを大切にし、ごみを捨てないようにしよう」といった感謝の声が聞かれるなど、奉仕の精神を広めることにもつながっているそうです。

昨年 11 月には、研修旅行でタイを訪れた第 2660 地区(大阪府)のローターアクターと、マングローブの植樹(600



海岸清掃を行う学友たち



日本のローターアクターと植林



海外に9つある米山学友会のうち、国際大会を機に設立された学友会が2つ。一つは1989年のソウル国際大会を機に設立された韓国学友会、もう一つがタイ学友会です。2012年のバンコク国際大会を前に設立され、学友たちは「友愛の家」に出展した米山記念奨学会ブースで世界のロータリアンに米山の事業を紹介した他、日本のロータリアンを歓迎するために「米山ナイト」を開くなど大活躍しました。最初の米山奨学生はタイから招へいされており、当事業にとってはとても縁の深い国。今回は、そのタイの米山学友会をご紹介します。

本)を行いました。総勢60人で心地よい汗を流し、ロータリー家族の輪を広げました。

子どもへの支援についても、学友からの寄付や勤務先の企業などからの協賛を得て、児童福祉施設を訪問して栄養満点の昼食や日用品、電化製品を提供したり、貧しい地域の小学校に学用品や浄水器を贈るなど、これまでにさまざまな活動を行っています。

また、2016年に複数回の大規模地震に見舞われた熊本、18年の台風21号による大阪の被災地区に向け、メンバーから集めた義援金を送るなど、日本の自然災害の被災者にも深く心を寄せてくれています。

日タイで、慈愛の種を育てましょう

昨年2月からは、第2670地区の徳島RCと第3350地区のバンコク南RC、ロッブリーRCとのグローバル補助金事業にも参加しています。この事業は、タイ中部ロッブリー県にある知的障害者の学校を支援するため、



さをり織りを作る学校にて

日本の「さをり織り機」を寄贈し、そこで作られた製品を日本で販売して、自立を支援するプロジェクトです(本誌2018年6月号縦組みP28参照)。学友会幹事のワシン・テイシャ・シャイニランさ



私は応援します!



2002 - 03 年度
RI 会長

ビチャイ
・ラタクル 氏

元RI理事で当時の米山記念奨学会理事長の板橋敏雄氏から「タイの米山学友を集めて、学友会をつくりたい」と相談があり、バンコクRCのスペンソン智江美さんと設立に喜んで協力し、活動を見守ってきました。毎年の総会には欠かさ

ず出席したいと思っています。学友会は徐々に発展していますが、未来に向けてアドバイスを一つ。

総会での活動報告について、日本のゲストからの質問や意見を受けましたか? 参加者の意見を聞くことが民主主義の原則です。日本人初のRI会長、東ヶ崎潔氏のテーマは“PARTICIPATE! (参加し敢行しよう!)”。もっと日本のロータリアンに関与してもらうこと、巻き込むことが重要です。学友の皆さん、ぜひそのためのチャレンジを続けてください。

※今年2月9日のタイ学友会総会のあいさつから

ん(2011 - 12 / 東京清瀬RC)を中心に、学友有志が通訳などのサポートを行っています。

ワシンさんは「現地への移動に時間がかかり、大人数での参加はできませんが、日本とタイの懸け橋として、社会貢献活動を行うことにやりがいを感じます」

徳島RCの泊健一氏は「事業を始めて3年目になりますが、学友に同行してもらうことで、現地の子どもたちと心から打ち解けることができました。われわれが不在の時も活動を支えてくれており、感激しました。まさに米山学友会はロータリーの財産です。世界中にこの大きな財産があることを、日本のロータリアンにぜひ知ってもらいたい」と、熱いメッセージを寄せてくれました。

今後の課題は「学友会に入るのは有意義だと、メンバーにもっと感じてもらうこと」と語るベッチさん。日本のロータリアンに向けては「タイで奉仕活動をする時は、ぜひ当学友会に連絡してください。できる限り支援します」と呼び掛けています。7年前にタイの地に播かれた慈愛の種は、少しずつ成長し、実を結び始めています。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業、“よねやまだより”についてのご意見・お問い合わせは、(公財)米山記念奨学会まで。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール: mail@rotary-yoneyama.or.jp



ギリシャ

タイ



日本

アメリカ



メキシコ



People of action around the globe

世界中で活躍
「世界を変える行動人」

アメリカ

ワシントン州のアーリントン・ロータリークラブ（RC）の会員が、スティラガミッシュ川支流であるポータージクリークの川岸を清掃し、約3.6t分のがれきや外来植物を除去し、キイチゴやアザミなどの生えやすい植物も取り除きました。

外来種の見分け方をスティラガミッシュ族の人々に教わった、とプロジェクトリーダーで市役所の公共事業担当職員でロータリアンのジム・ケリーさんは言います。ポータージクリークは「魚がすむ小川」なので、川の環境を守ることが大事なのだとケリーさん。「産卵のために川を上る、サケを守っている川ですから」

ワシントン州の孵化場では年間約1億7,500万匹の魚を放流。

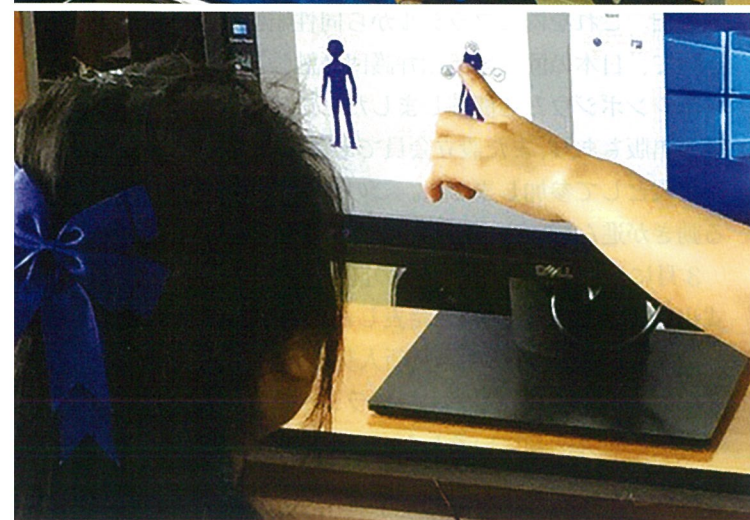
メキシコ

10月にメキシコ東部のベラクルス州で大雨による洪水災害が起こった際、タンピコインダストリアレスRCとシウダードマデロミラマルRCの会員は総動員で、洪水被害が大きかったアラモにコメ、マメ、砂糖、牛乳など支援物資の食料を送りました。隣人を救うのは道徳上の務めだとタンピコインダストリアレスRC会長のホアン・マヌエル・ペレス・ペレスさんは言います。被災者の支援は「メキシコでは日常的に行っていることです。天災が多いので」

ギリシャ

7月にギリシャの首都アテネ近郊で大規模の山火事が発生した時、コリントスRCの会員は地元病院の輸血用血液製剤の在庫を増やすため、献血運動を行いました。何十人も地域住民もロータリアンにならって一肌脱いでくれた、と会員のエフシミアス・ツァルンボスさんは言います。「火災発生の当日からニュースでは洋服と食料の支援を呼び掛けていましたが、それよりも献血する方がいいだろうと私は提案したんです。お金で買えない上に、必要になるでしょうから」と、経緯を説明。「私たちのクラブの会員15人が献血したのですが、コリントスの病院には250人以上が献血してくれました」。これは通常の5倍だそうです。

ギリシャのアッティカ山火事では100人の命が失われました。



タイ

タイの北部山岳地帯に暮らす子どもたちが教育を受ける機会を増やすために、メーチャンRCが指揮を執り、第5030地区のワシントン州・シアトル地域のクラブとタイのマンカンRCが協力して資金面、人員面で援助を行いました。

エドモンズデイブレイカーズRCのビル・テイラーさんは、自身が設立した非営利団体 SE Asia Foundation の活動でタイを訪れた際に、メーチャンRCの会員から地元の学校がコンピューターを必要としているという話を聞きました。

そして、2018年5月、メーチャンにあり、1,000人の生徒が暮らす、国立の寄宿学校にコンピューター室(40席)が完成。このコンピューター室は約4万6,000ドル(約500万円)をかけて、新品の設備と備品が完備されています。各端末にソフトウェアの会社・オートデスクが寄贈した商業デザインソフトがインストールされ、生徒

はグラフィックデザインや商業デザインを学べます。「これで就職のチャンスをもたらすスキルを身につけることができます」とテイラーさん。「こういったテクニックを学べばちゃんとした仕事が見つかります。人生のチャンスがつかめるのです」

日本

日本ロータリーEクラブ2650が、福井県の福井市フェニックスプラザでハピネスフェスティバル2018を開催。福井キッズコーラスファミリーや和田八幡宮の風陣太鼓など、障害のあるなしにかかわらず、多くのグループがステージに上り、地元市民ら約200人が来場しました。「幸せについて考えるきっかけになればいいと思います」とクラブ会長の野坂信嘉さんは言います。「また、音楽を通じて、障害がある人となない人の相互理解を深めたいという思いもありました」

-BRAD WEBBER

NEW GENERATION

——— ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

同性婚を研究して

米山学友 マシヤド・ダニエル

大学生の頃は学者になるか、弁護士になるか、相当悩みました。学者の道を選んだきっかけは、2013年5月にブラジルの法律で同性婚が認められたことです。



ブラジルで同性婚なんて「100年早い」と思っていたところ、唐突に認められたのです。しかも、何がどうなってそうなのか、ニュースを読んでも釈然としない。法学部生とし

ていたたまれなくなつて調査開始。すると、いつの間にか修士論文が単行本『ブラジルの同性婚法』（信山社、2018年5月刊）になっていました。

今年2月14日、日本で初めて同性婚訴訟が提起されました。これを機にブラジルから同性婚法の第一人者を招いて、日本の同性婚訴訟弁護団と勉強会、東京大学で学術シンポジウムを開催しました。このような場に、拙稿の出版もあり、また設立会員である「ブラジル法の会」の代表として参加しました。この他にも同性婚にまつわる動きが進んでいます。

3月には、拙稿『ブラジルの同性婚法』で、日本加除式出版社が優れた論文を発表した若手研究者を表彰する、尾中郁夫・家族法學術賞新人奨励賞を受賞しました。

今度も家族法を軸に日本とブラジルの相互理解を深めるような研究活動にいそしんでいきたいと思っています。

ブラジル出身。奨学期間：2017年4月～2019年3月、世話クラブ：東京北R.C.。2010年国費奨学生として東京大学法学部入学。現在、同大法学政治学研究科博士課程民法専攻。東京都練馬区在住。

充実した大学生活

ローテックス 篠田 有伽

私は、大学祭の実行委員会に所属し、イルミネーションライブの企画に携わりました。10カ月前から企画し、テーマを一から考えます。休み時間を使って宣伝したり、休日に準備やりハーサル、会議を行うなど、学生生活のほとんどを学祭実行委員の友達と過ごしています。忙しい期間もありましたが、自分たちが企画したイルミネーションがきれいに点灯した時は、長い期間かけてやってきたことが報われ、達成感がありました。

大学祭は自分たちの企画だけではなく、他のライブや警備なども手伝います。当日何が起こるか分からない中、いかに周りと連携を取り、瞬時に動くことができるかが試されます。この学祭実行委員会の活動を通して、私は仲間と協力し、瞬時の判断能力が発揮できるような仕事に就きたいと思うようになりました。



小さい頃からいつも楽しい場所に連れていってくれる空港が大好きでした。ここでなら、学祭で培ったことを生かせると思い、空港で働きたいと思うようになりました。

そこで必要になるのは英語力。大学2年

の春休みにイギリスのケンブリッジ大学に語学留学し、時間を見つけては行きたい場所まで足を延ばしてみました。これからの就職活動に向けて、学祭実行委員会での活動を糧に、がんばっていききたいと思います。

岐阜市出身。関西学院大学法学部法律学科3年。2013～14年度第2630地区青少年交換学生としてオーストラリアへ派遣（スポンサークラブ：岐阜加納R.C.）。兵庫県在住。趣味は旅行。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。



今月はシークワーズ。パズルは一般的な問題で、ご家族の方でも楽しめます。キーワードを埋めていき、最後に残る言葉はロータリーと少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

問題

リストにある、Dで始まる言葉を盤面から探しましょう。言葉を全て探すと、何文字かが使われずに残ります。その文字を左から右に順に読んでできる言葉は？

ルール

どの言葉もタテ・ヨコ・ナナメ8方向のいずれか一直線に読めます。途中で曲がったり、とばして読むではダメです。同じ文字を複数の言葉が使うこともあります。小さい文字は大きな文字で探してください。

Dで始まる言葉シークワーズ

ジレンマ	ディスプレイ	ドリーム
ダーズリン	ディスペンサー	ドリブル
ダーツ	ディップ	ドリンク
ダービー	ディテール	ドルフィン
ダイアリー	デコレーション	ドレッサー
ダウン	ドキュメンタリー	ドロー
ダンプ	ドライヤー	ドロップ
ディーラー	ドラゴン	
ディスクジョッキー	ドラマチック	

ン ダ ウ ン ヨ シ ー レ コ デ
イ リ ケ ク ン リ ド ー イ イ
フ デ ジ プ ツ イ デ ス プ ス
ル ー イ ー タ チ プ ン ツ ク
ド サ ダ テ ダ レ マ ゴ ロ ジ
マ ン レ ジ ー ヤ イ ラ ド ヨ
ジ ペ ド リ ブ ル ム ド ド ツ
プ ス ア ー ダ ー ビ ー ロ キ
ン イ ド キ ュ メ ン タ リ ー
ダ デ イ ー ラ ー サ ツ レ ド

答



毎月10人に『ロータリーの友』
名入り木製パズルをプレゼント!!



※パズルは3種類あり
ます(種類は選び
いただけません)

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに、①「4月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階(一社)ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄(縦組み)に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元バーコードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2019年5月10日(金) 必着

●パズル de ロータリー(1月号)の答えと当選者は、横組みP43に掲載しています。

詰め碁



出題

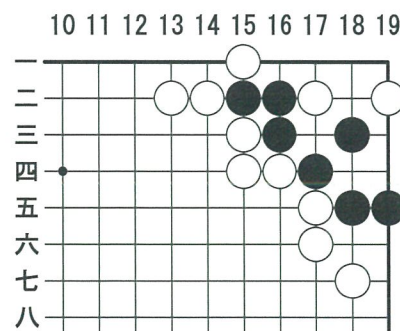
日本棋院

問題

黒先・白をオイオトシに誘います。
(3分で初段)

●詰め碁の解答は、横組みP44に掲載しています。

(※詰め碁にはプレゼントはありません)





創立：2018 年
会員数：20 人

将来の計画

ナポリパルテノペRCは、地域の役に立ちたいという若い職業専門家たちにとって、魅力的なクラブです。そのため、ローターアクターや他のロータリー青少年プログラムの卒業生たちが、ロータリーにとどまるきっかけにもなっています。若者に重点を置いた結果、殉職した警察官の子どもたちのための奨学金プログラムで大きな役割を果たしています。

フランチェスコ・サヴェリオ・アルビシさんは、ローターアクトクラブの卒業年齢である 30 歳に近づいたため、自分に合う地元のロータリークラブを調べ始めました。寄付や異業種交流中心のクラブではなく、地域に根差して活発に活動しているクラブに入りたかったのです。「私のような若者は、活動するロータリーを望んでいます」

理想的なクラブを見つけられなかったアルビシさんは、当時の第 2100 地区ガバナー、ルチアーノ・ルケニアさんとガバナー補佐のローラ・ジョルダーノさんに会いました。ルケニアさんは、若い職業専門家、特にローターアクトの卒業生や他のロータリーの学友にとって魅力ある、新しいクラブを創ることを提案しました。そして、その提案に同意したジョルダーノさんは今、新たに誕生したナポリパルテノペRCの会員です。

ナポリパルテノペRCでは、家庭と仕事の両立に直面する若いロータリアンたちのニーズに応え、柔軟に対応しています。ジョルダーノさんは、クラブの均衡が取れている男女の会員比率や若々しさを快く思っています（彼女はこの 10 年、最年長会員であり続けています）。

クラブは、気楽にプロジェクトを組織します。「プロジェクトには大小ありますが、毎月、誰かが新しく提案するよう求められます」と、ジョルダーノさんは言います。会員は、クラブのフェイスブックに提案とコメントを投稿します。「フェイスブックにロータリーの活動を載せることで、ロータリアンではない人たちに気付いてもらうことができる、と私たちは思っています」と、同クラブを創ったアルビシ

新しいスタート

イタリア ナポリパルテノペRC

THE ROTARIAN 4 月号から

CLUB INNOVATION :

柔軟な例会スケジュールとソーシャルメディアの活用で、クラブはイベントとプロジェクトを組織し、ロータリーを地域社会に売り込んでいます。ロータリー以外の家族や友人が会合に参加することで、例会で築かれた絆は強まります。

さんは言います。

ローターアクターからロータリアンになった第 3 世代の会員である、ルドビカ・アッソリティ・フュマロリさんは、気取らず、一生懸命に活動するクラブを楽しんでいます。特に、Caffè Sospeso と呼ばれる募金活動を誇りに思っています。ナポリの伝統的な風習で、カフェでコーヒー

を 1 杯注文する際、2 杯分の料金を支払うことで、その 2 杯目分が貧しい人のコーヒー代に充てられるというものです。今回の取り組みは、サッサリノールRCの会員と一緒にナポリの中心広場にあるマルティリ広場の人気のカフェでの 2 杯目分の料金を、End Polio Now へ充ててもらおうと呼び掛け、550 ドルをポリオ撲滅のために集めました。

「世界からポリオを撲滅するという重要な任務と、困っている人、知らない人を助けるナポリの素晴らしい伝統の結集です」と、フュマロリさんは言います。

クラブは、殉職した警察官の子どもたちに奨学金を提供する地区の事業も率先して支援しています。

「私たちは、伝統的な考え方にとらわれずに、より効果的な活動をしたいのです」と、ジョルダーノさん。活気があり陽気、かつ門戸は地域社会に開かれていることが、「まさにクラブの奉仕です」。11 月下旬に人気のレストランで開催されたイベントは、生演奏とバーが目玉でしたが、「ロータリーが楽しいだけでなく、ロータリアンが自らプロジェクトを実施し、世界を変える行動人である」ことを会員候補者に証明しています。

—BRAD WEBBER



上：会員は、交流を楽しみます。
右：ポリオ撲滅のための募金活動、Caffè Sospeso は、サッサリノールRCとの強いパートナーシップが反映されています。

あなたのクラブはどのような革新的な
取り組みを図っていますか？

hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

ウイルスの監視活動に徹する 一人の女性

パキスタン・パンジャブ州の世界保健機関（WHO）の監視事務所に勤務するウジャラ・ネイヤーさんは、ポリオのない世界という未来像を抱いています。彼女はポリオ発症の可能性が報告された現場に赴き、下水などを徹底的に調査するため、保健員チームを率いてパンジャブ州を四方八方に動き回っています。野生株ポリオウイルスによる発症が続く国は、現在、パキスタンを含め世界に2カ国あります。

課題はウイルスの監視活動だけではありません。ジェンダーに基づく壁に直面することもあり、この壁が発症数の確認作業と環境サンプル採取の妨げになることがあります。ネイヤーさん自身、家屋やセキュリティ・チェックポイントで男性からの抵抗に合うことがあります。そのようなときは理性をもってしっかりと主張し、抵抗を乗り越えています。

「私たちに足止めされているような時間はありません。ポリオの撲滅は緊急を要することですから」とネイヤーさん。ポリオとの闘いでは女性が重要な役割を担っていると彼女は言います。パキスタンでは、最前線で活動する保健員の56%が女性で、女性による子どもへの予防接種を好む母親は70%以上にもなります。

それでも、保健員の顔を見てドアを

ボタンと閉めてしまう家族もいます。保健員チームから何度もワクチンを与えられることに懐疑心と怒りを感じる親も出てきます。ネイヤーさんたちは、日常的にこのような親と向き合っているのです。「こんなとき親御さんに否定的な態度をとることはできません。まず、耳を傾けることが大切なんです」とネイヤーさん。

ポリオ撲滅が間近に迫った今、ネイヤーさんが「ポリオ撲滅の支柱」と呼ぶサーベイランス（監視活動）は、今までにないほど重要となっています。国際ロータリーは、ネイヤーさんにインタビューしました。

ポリオ発症が疑われる状況は、どのようにして察知するのですか？

発症が疑われる場所を報告するためのネットワークがあり、全ての医療施設、政府、病院が関与している他、医療ケア提供者や地域社会のリーダーが参加しています。認識レベルはとて高く、地域社会での啓発活動がかなり功を奏しており、時には親から直接に連絡を受けることもあります。

ウイルスが検知された場合はどうなりますか？

ポリオウイルスの検知対象が人であれば環境であれ、3回にわたって予防接種キャンペーンを実施します。その対応範囲は、伝染状況と独自のリスク査定に基づいて決定されます。排水システムを調べる場合、フィルターが付いているものや、部分的にふたがされていない排水溝もあります。そのようなときは、システムの見取り図を用いて特定の排水溝にふたをし、場合によってはより広い範囲で対応策を取り

ます。
ポリオ予防接種に懐疑的な人たちを、どのように説得していますか？

地元の人たちを動員して、予防接種の利点を伝えるようにしています。目下の課題は、予防接種に対する人々の「疲れ」が見えることです。環境サンプルか

らウイルスが検知された場合、短い期間にその近隣地域で3回の予防接種を行う必要があります。それも毎回、家屋を一戸ずつ訪ねて回るのです。訪問先でごみを投げつけられるときもありますが、仕返しするようなことはありません。怒った相手を許し、耳を傾ける必要があるのです。

あなたの活動にとって、ロータリーの役割とは何でしょうか？

必要なものがあれば、私はロータリーに連絡します。保健員チームのための傘が必要になったらロータリー、電車の切符を準備するのに支援が必要になったらロータリー、といった感じ。ポリオ撲滅活動は、公衆保健の歴史上最も長く続いているプログラムですが、ロータリーは現在も支援を続けてくれています。 - Ryan Hyland

今後のR I 国際大会

2019年6月1～5日

ドイツ・ハンブルク

(以下予定)

2020年6月6～10日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

2021年6月12～16日

台湾・台北

2022年6月4～8日

アメリカ・テキサス州ヒューストン

統計

全世界ロータリアン総数

1,214,363人

クラブ数 35,787 クラブ

地区数 538 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 155,020 人

クラブ数 9,734 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 547,492 人

クラブ数 23,804 クラブ

国と地域 150 以上

2019年2月15日現在





ロータリー財団管理委員長からのメッセージ
2018-19 年度ロータリー財団管理委員長
ロン D. バートン

国際大会へのカウントダウン 分科会

毎年、国際大会は、友愛の家で旧友と再会したり、ホスト組織委員会が主催する行事で地元のロータリアンと知り合ったり、本会議でインスピレーションを与えてくれる講演を聞いたり、最高の機会を提供してくれます。また、分科会では他のロータリアンの活動について学び、新しいアイデアを得ることができます。6月1～5日にハンブルクで開催される国際大会に参加する方は、無意識の偏見との闘いから、プロジェクト立ち上げにレゴ・ブロックを活用する方法まで、さまざまなテーマが取り上げられる分科会にぜひご参加ください。

他にも、リーダーシップスキル養成（“Innovation Is No Coincidence: Design Thinking”）や、新会員の勧誘（“Membership Development Strategy: Rotaract into Rotary”）、既存会員の参加促進（“Retention: Develop Your Club and Engage Members”）などの分科会があります。ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生やその他の学友など、次世代のロータリーの指導者たちから彼ら自身について話が聞ける機会もあります。

地元のニュースメディアやソーシャルメディア、そして『the rotarian』でクラブの活躍を紹介してもらう方法を取り上げた分科会もいくつかあります。

—Hank Sartin

国際大会の最新情報については riconvention.org/ja/hamburg/breakoutsessions をご覧ください。

今年度最後の四半期を迎えた今、この1年間の総仕上げを考える時期です。年度初めよりもクラブを強くする、というのが皆さまの目標だったのではないのでしょうか。どのクラブでも、継続するだけではなく成功するためには、会員の力が必要です。

そのためには、年度を通じて、各会員がクラブの成功のために貢献しなくてはなりません。入会候補者を見つけて推薦したり、元会員に働き掛けて再入会を促したりするのは大事なことです。何より、新しく入会した場合も再入会の場合も、私たちが新会員のメンターとなり、彼らに強力なメンバーとなってもらわなくてはなりません。みんなで腕まくりしてクラブや地区のプロジェクト、それに国際的なプロジェクトに参加しなくてはなりません。クラブ会員と一緒に活動することほど、仲間意識が高まることはないのですから。

また、ロータリー財団も支援しましょう。世界でよいことをするというのは、いきなりできることではありません。プロジェクトを実施する人だけでなく、実施するための資金も必要です。そこで、私たちの力が重要となるのです。自分たちやパートナー団体、それに受益者の人々が、その資金の出どころです。人々の暮らしを変え、世界をよりよいものにする活動を今後も続けていけるように、各会員が支援する慈善団体としてロータリー財団を選択してくれることを私は切に願っています。おしゃれなカフェラテ月2杯分だけで、財団を年間100ドル支援することができます。財団がもたらすさまざまなよいことを考えれば、これはごくわずかな代償です。

それに、財団の支援方法はこれまでになく簡素化されています。rotary.org/donate でいつでも安全に、気楽に寄付ができます。私は今月このサイトを通じて寄付する予定です。皆さんにもお勧めします。



2019年ハンブルク国際大会の参加登録はこちら riconvention.org

Ron D. Burton
財団管理委員長

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2019年1月末現在)

地区	R C 数	会員数	18年1月末 会員数
第2500地区	67	2,303	2,313
第2510地区	70	2,636	2,606
第2520地区	79	2,271	2,301
第2530地区	65	2,378	2,407
第2540地区	42	1,143	1,148
第2550地区	51	1,778	1,775
第2560地区	56	2,125	2,131
第2570地区	51	1,635	1,644
第2770地区	74	2,609	2,642
第2790地区	83	2,880	2,852
第2800地区	49	1,607	1,621
第2820地区	55	1,965	1,996
第2830地区	41	1,201	1,209
第2840地区	45	2,131	2,120
第2580地区	71	3,073	3,066
第2590地区	56	2,063	2,072
第2600地区	54	1,979	1,979
第2610地区	64	2,688	2,693
第2620地区	79	3,036	3,047
第2630地区	75	3,220	3,191
第2750地区	99	4,801	4,805
第2760地区	85	4,924	4,900
第2780地区	68	2,427	2,384
第2640地区	69	1,862	1,887
第2650地区	96	4,647	4,674
第2660地区	81	3,658	3,678
第2670地区	74	3,088	3,064
第2680地区	73	2,775	2,825
第2690地区	66	3,090	3,082
第2700地区	61	3,245	3,239
第2710地区	73	3,346	3,346
第2720地区	75	2,502	2,504
第2730地区	66	2,418	2,387
第2740地区	57	2,246	2,273
34地区合計	2,270	89,750	89,861

日本のロータリー

会員概数 89,486人

クラブ数 2,261

(左の表申34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750クラブ数・会員数は、PBグループ9RC264人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。18年1月末PBグループ9RC会員数278人。

地区会員数修正 本誌3月号横組みP49(12月末)表中、2560:2,109人、2750:4,782人、2780:2,418人、2650:4,617人、2700:3,253人、34地区合計会員数:89,470人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数89,204人。

ご案内 左記一覧表は、3つのゾーン順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP42奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*友ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友 Home Page www.rotary-no-tomo.jp

新インターアクトクラブ

安田学園 (2580・東京都・東京東)

結成:2018年9月29日

会員数:7人

事務所:〒130-8615 墨田区横綱

2-2-25 安田学園内

会長:福元 楓 幹事:筒井美音

2019-20年度版
ロータリー手帳 ご予約受付中

各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所・電話・Fax番号・Eメールアドレス、地区大会予定や、ロータリー関連事項を掲載しています。

付録の「ロータリー関連資料」には、ロータリーの基礎的な情報やロータリー用語など、ロータリー活動に役立つ情報をご案内しています。

印刷用紙は森林認証紙、インクも植物油と、環境に配慮したものを使用しています。手帳の色はロータリーカラーのロイヤルブルー、サイズは縦17.4cm、横8.5cmです。

詳細は2月1日付で、ロータリークラブにお送りしたご案内状をご覧ください。ご確認のほど、よろしくお願い申し上げます。

定価 600円+消費税(送料別)

ご注文などご連絡は電話・Fax、メール、ロータリーの友ウェブサイトからのオンラインで、ご対応しております。クラブ事務局を通し、ロータリーの友事務所宛てにお願い申し上げます。ご注文はお早めに、在庫ある限りの受け付けとなります。

◆訂正 本誌3月号横組みP51パズル当選者・森脇祐之助様のクラブ名を江津RCへ、縦組みP20俳壇一句目の作者お名前を吉田正克様へ、おわびとともに訂正いたします。

ロータリーの友

5月号主要記事予定

横組み 青少年奉仕月間 特集 青少年に奉仕する

縦組み 愛があるなら叱りなさい

アーティスティックスイミング*日本代表コーチ 井村雅代

クラブを訪ねて 八戸東RC(青森県)

Rotary



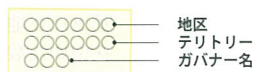
ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

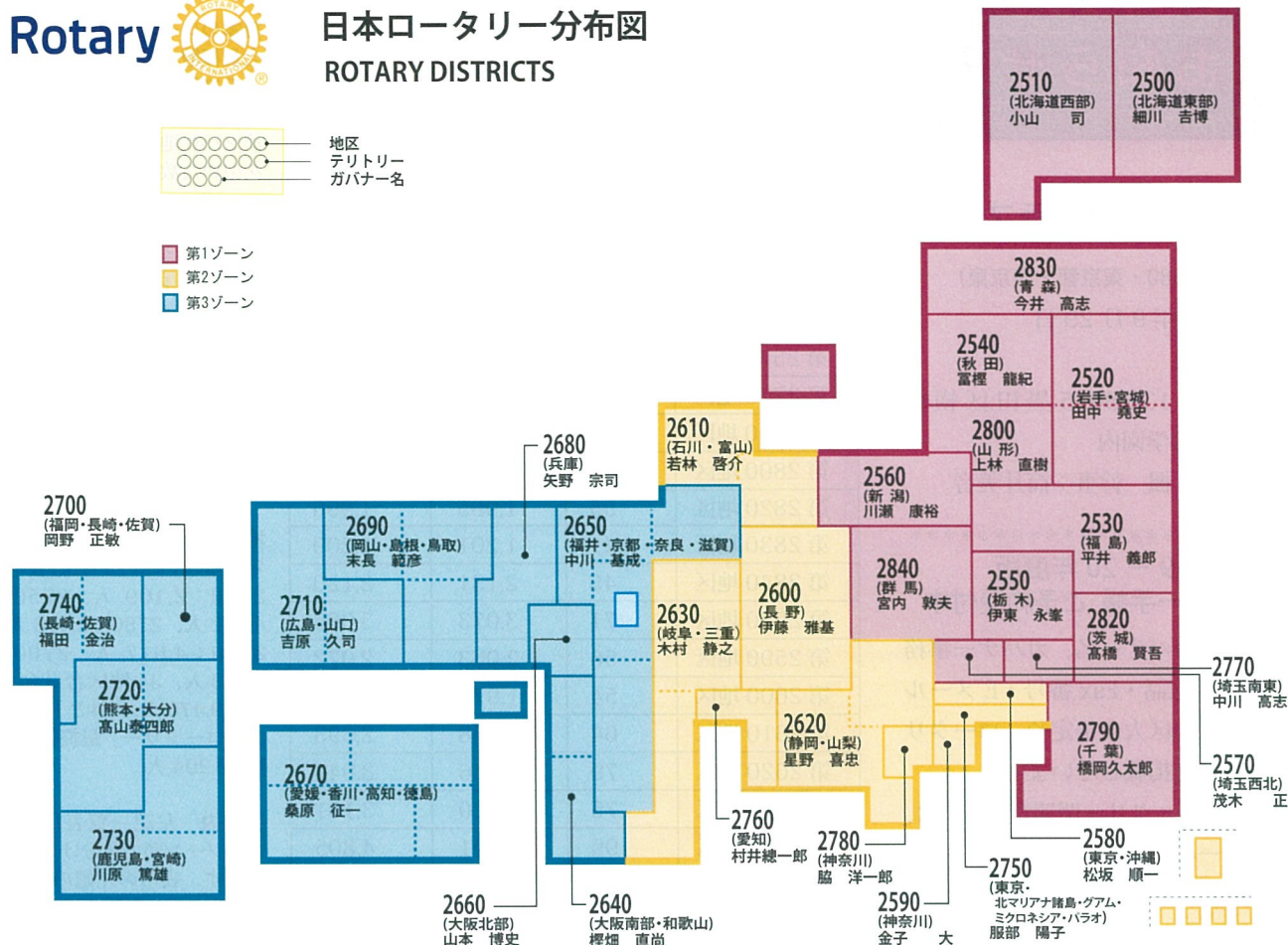
一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第67巻 4月号

2019年3月31日印刷 2019年4月1日発行

一般社団法人
ロータリーの友事務所

■ 社員

石黒 慶一	(鶴岡西)
三木 明	(姫路)
松坂 順一	(東京葛飾東)
服部 陽子	(東京広尾)
脇 洋一郎	(茅ヶ崎湘南)
山本 博史	(大阪南)

■ 理事会

代表理事	片山 主水	(名古屋東南)
理事	鈴木 宏	(宇都宮北)
	上野 孝	(横浜)
	安平 和彦	(姫路)
	片岡 信彦	(土浦南)
	橋本 長平	(京都東)
	清水 良夫	(横浜)
	柳谷 悦磨	(能代)
	田山 雅敏	(上野東)
	柳澤 光秋	(高知東)
	新本 博司	(那覇)
	浅田 豊久	(東京六本木)
	横山 武志	(東京北)
	中里 公造	(川口モーニング)
	堀口 昇治	(東京西)
	野中 茂	(川崎)
	津村 政男	(東京臨海東)
	渡辺 誠二	(東京みなと)
	野崎 恭子	
監事	小川 湧三	(川崎鷺沼)
	宮嶋 康明	(新千葉)

■ 職員

所長	渡辺 誠二	(東京みなと)
編集長	野崎 恭子	
編集	稲川 やよい	
	黒野 穂二	
	山名 愛	
	飯田亜由香	
	熊谷健太郎	
管理	富澤 美子	
	半田 弥生	

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

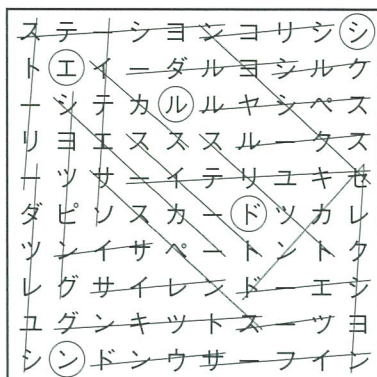
一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

「パズル de ロータリー」(1月号)の答え

1月号の答え「シェルドン」



答え「シェルドン」のフルネームはアーサー・F・シェルドン(1868～1935)。1908年にシカゴ・ロータリークラブに入会した、初期の指導的ロータリアンです。ロータリーの公式標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる(He



profits most who serves best)」の考え方をロータリーに取り入れたことで知られています。これの元となる考え方を最初に発表したのが、1910年にシカゴで開催された第1回全米ロータリークラブ連合会です(当時は「He profits most who serves his fellows best」と発表)。この言葉はキリスト教倫理の原理である「黄金律」の「他人にしてみらいたいことを他人にせよ」「他人に奉仕す

れば利益が得られる」と共通しています。このような考え方が生まれた背景には、彼がセールスマンとして成功し、「シェルドン・ビジネス・スクール」を設立し、自らの知識と経験を元にして、経営・販売学を教えたという経歴も関係しています。



アーサー・F・シェルドン

創立当初のロータリーにシェルドンが入会したことで、新たに奉仕の理念(とりわけ経営学に基づく職業奉仕)の考え方が広がったと考えられています。職業をもって社会に貢献する、この考えはロータリーで現在も続いています。

応募総数 140人 正解者 130人

当選者(敬称略・順不同)／佐々木隆一(横手RC)、市川晴樹(長野北東RC)、佐藤厚潮(白河RC)、大塚啓二(佐久コスモスRC)、赤塚章(長万部RC)、三浦孝治(恵庭RC)、枝松祐子(上山RC)、赤澤始(門川RC)、檜山智子(村山ローズRC)、國分孝雄(名古屋和合RC)

内外よろず案内

水曜日、羽田空港を利用される皆さまへ

東京羽田ロータリークラブ 会長 坂西 剛

東京羽田RCは、1959年にアジア初のロータリー国際大会が東京で開催されることが決まった時、世界中から来日する参加者を日本の表玄関、羽田空港で迎えようと創られたクラブです。創立以来60年、例会を羽田空港内で開催しています。

現在、毎日約24万人が羽田空港を利用しています。この中には出張・旅行のロータリアンもたくさんいらっしゃると思います。そこでご提案。私たち

の例会のある水曜日に羽田空港をご利用の際には、東京羽田RCの例会にお立ち寄りになりませんか。

通常例会では、天気が良ければ、写真のように富士山を望むことができます。毎月最終水曜日の夜例会では、ジェットと誘導灯火の織りなす夜景を楽しめます。もちろん、旅気分だけ満喫派の方も大歓迎。空港の非日常と高揚感を堪能ください。

クラブ創立の経緯から、空港関係の会員も多数。空港や飛行機にまつわるエピソードが聞けるかも。

多くのロータリアンのお越しをお待ちしています(事前にウェブサイトから確認・連絡いただければ幸いです)。



連絡先	東京羽田ロータリークラブ 電話 03-5757-9010 Eメール mail@haneda-rc.com ウェブサイト www.haneda-rc.com
例会場所	羽田空港第1旅客ターミナル6F ギャラクシーホール (東京都大田区羽田空港3-3-2)
例会日時	通常例会 毎週水曜日 12:30～13:30 夜間例会 毎月最終水曜日18:00～19:00 夜間例会には各種アルコールもご用意

◆ P37 詰め碁の答え ◆

黒先 生き (17の三)

この問題に関するお問い合わせは、下記(公財)日本棋院認定係までお問い合わせください。

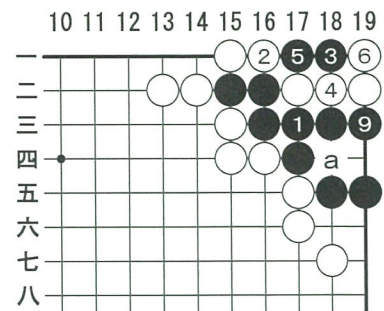
TEL : 03-3288-8723

FAX : 03-5211-8814

◆ 解説 ◆

まず黒1のツギからスタート。続いて白2に黒3のオキが手筋です。白4のツギを誘い、黒5の切りで白6、黒7(5)、白8(3)、黒9までのオイオトシが正解手順。初手黒3は白1、黒4、白aで失敗。初手黒4は白2、黒1、白3、黒5のコウで失敗。

黒7(5) 白8(3)



□ 表紙について

横組みの表紙 正しい知識が母子を守る



イラストレーター おかドド

初めての出産・育児で不安なお母さんが、誤った情報や習わしに振り回されて健康を損なってしまったり、赤ちゃんも元気でいられません……。母乳に含まれるという免疫力向上の成分や母体に必要な栄養素のことなど、これさえ知っていれば! という正しい知識を、周囲の人が協力し伝え合っていけるといいなと思います。

縦組みの表紙 お花見

イラストレーター ますこひかり

お弁当! おやつ! レジャーシート! あつたらパラソルも! 行こう! 早く早く!



あ 編集部のとがき

いところを一人、自殺で亡くしています。幼い子を残し、どうして、と当時は思いましたが、子育てを経験した今なら、追いつまされてしまったんだと、気持ちが少し分かります。

今回、自殺防止をメインに特集(横組みP7~15)を組み、改めて、人には居場所や役割(生きがい・やりがい)、夢が必要なんだと知りました。特集タイトルの「命の重み、感じてますか?」は、あえて「感じて「い」ますか?」にはしませんでした。その方が何となく、記事中でも対象になっている児童、生徒といった年齢の若者に問い掛けられているような気がしたからです。

「死に至る病とは絶望である」と、デンマークの哲学者が書いています。それを真実とするなら、病気にしろ自殺にしろ死因は一つに帰結します。いつ、どこで絶望にのまれてしまうか、誰にでも起こり得ることです。傍からは居場所や役割があるように見えても、本人が心でそう思っていなければ……。かくいう自分は? 独りこもったトイレ、通勤途中に読む本の世界に安らぎを見つけて、ドキリとします。

さて、この暗くなった気持ちをどう乗り越えるか。処方箋は夢や希望を持つこと。たとえそれが仮初めでも、自ら夢を見ましょうか。この後、宝くじ買ってきまーす。(編集部 黒野)

「内外よろず案内」をご活用ください

全国に知らせたいロータリー情報お待ちしております!

内外よろず案内

「内外よろず案内」は同好会のイベントやチャリティーイベント開催の告知、会員同士の呼び掛けなど、ロータリアンに活用いただけるコーナーです。掲載した内容は、『友』ウェブサイトでも情報発信します。

お寄せいただく情報は、編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp へ、内容をそのままお書きいただくか、資料・写真などと一緒に添付ファイルでお送りください。イベント開催告知の場合は、開催日の2カ月前までにお寄せください。

募集中!



声

1月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに關するご意見などを紹介します。

【対象記事】

RI会長メッセージ (横 P 3)

【感想】職業奉仕月間の特集でも種々述べられているように、ロータリーが財団に偏重していく中、久しぶりにRI会長が職業奉仕の神髄を語っていました。

水戸RC 石井 隆志

【対象記事】

特集・今に生きる職業奉仕。福岡西RC・廣畑富雄氏の「職業奉仕 Vocational Service とは何か」(横 P 8~9)

【感想】この文章を読んで、ヴォケーションとオキュペーションの相違が明確に理解できました。また、仕事に対して高潔であることの意味も分かりました。ただ、ロータリーにあるというのは、その時点であるというのが当然だと思っていました。で、職業奉仕が他の奉仕活動よりもロータリーにとって重要だとは思っていませんでした。職業奉仕がロータリーの基本だということが、よく分かりました。

白河RC 佐藤 厚潮

【対象記事】

特集・今に生きる職業奉仕。私の職業奉仕 (横 P 10~15)

【感想】入会して日の浅い自分にとっては、諸先輩の考えを文章で読むことで、今後、職業奉仕の理解へのきっかけとしていきたい。

江田島RC 桑田 徹也

【対象記事】

特集・人と動物の優しい関係 (横 P 18~21)

【感想】各地のクラブの動物愛護の取り組み、人々に優しい心を植え付け、育てていくというロータリーアンシップにあふれる報告が素晴らしい。特にアニマルセラピーの温かさや有効さを教えられた。

鎌倉RC 當間 壽海

【対象記事】

パズルdeロータリー (横 P 34)

【感想】パズルの答えから知った「シェルドン」について、自分なりに調べて、大変に興味を持ちました。

富良野RC 段 禎文

【対象記事】

パズルdeロータリー (横 P 34)

【感想】入会して数カ月、知らないことばかりです。パズルの答え、アーサー・フレデリック・シェルドンについて、職業奉仕や経営を学びました。

徳山東RC 小田 孝政

【対象記事】

スピーチ。人を大切にする経営学会会長・坂本光司氏の「日本でいちばん大切にしたい会社」(縦 P 4~8)

【感想】企業とは「五つの業(環境適応業、市場創造業、幸せ創造・提案業、人財育成業、社会貢献業)から成る生命体」という言葉が印象的だった。人は企業の業績や効果・効率を高めるための手段や資源ではなく、目的と見る。企業経営の最大の目的・使命は、関係する人々を幸せにすること、と述べられている。良い会社は、人々が幸せを実感し、満足度やモチベーションが高く、手段である業績や勝ち負けは追求しない。また、精神障害を治す唯一の薬は、社会参加・働くこと、とあった。この記事にとっても感動し、エネルギーをもらった。

三河安城RC 寺部 保美

【対象記事】

縦組み表紙。ますこひかり氏の「初詣」

【感想】もう20年近く『ロータリーの友』を愛読してきましたが、今回の表紙ほど多幸感にあふれたものは初めてです。初詣という伝統の行為を温かく描き、ほのぼのとして、うれしくなるイラストでした。

豊橋北RC 高坂 泰弘

【対象記事】

私の一冊。宮崎RC・佐藤寿美氏の「銀漢の賦」(縦 P 21)

【感想】久しぶりに、わがクラブの会員の投稿が掲載されました。

宮崎RC 山田 剛

【対象記事】

ロータリーアットワーク(文章編)。相模原かめりあRCの「28人の女性創立会員によるクラブ誕生」(縦 P 28~29)

【感想】私のクラブが女性会員の増強に苦勞していることもあり、第2780地区のガバナーをはじめ、強いリーダーシップに脱帽です。

宮津RC 後藤 重和

●本文200字以内。本文とは別に、対象記事名(例：〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または「友」ウェブサイトをご覧ください。



地域のイベントで募金活動

ポリオ撲滅 キャンペーン成功

岐阜サンリバーロータリークラブ

第2630地区・岐阜県

当クラブは10月27日、海津明誠インターアクトクラブと協同で、「2018海津市産業感謝祭」にポリオ撲滅キャンペーンのブースを出展。ポリオ撲滅の募金箱を持ち、パンフレットを配りながら募金活動を行いました。

クラブとして初めてのチャレンジでしたが、前日から当日の明け方まで降り続いた雨がやんで素晴らしい天気恵まれ、幸先良くスタートできました。会員はインターアクターや顧問教師と共に精力的に募金を呼び掛けるなど、役割に応じた活動に積極的に取り組み

ました。

当日は地区ロータリー財団部門ポリオ・プラス小委員会から大きなボスターや募金箱などを借りたばかりか、故金正司委員長が祭り会場に駆けつけてくれました。結果、短時間で5万円以上の募金が集まり、さらにロータリーの活動を知ってもらう機会にもなりました。クラブ初のチャレンジは大成功。この経験を基に、今後も地域に根差したクラブとして積極的かつ継続的に活動していこうと思っています。

(藤井慎哉・記)

多文化共生を考える イベント開催

春日井ロータリークラブ

第2760地区・愛知県

11月17日、春日井警察署、同市消防本部、同市生活安全課、同市国際交流ネットワークなどの協力を得て、「第1回かすがい多文化共生フェスティバル」を開催しました。「安心・安全」をキーワードに市内在住の外国人と日本人がさまざまな国の文化に触れる機会を提供し、多文化共生への理解を深めよう、という企画です。

多文化共生シンポジウムでは、市内在住の外国人がパネリストとなり、その国の文化や習慣について興味深い発

表がありました。記念コンサートでは、春日井男声合唱団、東海メールクワイアー、愛知県警察音楽隊により、世界の音楽が演奏されました。

屋外の交通安全、防犯、防災のブースでは、警察官や消防隊員が外国人にも分かりやすいよう各国の言葉で対応し、さらには警察車両や消防車両にも試乗でき、火災を想定した避難訓練として煙道体験も行いました。安全・安心な街づくりのブースでは地震に対する家具の固定方法、便利な防災グッズの作り方などを説明。フィリピン料理とコロンビア料理の親子チャレンジクッキング教室もありました。

本部の横にポリオ撲滅のブースを設け、ロータリーの活動紹介と募金を行い、集まったお金はポリオプラス基金に寄付しました。好天に恵まれ、



外国の文化に触れるイベントを提供

3000人の来場者は大人も子どもも楽しい休日を通じ、「多文化共生」という言葉を理解してもらう良い機会になったと思います。「今日は一日ロータリーデー」を合言葉に、会員は朝早くから会場設営、最後の片付けまで、充実した一日となりました。

Annotation

グローバル補助金(Global Grants)
ロータリーの6つの重点分野(平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展)のいずれかに該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模で国際的な活動を支援するためのものです。奨学金や職業研修チーム(VTT)、人道的プロジェクトに使用できます。

職業研修チーム
(Vocational Training Team)

専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。クラブや地区は、このVTTを支援するために、地区補助金またはグローバル補助金を使うことができます。

インターアクトクラブ
(Interact Club)

ロータリークラブが提唱する、学校や地域社会での課題に取り組むために結束する12〜18歳の青少年のためのクラブです。

いたのかもしれない。

今年度分は終了しているが、身近なロータリーの活動として、生徒たちに青少年交換事業についても説明し、パンフレットを配布した。ロータリーの奉仕活動のPRも同時にでき、有意義な活動となった。対象が学校であるため、スケジュール調整など継続しにくい面はあるが、年2回くらいを目安に活動できればと期待している。

(森谷孝雄・記)

一歩踏み出そう！ スリランカへ

第2790地区

千葉県

当地区は11月17日、第2回スリランカセミナーを開催しました。

国際奉仕はハードルが高いと感じたことはないでしょうか。国際奉仕事業を企画しようにも、クラブ内の壁、ロータリーの単年度制、他にも予算や人員、時間、人脈、法律など幾重ものハードルがあり……。そんな事情を乗り越えて、クラブの枠を超えた連携をしようという試みです。

きっかけは、とある夫婦の奉仕活動でした。ネパールに中古の剣道道具を贈っていましたが、夫が志半ばで他界され、その事業をロータリークラブで



今後の国際奉仕に向け、地区内で情報共有

引き継いでもらおうとしました。ところが、どのクラブがどの国でどのような活動をしているか皆目分からず、大いに難航したとのこと。そうした事例を踏まえ、地区内クラブが連携し情報を共有していれば、大きな事業も可能になると考えました。

幸い当地区では多くのクラブがスリランカで国際奉仕を行っていることから、昨年2月17日、松戸西ロータリークラブ(RC)の石井弘会員を発起人として、第1回セミナーを開催。会員以外にスリランカ出身の米山奨学生や学友、ロータリー平和フェローが参加しています。

今回は子どもたちへの教育支援、日本語学校の建設、ビジネス支援、帰国した留学生の就職支援などについて紹介。その他、千葉県山武市の教育長や

米山学友のチャンディカ・ペレーラ氏が講演しました。米山奨学生らには今後、母国との懸け橋としての活躍を期待したいと思います。

一歩踏み出そう！ スリランカへ。会員一同、歯車を止めることなく、回していきたいと思います。

バヌアツからVTTを迎え 日本のホテルで研修

伊丹ロータリークラブ

第2680地区・兵庫県

10月4日～11月12日の40日間、「日本のホテルの質の高いマネジメント研修を通して、バヌアツの将来を担う人材育成を援助する」という目的で、グローバル補助金事業として職業研修チーム(VTT)プロジェクトを実施しました。

当クラブとバヌアツのポートビラRCの協同で、ロータリー財団の6つの重点分野のうち「経済と地域社会の発展」分野でのプロジェクトです。実施に当たり、神戸ポートピアホテル、神戸ベイシエラトンホテル&タワーズという、神戸を代表するホテルの協力を得ることができ、第2680地区内の20クラブの他、多くの団体からもサポートしていただきました。

研修生は全てバヌアツ人の現役ホテ



小学校で歓迎を受けたVTTメンバーたち

ルパーソンで計4人、期間中は前述のホテル以外にリーガロイヤルホテル大阪、ウェスティン都ホテル京都、城崎温泉旅館・西村屋本店で特別研修を実施。当クラブの例会にも出席し、伊丹市役所表敬訪問、市内小学校での交流会、会員企業である小西酒造の見学も行いました。特に小学校で子どもたちの熱烈的な歓迎を受けたのが大変印象的でした。その他、当地区のロータリーデー「ひょうご五国+ワールドフェスタ」にも参加しました。

最終日は成果発表会を開きましたが、画像の投影だけでなくホワイトボードを使い、身ぶり手ぶりで、研修生それぞれが持ち時間をはるかに超過するほど熱のこもった発表でした。大きなトラブルもなく、十分な成果を上げられた充実の40日間でした。

料館周辺の清掃と、同資料館と大谷平和観音の見学をしました。

秋も深まり早朝は冷え込みましたが、会員とその家族で清掃。天気も良く、朝日を浴びながら気持ちの良い汗をかくことができました。その際「END POLIO NOW」のロゴマーク入りのビブス（ベスト）を着用し、ロータリーだけでなくポリオ撲滅のPRも行いました。

清掃後は、専属ガイドと共に大谷資料館を見学しました。栃木県では大谷石が古くから盛んに採掘され、石蔵や建築物の外壁、石垣、階段、門柱などに利用されてきました。東京の旧帝国ホテル（1923年竣工、現在は愛知県犬山市の明治村に移築）に使用されたことでも知られています。

そんな大谷石の地下採掘場跡が資料館として公開され、通坑内の観覧が可能となっているのです。広さ2万平方メートル、深さ30メートル、野球場が丸々1個入っているほど広い地下空間は、地下の教会、コンサートなどのイベントスペースとしても利用されています。平均気温8度前後の神秘的な巨大建造物の散策は会員と家族に多くのインスピレーションをもたらしてくれました。

最後は大谷平和観音を訪れ、世界平和とわが家の平和を祈願して終了しました。

地域の発展・活性化に向け 市民団体にトラクター寄贈

延岡中央ロータリークラブ

第2730地区・宮崎県

延岡には地域を代表する五ヶ瀬川右岸野地堤防線（サクラ緑地）、通称コノハナロードがあります。市民団体のコノハナロード延岡市民応援隊はここで、各種植物の植栽、河川的环境保全活動を行い、来訪者に美しい憩いの空間を提供しているばかりか、各種イベントを開いて地域の活性化に寄与。さらにはボランティアスタッフの生きがいにつなげ、子どもたちの郷土愛の育成にも貢献しています。

私たちのクラブでは毎年、善行を続ける個人と団体に「クローバー賞」と



地域の団体のため、トラクターを寄贈

いう賞を贈っています。同団体を2016年3月に表彰。これをきっかけに、以降、交流が続いています。

私たちのクラブが今年度、創立40周年を迎えるに当たり、記念事業としてコノハナロード延岡市民応援隊の活動に協力できることはないかと、代表の松田庄司氏に相談したところ、自走式草刈り機を必要とされていると知り、1年前倒しで2017年6月18日に寄贈しました。普段の活躍ぶりを知る私たちとしてはさらに支援の手を伸ばしたいと、松田氏と相談の結果、ボランティアスタッフの高齢化、作業の効率化の観点からトラクターがあれば……との話になり、今年度の記念事業として昨年11月4日にトラクターを寄贈しました。

間接的にでも地域の発展・活性化に協力することができれば、ロータリーの奉仕の精神に合致すると考えます。大変意義深く、記念事業にふさわしい活動ができたと思っています。

（高島剛・記）

人の思いを子どもたちへ

東京町田ロータリークラブ

第2750地区・東京都

当クラブは11月7日、第3回となる職業奉仕委員会担当の訪問授業を実施

施。今回は中学2年生を対象とした。1学年7クラス、1クラスにつき2人の講師の要望があり、会員7人がローテーションを組み授業を行った。

自分のなりた職業のイメージがまだ難しい中学生を相手に、講師を務めた会員は、自分の職業経験から具体的なイメージ（こんなことがある、こんなふうな面白い、こんなふうに変な、どんな人に合っているかなど）を、生き生きと生徒に伝えることができたのではないだろうか。会員それぞれが資料を用意し、模型などを使っての説明、プロジェクターで投影し視覚的にも興味を持てるようにと、工夫を凝らしての授業であった。最初のクラスの講義が終わると、2回目の講義ではさらに生き生きとしていた。各会員とも自分の若かりし頃を思い出しながら語って



生徒に向け、工夫を凝らして職業を説明

に参加する姿を、今後にも見習ってほしいと願っている。

(服部 範二・記)

不動院のすす払い

広島東ロータリークラブ

第2710地区・広島県

わがクラブでは12月8日、国宝の金堂がある不動院で第18回のすす払い行事を行いました。会員はもちろん、広島東ユースクラブ(会員企業の若手従業員で構成するクラブ独自の組織)、会員企業の従業員、加えて近隣の小中学校の児童生徒とその保護者、総勢300人近くが参加し、不動院金堂のすす払いと境内の清掃を行うもので、今では当地の年末の風物詩となっています。

会員は朝9時半に集合し、青少年奉



会員と一緒に国宝のすす払い

仕委員長が役割分担を指示。その後

不動院の麻生照胤住職から小中学生に原爆にも耐えた不動院の歴史が説明され、清掃作業に入りました。約2時間の作業の後には参加者全員に弁当や豚汁、きなこ餅などを振る舞います。餅つきもその場で行い、小さい子どもも飛び入り参加し、貴重な体験をすることになります。当日は地元テレビ局が取材に訪れ、その日のうちに地域のトピックスとして放映されました。

この行事を通じ、その成果としてロータリーが提唱する奉仕の精神や、多方面にわたる親睦、ロータリーの公共イメージの向上が実践され、意義深いといえます。今後も青少年奉仕部門のイベントとして、毎年継続されることになっています。

(高橋 昭八郎・記)

二上山で清掃と 日時計への碎石補充

太子ロータリークラブ

第2640地区・大阪府

クラブでは年に2回、地域の登山者と共に二上山の清掃を実施しています。近年、山頂にある日時計の中に敷き詰められていた碎石が飛び散り踏みつけられ、ほぼ碎石がない状態が続いていました。碎石が少ないことで雑草



碎石を補充することにした日時計

が伸び、草を刈ってもすぐ生えるという、いたちごっこでした。それではせっかくの景観も損なうことになります。そこで、クラブでは大阪府と太子町から許可を得て、碎石を敷き直すことにしました。

まずは計画。何キロの碎石が必要なのか見当も付きませんでした。クラブの新会員が造園業ということで実測してもらったと、必要な碎石量が1トを超えることが分かりました。二上山中腹までは車で運搬できますが、そこから山頂までは手作業で運ばなければなりません。クラブ会員だけでは到底できず、太子町役場や一般の登山者と一緒に実現させたいとの希望もあり、参加を呼び掛けました。

結果、11月10日の当日は役場関係者と一般登山者の皆さんに快く協力して

いただき、目的を達成することができました。中には何往復もしてくれる人や、高齢者でこちらが協力を躊躇している、自ら「運ばせてくれ」とお願いされることもありました。

山頂では「これ太子ロータリーがやってくれてんねん」と、一般登山者からの喜びの声、ねぎらいの言葉をたくさんいただき、会員一同、この上ない達成感を味わうことができました。

石の街の清掃プロジェクト

宇都宮陽北ロータリークラブ

第2550地区・栃木県

11月18日の第1098回例会として、社会奉仕・職業奉仕合同の移動例会を実施。宇都宮市大谷にある大谷資



会員と家族で大谷資料館周辺の清掃

ROTARY 文章編 AT WORK

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

プロレス観戦を通じて いじめ撲滅

広島安芸ロータリークラブ
第2710地区・広島県

11月17日、当クラブは長年、青少年奉仕として児童養護施設の似島学園との交流会を行ってきました。似島学園は、戦後は原爆孤児の受け入れを行い、現在は親のいない児童や、虐待児童を保護している施設です。

これまでの交流行事は、ボウリングなどのレクリエーション体験や、会員企業の工場見学などでしたが、今年度は、プロレス団体ZERO1の協力を得て「いじめ撲滅」のためのチャリティプロレスを開催しました。

プロレスには攻撃的なイメージがあるかもしれませんが、ZERO1は10年以上、学校など全国約300カ所

いじめ撲滅のイベントを実施。攻撃を受けても立ち上がるレスラーの姿を通じて困難に立ち向かう勇氣と、真剣に生きる者は弱い者いじめなどしない、という熱いメッセージを訴え続けています。

当日は、似島学園の体育館に特設リングを開設し、選手のトレーニング方法などを紹介した後、3試合を観戦。リング上で繰り広げられる真剣な闘いに引き込まれ、子どもたちも大きな声援を送っていました。

ZERO1の大谷晋二郎選手は試合終了直後、リング上から、周りの人たちへの感謝と、真剣に闘うことの大切さを語り掛けました。こうした語りを通して、子どもたちに「本当に強い者はいじめなどしない」というメッセージ



児童養護施設内にリングを開設

ジを伝えられたと思います。
なお、試合後はレスラーたちと子どもたちが、一緒に食事を楽しむ機会を設けました。

第6回ロータリーカップ ダブルス卓球大会

横浜中ロータリークラブ
第2590地区・神奈川県

好天に恵まれた11月3日、当クラブ主催の「第6回ロータリーカップダブルス卓球大会」を開催。会場の横浜市平沼記念体育館は、午前9時の開場を待ち切れない老若男女であふれていた。約240人もの参加者に対応する受付は大変だが、6回目ともなると慣れ、20分ほどで終了した。

午前9時45分、開会のあいさつで橋本吉行会長はロータリーの意義を強調し、幹事がクラブの奉仕活動を紹介。審判長による注意事項と各担当から競技の説明などを行った。

館内に並んだ24台の卓球台で、午前10時15分に競技開始。大会はペアの年齢差が20歳以上の決まりがある。参加者のレベルはかなりのもので、中にはラリーが長く続く台もあった。

今回はロータリークラブの対抗戦も実施。率直に言って一般参加者と比べ



館内に並んだ卓球台で、選手たちが熱戦

ると、かなりのレベル差があったが、親睦を大いに深めることはできた。午後5時過ぎには競技が終わり、表彰式へ。夕闇が迫る頃、選手たちは晴れ晴れした表情で帰途に就いた。

回を重ねるごとに盛況となり、今回は定員を上回ったため、参加できない希望者も出たほどだった。子どものための音楽会、障害者作品展と合わせ、クラブ三大奉仕事業の一つとして、すっかり地域に定着した。

当日の参加会員は約40人。各自が役割を担ったが、最も心強かったのは、当クラブがホストを務める地区大会を6日後に控える段階で、多くの地区大会実行委員たちも参加し、淡々と役割を果たしていたこと。重責を負っているにもかかわらず、クラブの奉仕活動



**ロータリー広報看板を
リニューアル** 〈森RC〉

クラブで二十数年前に設置した
広報看板が、長年の風雪によ
り退色し一部が損壊したこと
から、地区補助金を活用し、リ
ニューアルを図った。看板の設
置に先立ち、会員総出で草刈り、
木々の伐採などの整地作業と、
ごみ収集を行った。新しい看板
では、ロータリーの人道支援活
動（ポリオ撲滅）、森RCの名、
交通安全啓発の3つを周知して
いく。

（11月18日・12月16日 第
2510地区 北海道）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



**夢を背負って未来へ！
ランドセル寄贈事業**

〈金沢南RC〉

クラブ初の国際奉仕事業とし
て、ミャンマー・ヤンゴン市内
にあるチャイワイ寄宿学校と
モニカ寄宿学校の子どもたち
100人に、ランドセルと文房
具を寄贈した。ランドセルは金
沢市内の中学1年生に提供を依
頼し、100個が集まった。愛
着あるランドセルに新たな役割
を与えるとともに、子どもたち
へも夢を与えられた事業となっ
た。

（11月23日 第2610地区
石川県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



**例会で補助犬デモ
相互理解の大切さ学ぶ**

〈愛国学園IAC／東京東江戸川
RC〉

クラブ提唱の愛国学園IACの例
会で、補助犬（盲導犬・介助犬・
聴導犬）のデモンストレーション
を実施した。2020年の東京オ
リンピック・パラリンピックに向
けて、障害者と健常者の相互理解
を深め、支え合う心を養おうと、
補助犬の役割と障害者への対応を
学ぶ機会として企画。インタア
クターたちが笑顔で学べる例会と
なった。

（12月4日 第2580地区 東
京都）



新年の火祭りで祈願

〈高野山RC〉

日本仏教の聖地の一つである高野山
で、新年のお飾りを焼く「どんと焼き」
が行われ、参加した。会員や高野山ボ
イスカウトの児童生徒が、山内の各家
庭を訪問し、しめ飾りなどを集めてお
たき上げを行った。灰の一部を山の深
山（みやま）に撒（ま）き、世界平和
と家庭の厄よけ、招福を祈願した。

（1月14日 第2640地区 和歌山
県）

ROTARY AT WORK

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で
紹介。写真と150字程度の説明文。字数
を超える場合は編集させていただきま
す。必ず活動日を入れてください。記念写真（集
合写真）は掲載できません。

ROTARY AT WORK



**楽しい国際交流
新年家族会** 〈五戸RC〉
恒例の新年家族会を実施。今回は夜間例会として、クラブ独自の国際文化交流組織「国際クラブ」のメンバーを招待した。今後会員になる予定のアメリカ人外国語指導助手（ALT）も参加。国際クラブのメンバーたちは、特技の踊りやギター演奏を披露し、会を盛り上げてくれた。
（1月23日 第2830地区 青森県）

ROTARY AT WORK



**新しい小学校に
みんなで桜を植樹** 〈魚津西RC〉
魚津市内の4つの小学校が統合され、市立よつば小学校が誕生した。クラブ創立50周年記念事業として4月に校旗を寄贈したが、さらに校舎竣工の日に合わせて、村椿晃市長、児童と共にソメイヨシノ6本を植樹し、地域でロータリーをPRすることもできた。桜が美しい花をつけ、児童を見守りつつ成長することを願っている。
（11月29日 第2610地区 富山県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

園児とお茶の体験会 〈埼玉ゆずRC〉
会員全員が女性であり、茶道の心得がある会員が多い特性を生かした奉仕活動をしようと、鳩ヶ谷めぐみ保育園にて、年長児を対象に、茶道体験会を開いた。園児たちは正座し、会員からお茶の作法を学んだ。抹茶は苦かったようだが、おかわりする園児もあり、楽しんでくれた。茶の文化に触れながら、豊かな心を育んでくれればとクラブでは願っている。
（11月27日 第2770地区 埼玉県）



ROTARY AT WORK



**ヘルプマーク
路線バスで普及を促進** 〈岡山南RC〉
外見からは分かりにくい障害のある人に援助や配慮が必要なることを知らせる「ヘルプマーク」。その普及を推進しようと、ステッカーを作り、地域の下津井電鉄へ250枚を贈呈した。ステッカーは全ての路線バスに貼り、普及への協力を得た。クラブでは今後も普及促進のためステッカーの寄贈を継続する。
（11月30日 第2690地区 岡山県）

ROTARY AT WORK



定住外国人を対象に 葬儀マナー講座を開催

〈徳島中央RC〉

地区補助金を活用し、徳島県労働者福祉協議会と協同で県内在住の外国人を対象とした葬儀マナー講座を開催。今回で7回目の開催。定員を超える応募があり、日本の葬儀マナーや焼香の体験など、専門家が実演を交えて指導し、好評だった。入管難民法改正により、今後在住外国人の増加が見込まれるが、クラブではこうした地道な支援活動を続けていきたいと考えている。

(12月10日 第2670地区 徳島県)

ROTARY AT WORK



ポリオ撲滅啓発と ミニ門松の販売

〈美濃RC／武義高生徒会IAC〉

美濃市の道の駅「美濃にわか茶屋」で、ポリオ撲滅を訴える自作チラシを配布し、理解を求めながら、会員20人が募金活動を行った。ポリオという言葉も知らない人が多かったが、寒い中でも実施した意義が感じられた。提唱の武義高生徒会IACは年末恒例の自作ミニ門松の販売を行い、収益金をユニセフとポリオプラス基金へ寄付した。

(12月26日 第2630地区 岐阜県)

ROTARY AT WORK



マリへ支援米を送る

〈大館国際情報学院IAC〉

途上国への食糧支援を行う市民団体「食とみどり」と水を守る大館労働市民会議」と協同で、一昨年から市内の田んぼで、田植えと稲刈りを行ってきた。今回は収穫した地元産の銘柄米・あきたこまちの玄米1110kgを、アフリカのマリへ送るため、トラックに積み込む作業を行った。支援米は都内のNGOを通じて、現地に届けられる。

(1月11日 第2540地区 秋田県)



新聞を読んで社会のことを もっと知ろう

〈白河RC〉

若者に国内外の情勢や地域の情報に触れてもらおうと、地域の12の中学校の3年生全クラスに一部ずつ、「福島民報」の朝刊1年分を提供している。今回で2度目の取り組み。白河中央中学校では、日直が毎朝、ホームルームの時間に気になった記事を発表しており、今回は会員が活用状況を視察した。校長からは「文章を理解してまとめ、発表する力がつく。受験対策にもつながっている」と感謝された。

(1月29日 第2530地区 福島県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



**触った感想は？
動物園で触れ合い体験**
〈本庄RC〉
子どもたちに楽しい一日を過ごしてもらおうと、児童養護施設・上里学園の小学生全員を埼玉県こども動物自然公園に招待した。子どもたちはウサギやモルモットとの触れ合いや、牛の乳しぼりを体験し楽しんだ。後日、園を運営している埼玉県社会福祉事業団から感謝状をもらった。これからも、自分の道を走りゆく子どもたちに励ましの風を贈りたい。
(11月24日 第2570地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK



**第9回岸高こども
クッキング教室開催**
〈岸和田東RC〉
少しでも多くの子どもの料理のきっかけを与えたいと、クラブが食料費を支援し、年2回実施している「岸高こどもクッキング教室」は、人気の催し。今回も、府立岸和田高校の調理室で、同校の秋田一早先生とリビング部部員らの協力を得て、小学生28人が「大豆つくし」に挑戦。自分で調理する楽しさを体感した。「いただきます」
(11月18日 第2640地区 大阪府)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

**初めてのフード販売で
支援を募る**
〈呉南RC／清水ヶ丘学園IAC〉
「くれ 食の祭典」にインターアクターと共に総勢50人で初参加。約5万人の来場者に向け、ロータリーをPRし、がん予防、ポリオ撲滅を訴えた。会員は豚汁や豚丼、ハンバーグ丼を、慣れない手つきで盛り付け、販売。市民や会場を訪れた他クラブの会員に好評で、約500食を売り上げた。インターアクターはチラシ配りやポリオ撲滅の募金活動で活躍。売り上げと募金は全て、ポリオプラス基金に寄付した。
(11月4日 第2710地区 広島県)



ROTARY AT WORK



**インターアクターと協同
歳末街頭募金**
〈高崎商科大学附属高等学校IAC／高崎セントラルRC・高崎南RC〉
インターアクター32人、ロータリアン24人の総勢56人が、JR高崎駅コンコース入り口付近で歳末助け合い街頭募金活動を行い、多くの人からの協力を得た。集まった募金は、クリスマス例会で集めた浄財と合わせて、上毛新聞社が主催する「愛の募金箱」へ寄付した。
(12月23日 第2840地区 群馬県)



ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編 AT WORK

地区ロータリーデーで ポリオ撲滅活動をPR

第2660地区
大阪府

2018年11月3～4日、大阪市の大阪城公園で行われた「だんじり地車 in 大阪城2018」で、第2660地区と大阪RCが共催の形でブースを出展。「END POLIO NOW」の広報を、地区のロータリーデーとして行いました。

「地車 in 大阪城」は、だんじりを中心に大阪の伝統文化の継承などを目的に開かれ、今年で7回目。前年度、大阪の文化をテーマにパネル討論などを行った「M6組ロータリーデー」の成果を得て、主催した大阪RCがこのイベントを協賛することになったのが、今回の事業の発端でした。企画から実行まで十分な時間がなかったにもかかわらず、当日は39クラブ、119人のロータリアンがボランティアとして協力し、事業を支えました。

両日とも秋晴れの天気恵まれ、10万人を超える来場者がありました。ポリオ撲滅活動を紹介するバーチャルリアリティ映像を見ていただき、チラシを配り、募金を呼び掛けた結果、約36万円もの寄付が集まりました。

大阪城やだんじり、ロータリーの公式ロゴや「END POLIO NOW」のロゴをあしらった「顔出しボード」を作製し、来場者に自由に写真を撮ってもらえるようにしたところ、家族や友人と一緒にスマホで写真を撮る姿が多く見られ、SNS（会員制交流サイト）でも拡散してもらえたようです。ロータリーのポリオ撲滅活動を、多くの人に広めることにつながりました。NHKなどのテレビニュースや新聞記事でも取り上げてもらい、ロータリーの公共イメージ向上に役立ったと考えています。

（大阪RC 樋口信治・記）

ぬくみある席譲らるる初電車

愛知・瀬戸 沢田 充子

手際よく結ぶ荒縄雪囲

岐阜・高山西 小森 丈一

人日や二人に戻り粥する

三重・名張 城山 勝紀

冬霧の湧く端山より朝の来る

石川・加賀 折橋紀与美

幸せを呼ぶかふのと来る冬山

京都・福知山 松山ひとし

集落の手のひらほどや山眠る

大阪北 三宅 侃

冬の星吾も宇宙のひとつかけら

東大阪東 溝畑 洋子

初雪やタイや交換列をなし

兵庫・神戸西 飯田美奈子

遅刻して云ひ訳の子の息白し

兵庫・神戸西 村野 利昭

初仕事少しきつめのズボン穿く

香川・高松 大平 昇

うどん屋を出れば廻りは冬の闇

長崎・佐世保南 松尾 恒己

病名は伏せて目出度き賀状とす

大分中央 岩男 好員

電話での御慶は長し京言葉

鹿児島西 長柄 英男

北国の旅の宿なり虎落笛

埼玉・日高 犬竹 碗白

吉報を手酌で祝ふ師走かな

埼玉・日高 原田 邦義

投稿規定 ◇雑詠 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』俳壇係宛

二日目のけんちん汁を温めて
二つお椀の立冬の朝

茨城・古河東 小山 幸子

脚力の残れるうちに大山の
あの紅葉台を歩いてみたし

島根・出雲南 小村 尚子

ストーブで生き返ったか冬の蚊が
哀れよたまたま徘徊をする

大阪天王寺 高見篤志郎

器械の音のみ単調に響きををり
術後の夫の病室の夜

岡山・倉敷東 吉岡 洋子

加持せむと護摩焚く僧に火の粉舞ひ
頬紅く染まり汗ばむ額

神奈川・川崎東 吉田 恵一

冬ざれの野に咲く一輪のやぶ椿
ほのかな香り人恋の如し

神奈川・相模原 佐藤 清一

瀧口寺の静かな庭に身を置けば
楞牛に酔ひし若き日思ほゆ

東京 新 欣樹

ひかり満ちて静かなる時間を過している
一〇七歳の母ほほえみ給ふ

神奈川・藤沢東 横田佳代子

絵馬札に白梅一ひら散りかかる
睦月半ばの湯島天神

岡山・倉敷瀬戸内 中桐 眞彦

藤袴は旅する蝶の休憩所
植栽促す妻生き生きと

群馬・館林 新井 進

すしづめの手押車の園児達
にこにこ手を振る元気をもらう

埼玉・所沢西 大原 律子

投稿規定 ◇雑詠 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』歌壇係宛

欠けている茶碗であるがこそ味

新潟 小林 悟

引き際であるが孤独に耐えられぬ

群馬・伊勢崎 茂木 克美

夏布団ぐらいの雪で春が起き

青森北東 遠間 善弘

願掛ける生き方にじむ服の色

福岡イブニング 能美 誠

面の皮昔ほどではない厚さ

大阪・堺清陵 物種 唯修

コップ酒満たし語ろう角打屋

福岡イブニング 甲斐総治郎

救急車俟てばスピード出していない

大分・中津 福澤 廣明

災いも改修とともに福になれ

神奈川東 植田 清司

九十歳こんな嬉しい年になり

広島・呉東 正岡 一良

トランプさん国連ファーストなぜ言えぬ

富山・射水 江守 正

おみくじを電子マネーで決済か

東京池袋 小泉 博明

幸せを日夜求めてまた一年

山梨・甲府北 土橋 幹夫

幸せでありたい二礼二拍する

青森・五所川原中央 小野 順藏

初詣「友」の掲載お祈りし

神奈川東 馬場 佳子

初句会まじめな顔で五七五

埼玉・熊谷龍原 森田 光彰

認知症の予防にもなるロータリー

広島東 高橋昭八郎



稲畑 汀子 

年毎に石段高し初まうで

千葉・富里 矢部 正子

今年も新しい年を迎えた。元気に迎えられたことを感謝し、初詣に出かけた作者。神社は、長い石段を登らなければならない場所にある。石段を一段一段登りながら、この句に述べられたように思わず「年毎（としごと）に石段が高いなあ」と言ってしまう作者の本音が秀句を生んだ。本音の俳句である。

耳遠き耳にも虎落笛猛る

兵庫・甲子園 田中 由子

真冬の厳しい寒さは風音にもある。虎落笛（もがりぶえ）と言って、虎の吠える声のようなので、このような言葉で表現する。年を取って耳が遠くなったのに、聞こえてくる風音はまさに虎落笛が猛（たけ）る音だと作者は言う。耳遠き耳という表現には、作者の耳が遠いということを諾（うべな）いつつ、それでも聞こえることに恐れを感じているのである。

皮をむく新玉葱の白さかな

長野・佐久コスモス 中澤 道保

陰膳のおせちを下げて一人食む

東京荒川 井上 久子

今になほときめく人の賀状かな

神奈川・横浜旭 吉原 則光



佐佐木幸綱 

長旅の羽を休める緋連雀
群なし鳴きつつ柿の木移ろう

長野・佐久コスモス 中澤 道保

日本には晩秋から春にかけてやってくる緋連雀（ひれんじゃく）は、体長十センチある大きな鳥です。繁殖地であるシベリアや中国の北東部からはるばると飛んでくるとのことです。毎年このながら、ずいぶん長い旅をしてやってくるのですね。

歌としては、下句に、具体的な場所として柿の木を出して、しっかりとイメージを確保している点が強みです。

夫逝きて寂しき日々よ縫ひ包みの
猫や羊のふはふはを買ふ

東京荒川 井上 久子

「……猫や羊のふはふはを買ふ」がいいですね。いかにもじつさに触っているような感じ、手ざわりをそのまま言葉に乗せたような表現に、実感が出ていて魅力的です。

ふわふわのものに触っていると、赤ちゃんの時代にもどって、お母さんに抱かれていた感じを思い出して安心するのでしょうか。読者にもその感じが伝わってきます。

最後よと言いつつ渡すお年玉
次は私にくれるのかしら

長崎出島 伊東 浩子



てじま晩秋 

いい湯だねカピバラよりも見てる人

埼玉・入間南 大野 快三

最初に、ほのぼのとした明るく確かな作品ですと申し上げます。主役のカピバラは十数年ほど前、伊豆シャボテン動物公園で私は初めて見ました。まずはでかいネズミだなぁと思いました。ルーツは南アメリカとか。カピバラは本当にお風呂が好きなんだなぁと思います。そういえば大野さん、埼玉こども自然公園（東松山市）にもたくさんおられますね。

クリツクの前にひと息もうひと息

香川・高松 大平 昇

いまさらながらに、パソコンの便利さと怖さを思い切り感じました次第です。いったんネット上で拡散すると取り返しがつきません。特に「他人の批判・悪口」はいけません。皆さん、お互い取り扱いに気を付けましょうね。

歩き方変えれば人生変わるかな

愛知・新城 鳥居 栄一

生涯一つのパターンで過ごすだけでは進歩がありません。気付いた時に思い切って変えてみることも肝要でしょう。鳥居さんのご自身の有意義なこれからの人生が待っていることでしょう。頑張ってください。

コンサート終わると月の出る時間

大阪西 鴨谷瑠美子

救急救命について

西村歯科診療所所長 西村 元秀

2004年7月から救急救命士だけでなく、現場に居合わせた一般の人もAED(自動体外式除細動器)が使用できるようになりました。

AEDはうまく働かなくなった心臓に電気ショックを与え、心臓を正常に戻すための器具です。学校や公共施設、一般企業などにも普及が進み、救命率も上がっています。その分、一般の人が救急の大切さと知識を身に付けることが望ましくなります。

119番通報してから救急車が到着するまで、平均約9分とされています。心停止から1分ごとに救命率は10割程度下がります。一般の人による迅速な救急通報や救急蘇生は、救急隊や医療機関での処置に加えて心停止患者の救命、社会復帰に大きく貢献すると言われています。

心肺蘇生法の手順は、まず、呼び掛けに反応があるかどうか確認し、なければ119番通報とAEDの手配をします。次に、呼吸を確認し、正常な呼吸があれば、体を横に寝かせ、下顎を前に出し、上側の手の甲に顔をのせ、上側の膝を約90度曲げ

て、倒れないようにする回復体位にして救急隊を待ちます。正常な呼吸がない場合または、しゃくりあげるような呼吸の場合は、人工呼吸と胸骨圧迫(心臓マッサージ)を行います。

人工呼吸は、まず気道を確保します。片手で傷病者の額を押さえながら、もう一方の手の指先を顎の先端に当てて持ち上げ、1回に1秒かけて息を吹き込みます。これを2回行い、その後、胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を交互に行います。異物が気道をふさいでいるか感染症の恐れがある場合は、人工呼吸は行わず胸骨圧迫を行います。

胸骨圧迫は、胸の真ん中に片方の手の付け根を置き、他方の手をその手の上に重ね手の根元で垂直に「強く、速く、絶え間なく」圧迫します。肘を曲げずに手の付け根の部分に体重をかけ、傷病者の胸が約5センチ沈むくらいに1分間に100回。小児の場合は片手か両手で、乳児の場合は指2本で、胸の厚みの3分の1以上を押します。

AEDが到着したら、音声メッセージの案内に従って操作してください。放電ボタンを押す時は、必ず周囲の人は傷病者から離れてください。電気ショック後は、心臓マッサージと人工呼吸を再開します。

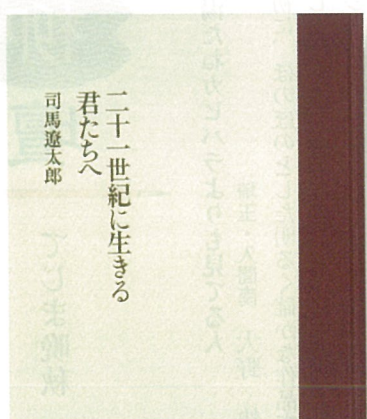
(第2640地区：大阪府堺区泉ヶ丘RCCにて、同RCC会員)

二十一世紀に生きる君たちへ

相模原南RCC 中村 辰雄

司馬遼太郎が1989(平成元)年用小学5・6年生の国語の教科書に書いたエッセイです。わずか30ページほどの文章ですが、この短文をつづるに当たり、司馬遼太郎は「長編小説を書くほどのエネルギーがいりました」と言い残しています。いかにすれば子どもたちに自分の思いが伝えられるか、という彼の熱意を感じることができます。

自然の偉大さを畏れ、敬う素直な態度、その中でただ生き続けるのではなく、自然の大きな存在に生かされていると知ることの大切さ。人間は決して孤立して生きることができず、助け合うという社会の中で支え合って生きていく。そのいたわり合う感情、本当の優しさ、本当の頼もしさについて21世紀に生きる子どもたちへ遺した、ラストメッセージのような冊子です。(第2780地区 神奈川県)



司馬遼太郎 著
司馬遼太郎記念館
2003年4月刊

●人生を変えた一冊、思い入れの深い一冊、最近感動した本を紹介。320字以内。詳細は投稿規定か『友』ウェブサイトです！

卓

話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

高速道路のマメ知識

水戸工機(株)代表取締役社長 成田 浩明

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)の駐車枠の白い枠線が、よく斜めに引かれているのにお気付きでしょうか？ 斜めに引かれていることで、ハンドルを切る量が少なく済み、スムーズに駐車・発進ができることも理由の一つですが、その最大の目的は、いま話題になっている道路の逆走防止のようです。進行方向や出口が分かりやすく、一方通行の高速道路には適しているのだそうです。

仕事や旅行で高速道路を利用する機会も多いと思いますが、「今どの辺りを走って

いるんだろう？」と思ったことはありませんか？ このようにどこにいるか分からないところで車が故障した場合に役立つのが、キロポスト(距離標)です。100メートルごとに路肩や中央分離帯に小さな数字が表示されていて、高速道路の起点からの距離をキロメートル単位で示しています。1キロごとに非常電話が設置されていますから、キロポストが示す数字を道路管制センターに伝えてください。

高速道路の本線上に引かれた白い線を、車線境界線と呼びますが、その長さはご存じでしょうか？ 車線境界線の長さは、人が感じているより長く、8メートルの白線と12メートルの空白区間を合わせた20メートルを1セットとしています。5セットで100メートルですから、前の車との車間距離の目安にもなります。

高速道路で嫌がられるトンネル。トンネルは入り口と出口が曲がっています。なぜカーブしているのでしょうか。入り口から出口が見えると、運転手がスピードを上げてしまう傾向があるからです。人間の心理としてトンネルに入ると圧迫感が生じ、トンネルから早く出たいと思ってしまうそうです。出口が見えると、周りの車への注意意識が薄れてしまう、という説もあります。(第2820地区・茨城県・水戸RCにて同RC会員)

私の一冊

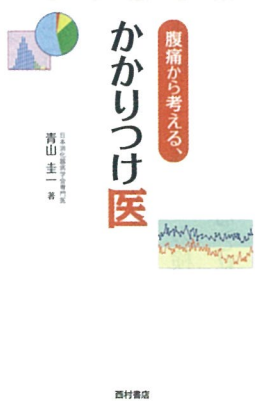
腹痛から考える、
かかりつけ医

糸魚川中央RC 森田 英

重病を見逃さずに専門医のいる基幹病院を紹介する日頃の「かかりつけ医」には、感染症からがんまでの幅広い知識と経験を持つ消化器内科医が最も適している、という考えを基に、ピロリ菌やがん検診の話、「症状の話」「知っておきたい薬の話」などがエッセイ形式で紹介される。

糖尿病についてはグラフを用いた興味深い解説があり、脳血栓には4時間半以内の血栓溶解療法が効果を発揮する、心筋梗塞を疑えばすぐ専門病院へ直行、といった具体的な話もある。

著者は私の同門の先輩、かつロータリアン。魚津市医師会長の立場での一文も書かれている。消化器内科医、開業医の私からも、一般の方に必要な医療知識として一読していただきたい一冊である。(第2560地区 新潟県)



青山圭一 著
西村書店
2018年6月刊

式の衛星クラブ・坂出東四国ロータリー衛星クラブが設立されたという記事（2018年8月号本欄14頁）には、「今後さらなるネット社会を迎えるに当たり、電子会議形式のクラブはますます重要な役割を果たしていく」と書かれています。次なる段階に挑戦することは、楽しみです。（第2750地区 東京都 機械販売）

決議審議会の決議案 提案の重要性について

藤沢南 阿部 剣朗

R Iの立法機関である規定審議会は、3年に一度開催され、2016年までは同時に「制定案」と「決議案」が審議されていました。

「制定案」とは、R Iの組織規定文書（「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「標準ロータリークラブ定款」）に関わる改定案のことです。「〇〇について規定する件」「〇〇の規定を改正する件」「ロータリークラブの目的を定義する件」「ロータリーの目的を改正する件」などという表現になっています。

「決議案」とは、R I組織規定文書の改正を伴わない内容で、R I理事会が検討するよう審議する案です。その表現は「〇〇を検討するようR I理事会に要請する件」「ポリオ撲滅は国際ロータリーの最高の目標であることを承認し支持する件」「ロータリー財団の創立100周年を認知する件」などとなっています。

決議案は組織規定文書に関わる制定案と違い、「ロータリーカードの普及推進」「家庭



組織規定に基づき、世界中の地区・クラブが行動します。
写真は第2780地区クラブ管理運営委員会の模様

というキーワードを奉仕の機会に関する項目に追加する」「地区幹事の役割と責務を認知する」というように、ロータリアンの行動指針、行動規範、ロータリアンの基本的な考え方に関わる提案といえます。

さて、2019年規定審議会が4月14～18日に開催されます。前述の通り、2016年までは制定案、決議案ともに3年に一回、同時期に改訂または決定決議が成されてきました。

しかし、2016年規定審議会の決定により、R I組織規定文書改訂に関わる「制定案」（およびR I理事会の見解を表明する「見解表明案」）は、頻繁に改訂するのは慌ただしいというところか、従来通り3年に一回。それに対して、

「決議案」は、世界情勢、社会情勢、経済状況の変化に対応すべく、2017～18年度から、毎年開く「決議審議会」で、オンラインで検討、決議されるようになりました。

すなわち、「決議案」の検討・提案が重要な理由がここに表れていると私は思います。なぜなら、決議案はロータリアンとしてのあるべき姿、行動、基本的な考え方に関わるものであり、ロータリーの中核的価値観（Core Values）、すなわち奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップに関わるものであるからです。

（第2780地区 神奈川県 公認会計士）

Annotation

規定審議会（Council on Legislation）

3年に一度開かれるR Iの立法機関で、各地区から一人、代表議員が出席します。審議会では採択された立法案（制定案・見解表明案）は、全クラブによる再検討を経た上で、次の年度の7月1日から発効となります。

決議審議会（Council on Resolutions）

組織規定文書に記載されている事柄の範囲外で、R I理事会またはロータリー財団管理委員会による決定を求める決議案の採決を行う機会です。年に一度、オンライン上で行われる決定で、代表議員が投票します。採択された決議案は、理事会または管理委員会が検討します。

中核的価値観（Core Values）

2007～10年度R I長期計画（現・戦略計画）として発表されたロータリー活動の中核となる5項目。現行の戦略計画は19年6月末までとなります。詳細はR Iのウェブサイト（www.rotary.org）を参照ください。

んか」と背後から声がしました。見ると5歳と1歳くらいの子どもを連れた、30歳くらいのお母さんです。その方は、2つある席の一つに自分が1歳の子を抱えて座り、隣に5歳の子を座らせていました。その一つの席を私に譲ろうとしているのです。つまり、一つの席に自分と子どもの3人で座ろうとしているのです。

お母さんは「ちよつと狭いけど辛抱できるよね」と子どもに言い、子どもも「うん」とうなずいています。しかし、想像していただければ分かりますが、一つの席に3人で座るのは無理があります。

私は「ありがとうございます。それでは窮屈で子どもさんがかわいそうです。お気持ちだけ頂戴します」と言って固辞し、終点の岡山まで立ち続けました。

見ず知らずの、しかも小さな子どもを2人連れた人から掛けられた善意。ほんのちよつとしたことでしたが、心が和みました。その日は何とも言えぬ幸福感に包まれ、いい気持ちで一日を過ごすことができました。この体験で「奉仕とは、されてうれしいことを人にする」と実感しました。

このお母さんの行動は、ロータリーでいうところの「奉仕のころ」、すなわち相手をおもんばかる心の発露です。この場合は「奉仕のころ」を善意と置き換えた方が分かりやすいかもしれません。お母さんは善意でもって私に声掛けをしたのです。このような出来事は、もつと日常的に欲しいものと思いますが、誰にでもできることはありません。心に善意というものがなければ、奉仕することはできません。

ロータリークラブの例会は、ロータリーの会員からロータリアンへと「このころの改善」を図る場です。例会出席を続けていると、いつの間にかロータリアンの心に善意が芽生えています。そして、善意にあふれたロータリアンは、誰に言われなくても奉仕の道を歩むことになります。

(第2670地区 香川県 建築設計)

幹事経験で体得した メールの「さばき方」

東京日本橋東 井口 弘子

2017—18年度のクラブ幹事の大役を無事に終えて、今年度は例会に行く足取りが軽やかになりました。

幹事になり、何より驚いたのは、書類上の処理が多いということでした。返信メールの優先順位を考えているうちに、次のメールが入ってくるという毎日。「メールをさばく」という表現は適切ではないかもしれませんが、業務上のメールが大量になると、感覚的には「さばく」という感じになります。

そうなると、「さばき方」も大事になってきます。実際には、すぐ返事できるメールばかりではなく、何らかの作業をしてから返信するものもあつたりするので、かなり複雑です。仕事ができる人はメールの返信も早い、という説もあります……。

毎年度、会長・幹事が代わるロータリークラブではなおさら大変です。事務局にとつても、やっと処理能力が追いついてきたと思うと、会

わがまちの味

帯広 インデアンカレー



帯広といえば豚丼が有名ですが、もう一つのソウルフードが、50年以上前から市民に愛されるインデアンカレーです。帯広市内だけでも、10店舗あります。まろやかな味のビーフカレーで、一度食べたらクセになる味です。

石岡 幸雄 (北海道・帯広北RC)

長・幹事の交代となるわけですから、その苦勞は計り知れません。

メールには、相手の時間を束縛しないことや、用件を端的に伝えられるメリットがある代わりに、相手がいつ読むか分からないことや、電話と異なり、微妙なニュアンスが伝えにくいなどのデメリットがあります。

私は、自分が読むべき、返信すべきメールを素早く判断して、我流メールフォルダを構成し、読まないメールはごみフォルダにすぐ捨て、この継続で、最後には「さばき方」上手になりました。こんなことはネット社会では常識だと思いますが、72歳のロータリー幹事としては頑張ったというわけです。

一方、2018年4月、日本初の電子会議形

山学友のR.I.会長が一年でも早く実現することを願っています。

未来のR.I.会長は、今、あなたのクラブにいる米山奨学生かもしれません。

(第2840地区 群馬県 質店)

実り豊かな奉仕を 目指して

杉戸 栗原 偉憲

昨年11月11日、第2770地区地区大会で、8クラブの代表者をパネリストに、ディスカッション「実り豊かな奉仕を目指して」を開催、地区補助金運営委員長としてモデレーターを務めさせていただいた。

当地区は、年次寄付地区目標額を一人当たり2000ドルに設定し、広く多くのクラブに地区補助金を活用してもらうために、数年前から100%の年次寄付達成クラブには1400ドル、未達成クラブには800ドルを配分している。今年度は中川高志ガバナーの呼び掛けで、「全てはクラブ活性化のために」と、5万ドル(各クラブの上限は1万ドル)という地区補助金大口枠を設定した。

昨年2月の補助金セミナーで告知し、4月1~10日を申請期間としたところ、短い期間にもかかわらず、75クラブ中28クラブの申請があった。対象事業の決定に当たっては公開プレゼンテーションという手法を採り、各申請クラブには全申請クラブの前で5分間、パワーポイントで申請内容を説明してもらった。



地区大会の舞台上で、地区補助金事業について大いに語り合いました

審査は中川ガバナー、社会奉仕・国際奉仕各部門委員長、財団部門で実施。審査基準として社会性、事業性、革新性、持続可能性など6項目を設定し、5点満点で採点。その中でも、実りある奉仕事業とは、持続可能な事業であると位置付け、プロジェクト終了後も自分たちの事業だ、と示すことのできる計画を提案した8クラブを選定した。

地区大会では、8クラブの代表者間で、奉仕プロジェクトの動機や、どのようにクラブに浸透させたのかなどを、事業の現状報告を交えてディスカッションした。国際奉仕事業は、米山奨学生の話をつきかけにしていることが多かった。子ども食堂を支援するに当たり、会員の理

解を深めるために、食堂担当者の卓話などを利用した浦和東RCの事例も報告された。

最後に、地区ロータリー財団委員長の井原質パストガバナーが、この8クラブが選定された理由や根拠を総括して、終了した。

各地区で、地区補助金の使い方はそれぞれ工夫していると思うが、寄付をするだけでなく、寄付したお金を資金として使えるのがロータリー財団の大きな特長である。

地区補助金は、地区の裁量で使える最も身近な補助金といえる。クラブ活性化は例会の充実が最たるものだが、地区補助金を駆使してクラブが大きな奉仕事業を構築することにより、改めて地域のニーズを掘り起こし、自分たちのクラブの存在意義を確かめる、良いきっかけにもなるのではないだろうか。

全てが初めてのことで多少、混乱したが、地区補助金運営委員会も活性化化したことは言うまでもない。こうした地区補助金大口枠の事業を継続することを通じて、将来、グローバル補助金を使った大きな事業が現れることを願っている。(第2770地区 埼玉県 総合建設業)

ちよつといい話

丸亀 横田 龍男

これは私が体験した、岡山に向かう電車の中の話です。車内は満席で、立っているのは私だけでした。

「あのう、よろしかったらお座りになりませ

力の源泉とされてきた「現場主義の空洞化」であると思います。経営トップは問題が発覚すると再発防止を誓いますが、まず疲弊する製造現場を立て直さなければ、世界に誇ってきた「日本品質」は地に落ちかねません。

急いで取り組むべきは、コンプライアンスとガバナンスの強化、経営者と現場の結びつき、コミュニケーションの強化により風通しのよい企業にすることであると考えます。

日本科学技術連盟によると、アメリカの品質管理の専門家・統計学者のウィリアム・エドワーズ・デミング博士（1900～1993）により日本に紹介され、高度成長期に隆盛を極めたQCサークル（主に現場の作業層が、品質管理や作業能率改善のために自発的に議論し啓発し合う小集団）の数も今は減り、品質管理で実績を上げた企業や個人に贈られるデミング賞も、最近はいンドなど、新興国の企業を受賞が増えているとのこと。

不祥事の原因、実情は各企業でもちろん異なりますが、共通しているのは経営者が現場をよく見ておらず、また現場の声に耳を傾けていないことによるものです。そして、長年続くあしき慣行に気付かず、見逃してきたのだと思います。

やはり、経営者が現場に気軽に足を運ぶことが大切です。大企業では工場・営業所・研究所・関係会社の数が多く、会長などトップだけではこなしきれないでしょうから、経営陣が分担するか、経営体験の豊富な社外役員を増員し、計画的に現場へ足を運ぶことが必要です。

そして、場合によっては現場で話し合う、経

営会議的なことを行う、そしてQCサークルがあればその発表を聴くのも有効です。最近では、メガバンクなどでも品質管理部が設けられているとのこと。

ところで社外役員に関しても付言しますが、東証1部上場企業の約90%が2人以上の独立した社外取締役を導入していますが、社長の方針に対し、取締役会で異論や意見を挟みにくい企業が依然として多いとのこと。

（第2660地区 大阪府 科学工業）

2万人を超えた 米山奨学事業

高崎シンフォニー 金子 秀隆

2018―19年度版『ロータリー米山記念奨学事業豆辞典』によれば、ロータリー米山記念奨学事業は1957年に全国組織となつて以降、2018年7月までに、アジアを中心とした世界127の国・地域出身の累計2万396人の留学生たちを支援しています。

この奨学事業は、アメリカのフルブライト奨学制度をお手本とし、「日本ロータリーの父」米山梅吉翁を記念した外国人留学生への奨学金制度であります。この運営は、米山翁の資産ではなく、主に国内ロータリアンの善意の寄付によつて賄われています。

また米山奨学生のOB・OGである米山学友の同窓会組織・米山学友会は、1983年の台湾を皮切りに、アジアの9つの国と地域で結成され、国内でも全地区をカバーする33の学友会

が組織されています。

ロータリアンになった米山学友は、台湾・韓国・日本国内を中心に231人（奨学会把握分）。全体からすれば1・1%ほどですが、今後もっと増えるでしょう。これに加え、米山学友が中心となつて発足したロータリークラブが台湾で2クラブ、日本国内に3クラブあるそうです。

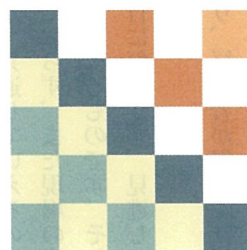
以前、当クラブがお世話した米山奨学生と少し話をすることがありました。彼はロータリーの徽章が憧れだと言っていました。私は奨学期間が終わる少し前、「いつかロータリアンになつてよ」と徽章を渡しました。

近頃、「米山奨学生は、本国では富裕層に当たる人が多いのに、学資を支援するのはどうか？」という声を聞くことがあります。しかし、未来のロータリアンとしてなら、社会的指導層に属する階層は歓迎すべきことなのかもしれません。

また「領土・領海でトラブルのある国々の出身者を支援するの？」という声もあります。しかし、例えば現在の中国大陸には、中国人のロータリアンはいないようです。北京や上海などにはロータリークラブがありますが、いずれも会員は外国籍に限られていると聞きます。いつか中国人が中心となったロータリークラブが中国にできれば、会員の中心には間違いなく米山学友がいるはずです。

ロータリアンになった米山学友の中から、韓国で1人、台湾で2人のガバナーが選出されています。ここまでくれば、次はRI理事でしょうか？ 昨年度、米山記念奨学会は財団設立50周年を迎えましたが、100周年までには、米

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

生まれてきてくれて ありがとう

根室西 倉又 良春

国際ロータリー（RI）は、4月を「母子の健康月間」と位置付けている。

根室西ロータリークラブ（RC）は昨年4月、講師に小学校養護教諭で誕生学アドバイザーの資格を持つ中嶋かおりさんを招き、「生まれてきてくれてありがとう」のテーマで、命の大切さ、母子の絆などについて、卓話をしていた。中嶋さんは主に小・中・高校で出前授業を行い、「自分の心と体を大切にし、つなげてきた命の絆を守りましょう」と伝え続けているという。

当日の話の一部を紹介すると、まず中嶋さんは人形を使って、赤ちゃんが命の道（産道）を、体の向きを変えながら通って生まれてくることを説明した。



人形を使って命の大切さを説明する中嶋さん

「今、皆さんがここにいるのは、赤ちゃん時代に誰かが皆さんの命を守ってきたからいるのです。大事に育てられたことを忘れないでください」。会員の表情は真顔になった。

今、世界ではほぼ3秒に一人の子どもが命を落とし、5歳未満で亡くなる子どもは年間約500万人といわれる。日本は世界で一番赤ちゃんの命が助かる国であるとのことだった。

「でも、日本でも子どもを虐待し、死亡させる事件が起きています。このような運命に翻弄（ほんろう）されるために生まれてきた命はないはず。命の尊さを理解できれば、いじめや自殺は減ります。生きていることは当たり前でなく、すごいことだと思ってください」

熱を込めて話す中嶋さんが、最後に「『生んでくれてありがとう』と大人に呼び掛ける子ども

を増やし、『生まれてきてくれてありがとう』を伝える親を増やす。そして、生まれてきて良かった、生んで良かったという社会にしたいものです」と締めくくると、会員から大きな拍手が湧き上がった。

世界保健機関（WHO）によると、予防接種によって全世界で200〜300万人の命が救われているといわれる。中嶋さんの卓話後、会員の間で「ワクチン投与で子どもたちを一生守ることができる」「今、私どもができることは、ポリオ撲滅活動に全力を注ぐだけです」など、力強い声が聞かれた。

さあ皆さん、子どもや孫、ひ孫が生まれてきたら、喜び、「生まれてきてくれてありがとう」と、大声で叫んでください。

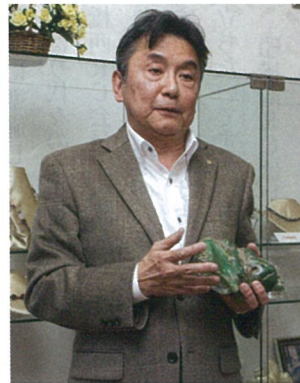
（第2500地区 北海道 観光事業）

世界に誇る「日本品質」 維持のために

茨木東 奥村 篤二

昨今、企業の不祥事が続発しております。戦後の高度経済成長期、活況に沸く工場に、経営者は労使協調を基に賃上げや福利厚生で報い、工場現場でも「QCサークル」活動に象徴される品質管理（Quality Control）・改善活動に取り組む、日本の製造業は世界を席巻しました。

ところが近年、多くの日本を代表するメーカーで品質問題が生じています。しかもこれらの企業は、世界に冠たる技術を有するメーカーです。その最大の原因は、日本の製造業の競争



安岡聖剛会長



森島庸吉さん



鈴木喜重さん



木村本治さん

「ここに来れば友がいる／笑顔で会える金曜日」。こんな文句の歌が斉唱された。戦後歌謡界を代表する作詞家の故・星野哲郎さん監修のクラブ歌「友のいる町」だった。会員数41人。うち女性7人。安岡会長は「船橋西RCは昨年一区切りの50周年でした。新しい一歩を踏み出すに当たって、会長として掲げた目標は聖徳太子のことば『和を以て貴しとなす』。まず会員の結束が大切です」と語る。

として土俵際の砂かぶりに陣取り、相撲道の発展にも尽くすが、ロータリー歴40年を、「こんにち私があるのも、私個人のたゆまぬ努力もあつたが、たくさん

お会いした。ユニークなカリスマ書店員を輩出するなど全国的に知られる書店だ。「私が書店を始めたのは昭和40(1965)年。それまで船橋にはなかったクリエーティブな書店、お客さまに親切な書店を目指し、信用を得ました。客に奉仕すれば喜びが湧いてくる。これぞ商売だと開眼した。そんな私の経験とロータリークラブの職業奉仕の精神とが見事に合致しました。私が長くロータリーアンでいる理由です」。まさに至言だ。

良い人と巡り合いい、運も良かった」と振り返る。応援室には「順風満帆」の書があった。

岩田一平(いわた・いつぺい)ジャーナリスト、歴史作家。アサヒカメラ、朝日新書編集長など歴任。著書に『欠点』を「長所」に変える就活力(サンマーク出版)などがある。熊谷武二(くまがい・たけじ)写真家。公益社団法人日本写真家協会会員。人物、歴史を取材テーマに、雑誌、出版物などに発表。写真集『神戸・消滅と再生』(講談社)。



漁港の近くまでマンションが立ち並ぶ

最後にロータリー歴46年と最長の、ときわ書房代表取締役である鈴木喜重さんに、JR船橋駅前の本店で

元の名士たちがいっぱいおられ、ロータリアンであることは一種のステータスのようでした」ガバナー就任当時の新聞記事で「職業を通じて、国際理解と国際平和を目指すロータリーの原点は、草の根の地道な活動にある」と語っている。木村建設工業代表取締役の木村本治さんは、大相撲の力士や相撲部屋を支援する維持会員組織「溜会」の有力メンバー



ふなばしアンデルセン公園は、地元の人々が薦める船橋の名所



船橋駅前の路地裏には飲み屋さんが並ぶ

持参した防護服と警棒で、中学生に警備員を体験させる指吸要さん



なばし市民まつり」で、本町通り商店街にテントを張り無料街頭相談会を開いている。会員の専門的な職業経験を生かし、年金や医療、介護、人権など、市民のさまざまな困り事や悩み事を聞く。

学1年生に証券会社について30分で説明するのはなかなか大変。ずいぶん事前に準備しました。やはり代々の支店長が船橋西RC会員。転勤族のため「期間限定の会員ですが、できるだけお役に立ちたいです」



高宮幸子さん



櫻井澄人さん



小石裕久さん



京克樹さん

指吸要さんは、ナイフも通さない防護服にヘルメット、警棒を持参し教壇に立った。歴代支社長が船橋西RC会員。小学生に防犯意識を持つてもらおうと船橋西RCが各小学校を回って開いている「あんしん教室」の講師に制服姿のガードマンを派遣している。「あんしん教室」はロータリー100周年事業として、2005年から始まった。野村證券の船橋支店長、櫻井澄人さんも講師役になった。「これまでもよそで大学生にお話したことはありますが、中

30年あまり続く伝統の相談会に、櫻井さんも一昨年参加した（昨年は荒天で相談会が中止になった）。「出前教室では本物の花と造花を生徒たちに見せて、どちらが本物でどちらが造花かを当ててもらいました」と言うのは、造花専門店「アートフラワー高宮」を経営する高宮幸子さんだ。秋田県角館市出身。東京都から家族と船橋に引っ越してきて25年ほど前に造花店を開業した。「かつて本町通り商店街に店があった時は、無料街頭相談会で汗をかいた船橋西RCのロータリーアンたちが、憩いの場として私の店に涼みにきたものです。オフィスは造花、造花で埋まり、まさに百花繚乱。草月流の生け花を学び、ベルギーでウエディングフラワー装飾の勉強をするなどして、東西の文化を融合したフラワーアートを創作

する。

船橋中学の出前教室で、テレビカメラを構える女性がいた。ケーブルテレビ会社J・COM千葉YY船橋習志野のスタッフで「明日夕のデイリーニュースで放映の予定です」とのこと。

J・COM千葉YY船橋習志野局長の京克樹さんも出前教室の講師役を買って出た。船橋西RCに入会して2年たつ。出身は大阪府である。放送エリアは船橋市、習志野市、八千代市周辺だ。「私どもの目指す地域に密着した放送は、まさにロータリークラブの理念に通じる。ロータリーの奉仕活動を番組で紹介しています」と京さんが言う。

多彩な奉仕活動といえば、船橋西RCはフィリピンのミンダナオに消防車を寄贈している。第2790地区のWCS（世界社会奉仕）委員を長く務めた不動産管理会社コイシ代表取締役の小石裕久さんは、「船橋市から中古消防車を譲り受け約200万円で整備し、ロータリアンのつてをたどって商社のバナナボート（運搬船）で運んでもらいました」と言う。

花街の風情を残す割烹を例会場に
星野哲郎さん監修のクラブ歌を歌う

さて、船橋西RCの金曜日例会は、割烹「なべ三」で開かれた。船橋は、江戸時代の初めから將軍家に魚介類を納めるほどの漁師町であり、宿場町としても栄えた。今も漁港があり、東京湾に残された干潟「三番瀬」で、スズキやコノシロなどの漁やノリの養殖が行われている。かつての花街の風情を残す割烹「なべ三」は昭和20年代に開業。畳の大広間の昼食は、刺し身やかす汁、菜のお浸しなど。和風の料理を堪能した。



(左上) 船橋地名発祥の地 (右) 船橋市のご当地キャラ・ふなっしー (左下) 日本一小さな東照宮

船橋西ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
FUNABASHI WEST



は、船橋市立医療センター。日本で初めてドクターカー（医師や看護師が同乗した救急車）を24時間運営するシステムを導入（1992年）した病院としても知られる。「当クラブは昨年創立50周年を迎え、その記念事業の一つとして市立医療センターに車いす10台を贈りました」とのこと、今年も引き続き寄贈することに。449床の大病院で「リハビリや外来の患者さんたち、入院患者さん用にと、車いすは何台あっても足りないくらい。ありがたいです」と、贈呈式で病院長が話してくれ

た。

贈呈式に参加していた田村泰一さん（カレンダー製造の京葉PRセンター社長）は、二十数年前に心筋梗塞で、この医療センターに緊急入院し、血管バイパス手術を受け一命をとりとめた。その時「臨死体験」をしたそうで、「意識を失っている間ですが、頭に三角頭巾を着けて三途の河を渡りかけた時、あちら



昨年に引き続き、市立医療センターに車いすを寄贈。田村泰一さん（右から3番目）は同センターで命拾い

にいる父母が浮かび上がりこっちに來るな、來るなと……。あまりにも鮮明でした」と言うのだ。80歳「へ、こうしていられるのも医療センターの先生方のおかげです」と、笑った。今年のクラブ寄贈は5台だったが、もう5台を船

橋西RC会員でメディカルスポーツプラザ代表取締役の徳田孝一さんが贈った。徳田さんはテニスクラブやスイミングスクール、学習塾を経営する。徳田さんは、やはり船橋西RC創立50周年事業として、障害のある人たちのソフトボール大会「船橋パラリンソフトボール大会」を提唱。第1回大会が自立支援事業所などから6チームが参加して、昨秋開催された。

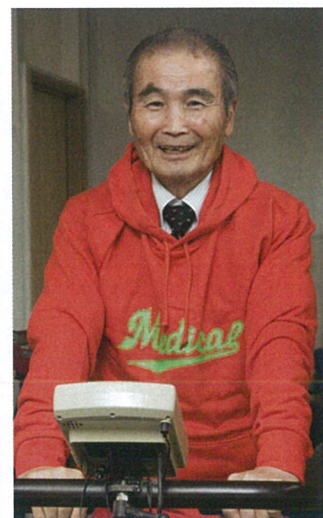
実は、徳田さんのスイミングスクールでは十数年間にわたって、子どもから成人まで知的な障害のある人たちと親御さんのための水泳教室を開講している。「最初はプールを歩くだけだった子が泳げるようになったんです。その感激は忘れられません」と言う。

中学生に職業を語り、市民の困り事、悩み事を聞く

次に訪れたのは市立船橋中学校。その日、船橋西RCの会員たちによる出前講座があった。10



高木恒雄さん



徳田孝一さん

人の会員が講師になり、中学1年の各クラスに1人ずつ分かれて、自分の職業はどんな仕事なのか、なぜその職業に就いたのか、働く中での喜びやつらさ、職業観などを語る。市内の中学校を回り、今回で6年目になる。

講師の一人、高木恒雄さんは船橋中学の卒業生で82歳の循環器内科医師。明治18（1885）年に開業した高木医院の5代目だ。初代は長崎で医学を学んだとか。船橋市の医師会長や医療公社理事長などを歴任し、先述の船橋市立医療センターのドクターカー導入にも尽力した。「生徒から『医師になってつらかったことは』と質問され、『若いころフィアンセのいる白血病患者さんを担当した時』と答えました。当時この病気の治療法はなく、病名告知もできませんでした」と話す。ALSOK（総合警備保障）船橋支社長

中核市として人口日本一の町に 花咲くロータリーの奉仕活動

文・岩田一平 写真・熊谷武二

車いす寄贈や障害者スポーツ大会
地域の人たちに温かい支援

だいたい「クラブを訪ねて」の取材は飛行機や
新幹線・在来線を使い継いでの旅なのだが、今回
の船橋西ロータリークラブ（RC）は、JR東京駅



から船橋駅まで総
武線快速で24分の
「通勤圏」。なんだ
か花のお江戸の延
長にしているよう
な気分だ。

かつて当地に徳
川幕府の軍馬の放
牧地があり、狩獵
に訪れた家康が休
息した御殿跡には
小さな東照宮が祀
られる。船橋市の
人口約63万は全
国に54市指定されて
いる中核市の中で
第1位、しかも依
然として増加して
いる。

「では参りましょうか」と、船橋西RC会長の
安岡聖剛さん（米国宝石学会認定鑑定士、ジュエ
リーリフォーム専門店エンジェルクラブ代表
取締役）の運転する自家用車でまず向かったの

創業70余年、船橋で指折りの割烹「なべ三」が例会会場。玄関前で撮影



ました。

僕一人で始めた活動が今、こうして多くの人の参加を得て広がっています。日本のへき地、離島にも人を派遣できるようになりました。今では自分の休みの時間とお金を使って来てくれる人が約600人、それ以外に70人ぐらいの医療者が国内外で活躍してくれています。2020年までには1000人規模にまでにしたいと思っています。現在活動を共にしてくれる医療者の皆さんには言っていないのですが、僕にとっては今でも、行っている活動は慰霊行為です。

今の一般的な若い人たちは、僕らの時代と違って、お金持ちになること、物を持つということにあまり憧れないと聞きます。物質的な富よりも、人から期待されること、喜ばれること、評価されること、そういった精神的なものに価値を置いているというのです。

でも、精神的な豊かさ、すなわち人から評価されたり、期待されたりする体験を得ることは、ものすごく大変です。それで、若い人たちは疲弊するのですね。いっぱいいいいで、成長しない。

こういうことを実感している僕が、若い人たちによく言う言葉があります。それは「これから方向性が大切だよ」です。

その方向とはどういう方向か。それは、「この世界を持続的に発展させるための試み」に参加するという方向です。「今から新しく物をつくる」として、環境を汚すものはもうダメ。この世の中を少しでも良くする試みに参加する。そうすればあなたの人生はきつと豊かになる。なぜならば、結果的にこの時代の大きな流れを推し進めることができるから」と言っています。

時代を変えるのは

あなた自身かもしれない でもそうじゃなくてもいい

そんな話をしたらある時、看護師さんたちが「私たちは米粒や粟粒みたいなもので、歯車でしかありませぬから」と言ったのです。そこで僕は「歯車でいいじゃない。粟粒でもいいじゃない」と言いました。

芥川賞を取った又吉直樹さんの『火花』という小説を、映画化したものがあります。

ストーリーを簡単に言いますと、売れない漫才師同士が花火大会で知り合って、結局10年かかって二人とも売れず、一人はサラリーマンになり、一人はブラブラしている。その二人が再び同じ花火大会で、初めて会った食堂でご飯を食べるところで終わる映画です。映画には、自分たちが10年前に出た漫才大会のポスターを、2人で眺めるシーンがあります。

先輩の方が「これ面白そうやなあ、これ一緒に出ようや」と言うのです。後輩は「いや出ません」。

そして後輩は「僕、芸人辞めたんです」と。先輩は「芸人に終わりは無いで。もし俺らみたいなのがたくさんおらんかったら、今売れているやつ、おもしろいやつらが、あんなにおもしろいと思うか」と言いました。「俺らみたいなのがたくさんおるから、もつと面白く、もつと頑張らなあかん、と思っただけが頑張ったから、あんなにおもしろいとかやうか。だから芸人に終わりは無いんや」と。僕は若者に『火花』の話をして、自分たちが何かを成し遂げられなくてもいい。でも、この世の中を良く変えていこう、という川の流れをつくることにより、自分ではない他の誰かが、もつとこの世の中を良くしてくれる、もつと世界を良くしてくれるはず。だから、自分たちの背中を彼らに踏んでいってもらおう、僕たちは一つの分子でいいじゃないか、と提案しています。

前進しようという分子が、一つ抜け、二つ抜けていったら、世の中の幸せは一つずつ、遠ざかる。だから、自分のつくり出した道の上を、誰かが踏んでいってくれると信じて、川の流れになろうよ、一つの分子でいようよ、と言いました。もしかしたら、時代を変えるのはあなた自身かもしれない。でもそうじゃなくてもいい、と言ったのです。

七十数年前、本当に多くの人が戦争で亡くなりました。でも、その方たちが犠牲になった意味というのは十分あります。戦没者一人一人は、小さな分子かもしれませんが、しかし、その分子の流れによって、僕らが今この日本で、平和な生活をして、毎日生きている。異国で亡くなった人たちと現代の日本で生きている僕たちとは、つながっているのです。ですから、ここからは僕らの番。僕らは先に平和を受け取っている。それらをどこに返すかといったら、それは未来へしかない、と思うのです。

それが、ミャンマーで僕が過去の人たちから受け取ったメッセージです。今までの僕のしてきたことは、そのメッセージに応える行動になっているのでしょうか。

ぜひ、この国が、この社会が、この世界が、少しでも良くなるように、僕と一緒に川の流れの一部になっていただけたらと思います。

人は二度死ぬ、とよく言われています。その人の肉体が減じた時、そしてその人のことが皆の記憶から消えた時です。頑張っても死んでいくかもしれないこの治療の中の時間を、どのようにしたら、家族に覚えてもらえらるのだろうと考えました。例えば、おなかいっぱいご飯を食べたこと、すごく笑ってくれたこと、きつと家族はそんなことを強く、記憶に残してくれるのではないか。僕は病床の子の記憶を、たくさんつくりたいと思ったのです。

そこで日本では、がんの子どもに医者と看護師が付き添って、好きな所へ家族と一緒に旅行させるプロジェクトを始めました。いったんがん入院してしまうと、兄弟姉妹でも面会謝絶となるので、思い出が育めないのです。外部の人と接触して、麻疹や風疹など感染が起きたら、がんの子が亡くなってしまう恐れがありますから。

デイズニールランドに行きたいと言う脳腫瘍の子が北海道にいました。医療者が付き添って連れていきました。髄液が漏れる危険があり飛行機ではなく、新幹線に来て、新幹線で帰って行くので、僕は最後に上野駅に見送りに行きました。そして別れ際、「何度でもおいで」と言いました。でも、残念ながら数カ月後にこの子は亡くなりました。医者も親も、終末期に薬が効かなくなったらもう、何を言ってもいいのかわからなくなりますが、この子の親は最後まで「もう一度デイズニールランドに行こう」と言えたそうです。「あの一言で助かりました。救われました」と言っていました。

5歳の時にがんになり、17歳で立てなくなった子がいました。弟がいましたが、弟の方が兄より大きい。抗がん剤を投与されると成長できないの

です。どこにも行けないこの子の唯一の楽しみは、百科事典を見ることでした。中でもサボテンが大好きで、まるでサボテン博士のようでした。

彼には、自分が一番好きなサボテンがある伊豆のサボテン園に行きたいという夢がありました。今を逃したらもう無理、という時期に、医療チーム3人が父親と一緒に彼を、東京から伊豆まで連れて行きました。

入園すると、かつてその子のお母さんが「このサボテンの花、きれいな」と言ったサボテンが、売っていたそうです。花は咲いていませんでしたが、彼はそのサボテンを買いお母さんへのお土産にしました。「このサボテンの花、きれいなんだよ、お土産に買った」とサボテン博士のその子が教えてくれるので、医療チームも買ったそうです。

なぜ花が咲いていないサボテンを彼は買ったか。サボテン博士は自分の死期を悟っていたのです。だからこそ、この花が咲くまで僕は絶対に生きる、という思いを込めて、花の咲いていないサボテンを母親にプレゼントしたらしいのです。でも、1カ月後には亡くなってしまいました。

亡くなった日は、すごく天気が良く、伊豆旅行へ付き添った医者看護師も、皆その時買ったサボテンの花を初めて、太陽に当てたそうです。きつとこの子が「今日は天気がいいから日の光に当てて」と言ってくれたんだと、後で3人とも思ってたそうです。

戦没者からのメッセージを受け取って

初めてミャンマーに行った時、戦争中ここで亡くなった人たちは、友達とどんな会話をしていたのかな、奥さんと子どもさんとどんなふうに過ごしていたのかな、とさまざまな思いを巡らせました。僕は来る日も来る日も、彼らは最後に何を望んだのかと考えながら、慰霊碑の前に立ち続けた。

そんなある日、彼らからのメッセージが僕の心に降りてきたのです。「日本のことをよろしく」と。二度と帰れなかった人たちですけれども「日本のことをよろしく」と言っている声が、聞こえてき



吉岡 秀人

■(特非) ジャパンハート ファウンダー／
最高顧問・小児外科医

1965年 大阪府吹田市生まれ。
大分大学医学部を卒業後、大阪、神奈川の救急病院で勤務。
95～97年 ミャンマーにて医療活動に従事。
97～2001年 国立岡山病院勤務小児外科医師。
01～03年 川崎医科大学勤務小児外科講師、再びミャンマーにて医療活動に従事、現在に至る。
04年 国際医療ボランティア団体ジャパンハート設立。
17年 (特非) ジャパンハート最高顧問就任。

ている日本人は誰もいないどころか、ミャンマーのこんな所で医療を行っている日本人がいる、ということも誰も知らない。僕は自分が医者になつてからためたお金を切り崩しながら、手術をしているような状態でした。腫瘍の子の親には「麻酔の先生が来たら、必ず手術するから」と言っていたのですが、来るわけがない。時間だけがどんどん過ぎていきました。

半年ほど過ぎた頃、あの子はもう亡くなつてしまつたのだろうか、と思いながら車でその子の家を探しに行くと、もう自分では動けなくなつていましたが、まだ生きていました。腫瘍が破裂し、毎日出血して栄養失調になつていて、体重は10キログラムしかなくて、そのうち2キログラムは腫瘍でした。

不思議なもので1週間ほど前から、この子は両親に「日本のお医者さんから連絡は来たか」と何回も聞いたそうです。そんな時、僕が突然現れたからものすごく驚いた、と言っていました。しかし状態は以前と何ら、変わつていなかった。この子を手助ける方法は1つ、海外に連れ出すしかない。

当時のミャンマーでは、パスポートを取るだけで6カ月かかりました。かつ、病気のミャンマー人を海外に連れ出してはならないことになっていました。それは、ミャンマーでは国民に対する医療を施していない、と知らせることになるので海外に連れ出すな、というわけです。

渡航して治療するにはお金がとてもかかりました。当時で1000万円ぐらい、僕の貯金などあつたという間になくなる額です。また今度、様子を見に来よう。でもそれは、この子が死ぬのを確かめに来るということになる。いや、無理だ、今日は帰ろうと思いました。しかし今、目の前で死んで

いこうとしている子どもを、自分がこのまま諦めて帰ったら、次の日から、何をよりどころに僕は医者を続けたらいいのだろうか？

先のことは分からないのに、次の瞬間、「日本に行つて治療しよう。でも死ぬかもしれない危険はあるよ」と、僕は親に言っていました。

ミャンマー政府の妨害があると思つていたので、すが、逆に良くしてくれ、わずか1カ月後には、僕の上司が院長をしている病院で、その子は治療を受けることができました。

退院の日に院長に呼ばれて聞かれました。「吉岡、幾ら払える？」。費用は500万円を超えていると想像されました。「幾らでもいいですよ。払えなければどこかで働きますから」。院長は「これでどうだ？」と指を3本立てました。僕は300万円に負けてくれた！と思ひましたら、

「いや吉岡、300万円じゃない。30万円でもいいよ」。続けて「この病院には多くの入院患者がいる。1人分ぐらゐの食事の余分もある。CTスキャン、MRIも毎日テストで回す。だからこの子のために、ということは何もしていない。手術は朝から始めて、誰にも特別なお金は払っていない。だから、原価だけをくれたらいい」

それでその子は助かり、4年後には僕を訪ねてきてくれ、今でも元気にしています。日本に連れてきて、本当に良かったです。以後、手術代を交渉し続けて、破格で施術してもらえるようになりました。ですから、しばらくは毎年のように難病の子を1〜2人、日本に連れていきました。

こうして、医療をこの子のような人々の届くものにする、という僕一人が始めた行為でしたが、やがて意を同じくする多くの仲間が集うよう

になり、現在、(特非)ジャパンハートという国際医療ボランティア団体として、活動しています。

がんの子どもたちを助けよう アジアで、そして日本でも

現在、国際的な機関が力を入れている病は、エイズ、マラリア、結核でしょうか。でも、そこで止まつてはいけません。例えば、日本で小児がんになる子は1年間で2500人もいます。主に白血病が半分を占め、今の日本ではその7〜8割は助かります。ところが、アジア全体で見ると助かるのは1割くらいで、さまざまな難病の子どもたちが実にたくさん、亡くなつていくのです。

例えばカンボジアに病院をつくつて、ここにアジアのがんの子どもたちを集めて治療をすれば、毎年、かなりの数の子が助かるのではないかと思います。当面、公的機関である政府が対処できないならば、僕らが代替する意義があるのではないかと。そこで、数年前にカンボジアに病院をつくり、診療をスタートしました。

さらに、昨年には、小児医療センターを同病院の敷地内に建て、運営を始めています。日本の先生方もたくさん行つてくれて、小児科のがんの専門医が2人、看護師さんも10人以上、内科の先生や外科の先生も数人。こうしてようやく、僕はアジアの難病の子どもたちを治療できるところまで、たどり着きました。今後、ASEAN(東南アジア諸国連合)として経済圏が統一されると、医師免許の統一、医療業者の免許が統一されまふから、どこの国の医者が来ててもここで働けるようになると思います。



ミャンマー中部ザガイン管区のワッチェ慈善病院で子どもたちと 写真提供：(特非) ジャパンハート

など。医者には僕しかいません。だから「手術してください」と言われてもできませんでした。医者を志して10年間、こういう子たちを治療しようと思っていた僕でしたが、手も足も出なかったのです。「申し訳ない」と言いつて帰っていました。

そんな時、自分の中で声が聞こえてきました。大きな壁が落ちてきた感じで、その向こうから「それでお前どうする」と聞こえたのです。その言葉が自分の中でこたえました時、前に進まないといけない、と僕は思ったのです。

人間は、できないと思っている間は、一つとしてできるアイデアは思い浮かばない。「麻酔がない」「1人で手術はできない」「こんなところで手術して感染したら大変なことになる」

言い訳ばかり。でも、僕はここで「進もう」と決めました。なぜなら、僕はこのために生きてきたのですから。診察以外の時間で、タイルを貼り、窓を付け、大工さんに角度が変わるベッドを作ってもらい、部屋を改造して手術室を作り始めました。手術室の照明は、5人のスタッフに両手で持ってもらった懐中電灯。6カ月後に、初めて手術にこぎ着けました。それが最初の一步でした。

当時のミャンマーでは、口唇口蓋裂の子はその顔のままで生きていく状況にありました。ですから、結婚は難しく、教育も受けていないことが常態です。親がいなくなれば、やがて独りで年老いて死んでいくのが人生だったのです。皆やはり暗く、下を向いた子が多い。

でも手術を施すと、多くの子は声も明るくなつて笑顔が出てきます。ミャンマーの村には、お坊さんが運営する寺子屋のようなものがあるのですが、手術を受けた子がそういう場所に通えば、年

頃には結婚もし、そして子どもが生まれていきます。手術を受ければもう一度、教育を受け、家族に囲まれ、他の人と同じように生きていけるという事実を知った時、医療の役目とはこういうことなのだ、と僕は思ったのです。

医療の役目とは、 患者の人生の質が 少しでも良くなること

医者になって最初の頃は、医療とは、医者とは、「命を助けてなんぼ」なのだ、ずっと思っていました。しかし、ミャンマーの皆さんと接するうちに、命を助けることは医療行為の一部ではない、ということが僕には分かってきました。

生まれて5カ月の時に大やけどをし、歩けない子も診ました。すねと足の甲がくっついていて状態が、いつもお母さんにぶら下がったままです。医療費が高いミャンマーで、1回で手術を終わらせるには、足を切断する方法しかありませんでしたが、僕は日本の医者。そして僕の病院の治療は無料。ですから6カ月ぐらいいかりましたが、何回か手術を繰り返し、ようやく歩けるようになりました。今は、学校にしっかりと通っています。

首に腫瘍ができた子も診ました。現地の大きい病院で2回手術を受けていましたが、再発。助けてほしいと僕の所に来ましたが、その時には腫瘍が気管や食道を圧迫し、あと2〜3カ月の命という状況でした。僕もまだ一人の時、この手術を自分で麻酔をかけて行うのは無理でした。どうしても、麻酔科医の先生が必要だったのです。

これは10年ぐらいい前の話です。僕のことを知っ

アジアの中に 折りたたまれた 日本のこころ

僕は、過去と未来をつなぐ点に生きている人間だと思っています。世界を良くしていく方向性をつくる流れを、一つ一つの分子として皆が一緒になってつくってほしい。これがミャンマーで過去の人たちから受け取ったメッセージです。

(特非) ジャパンハート ファウンダー／最高顧問・小児外科医 **吉岡 秀人**
Hideto Yoshioka

何をよりどころに
僕は医者を続けたら
いいのだろうか？

僕は1965年、大阪の吹田市で生まれました。戦争が終わってちょうど20年後です。70年にはアジアで初めて、その吹田市を会場に日本万国博覧会が開催されました。その頃の吹田駅近くの地下道の両脇には、ゴザを敷いて空き缶を置いた物乞いがたくさんいました。皆同じ格好、日本軍の軍服を着ていて、手足がない。夕方暗くなると、杖をついて帰っていきます。彼らは傷痍軍人だと聞きました。子ども心にも強烈に覚えています。中学生の頃、僕ははたと気がつきました。同じこの日本に生まれても、わずか20年という時間のずれで、人間の運命というのはこれほど変わるのだと。わずかな時空の違いによって、僕の幸せは既定されていたのだと。そう思うと、何か世の中にお返ししなければならぬ、と十代の終わりに医者を目指しました。それも、医療を受けられない人のための医者になろうと思いました。

医者になった僕がミャンマーに行ったのは、ちょうど30歳の時です。ここはかつてビルマと言われ、七十数年前、日本軍約30万人が従軍し、そのうち20万人ほどが生きて帰れなかった地です。ミャンマーで戦没した遺族会の人たちの支援を受け、僕は初めてミャンマーを訪れたのです。遺族会の人たちは毎年、かの地で慰霊を続けておられましたが、行きたびに、ミャンマーがボロボロになっていくと感じ、海外へ行ってくれる医者を執念で探していたのです。

戦後50年目にして、遺族会の人たちが僕に頼んできたのは偶然ではありません。まず、半世紀を過ぎ、ミャンマー国内で施されてきた従来型の地域医療が、継続できなくなっていました。加えて皆、年を取ってこられる上に、自分の家族が亡くなった土地に生まれてきた人たちが、どんどん死んでいく。それは50年前のじぶんの家族の姿と同じではないか、何とかしないと、思われたのです。ミャンマーの人たちを助けることが、自分たちのこれからの慰霊の形ではないかと考えられたのです。

以来二十数年、僕はミャンマーでの医療を続けました。朝から晩まで診察しました。月曜日はこの村、火曜日はこの村と、政府が建てた小さな診療所のような所へ、車で出掛けて診ていました。僕が住んでいたのは町の外れでしたが、そこにも朝から患者が押し寄せてきます。その人たちを朝一番で診て、それから巡回診療に出掛け、そして帰ってくるまでまた人だかり。患者は電車で3日も4日もかけてやってきます。ようやくたどり着いて診察を受ける。朝の5時から夜12時まで、本当に毎日、来る日も来る日も診療を続けました。

子どもも多く運び込まれてきました。風土病、やけど、水頭症、口唇口蓋裂(いわゆる「みつくち」)

4 月は母子の健康月間です

ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

アジアの中に折りたたまれた 日本のこころ

4
73

◆(特非)ジャパンハートファウンダー／最高顧問・小児外科医 吉岡秀人

シリーズ クラブを訪ねて

9
68

中核市として人口日本一の町に花咲くロータリーの奉仕活動

船橋西 RC・第 2790 地区

文・岩田一平 写真・熊谷武二

友愛の広場

13
64

生まれてきてくれてありがとう

根室西 倉又良春

世界に誇る「日本品質」維持のために

茨木東 奥村篤二

2 万人を超えた米山奨学事業

高崎シンフォニー 金子秀隆

実り豊かな奉仕を目指して

杉戸 栗原偉憲

ちよつといひ話

丸亀 横田龍男

幹事経験で体得したメールの「さばき方」 東京日本橋東 井口弘子

決議審議会の決議案提案の重要性について

藤沢南 阿部剣朗

◆わがまちの味

卓話の泉

18
59

高速道路のママ知識

水戸 成田浩明

救急救命について

堺泉ヶ丘 西村元秀

私の一冊

18
59

糸魚川中央 森田 英／相模原南 中村辰雄

ロータリー 俳壇

◆稲畑 汀子 選

20
57

ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選

20
57

ロータリー 柳壇

◆てしま晩秋 選

20
57

ロータリー・アット・ワーク

22
55

地区ロータリーデーでポリオ撲滅活動を PR

第 2660 地区

〈写真〉 岸和田東／本庄／呉南・

清水ヶ丘学園 IAC／高崎商科大学附属高等学校

IAC・高崎セントラル・高崎南／美濃・

武義高生徒会 IAC／徳島中央／

大館国際情報学院 IAC／白河／魚津西／五戸／

埼玉ゆず／岡山南／金沢南／森／

愛国学園 IAC・東京東江戸川／高野山



プロレス観戦を通じていじめ撲滅

広島安芸

第 6 回ロータリーカップダブルス卓球大会

横浜中

不動産のすず払い

広島東

二上山で清掃と日時計への砕石補充

太子

石の街の清掃プロジェクト

宇都宮陽北

地域の発展・活性化に向け市民団体にトラクター寄贈

延岡中央

人の思いを子どもたちへ

東京町田

一歩踏み出そう！ スリランカへ

第 2790 地区

バナアツから VTT を迎え日本のホテルで研修

伊丹

ポリオ撲滅キャンペーン成功

岐阜サンリバー

多文化共生を考えるイベント開催

春日井

声

1 月号の感想

32
45

表紙 横組み 「正しい知識が母子を守る」

縦組み 「お花見」

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆本誌中の RC はロータリークラブ、R は国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた 4 から 5 ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み 44 ページを参照。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



『友』電子版

いつでもどこでも『ロータリーの友』

電子版 ロータリーの友

今お使いの

パソコン、スマホ、タブレットで
『ロータリーの友』がご覧いただけます。

POINT 1 いち早く『友』が読める

毎月1日午前0時に最新号が掲載されます。例会で配布される前に内容をいち早くチェックしよう！

POINT 2 雑誌がお手元になくても大丈夫

最新版だけでなくバックナンバー（2014年1月号～）も閲覧できます。過去の誌面を確認したい時にご活用ください。

POINT 3 外出先での空き時間を活用

スマートフォン（iPhone、Android）、タブレット（iPad、Android、Surfaceなど）で読めるので、雑誌を持ち歩かなくてもOK。

■ 電子版へのアクセス方法

①『友』のウェブサイトへアクセスします

<https://www.rotary-no-tomo.jp/digital/>
または、右の2次元コードを読み取ってアクセスします。

ロータリーの友

検索

②IDとパスワードを入力します

IDとパスワードはクラブ事務局にお知らせしています。



←スマホはこちらから

③電子版画面を開く

「閲覧する」のリンクをクリックすると別画面が開き、誌面を読むことができます。「発行年月」を選択するとバックナンバーがご覧いただけます。

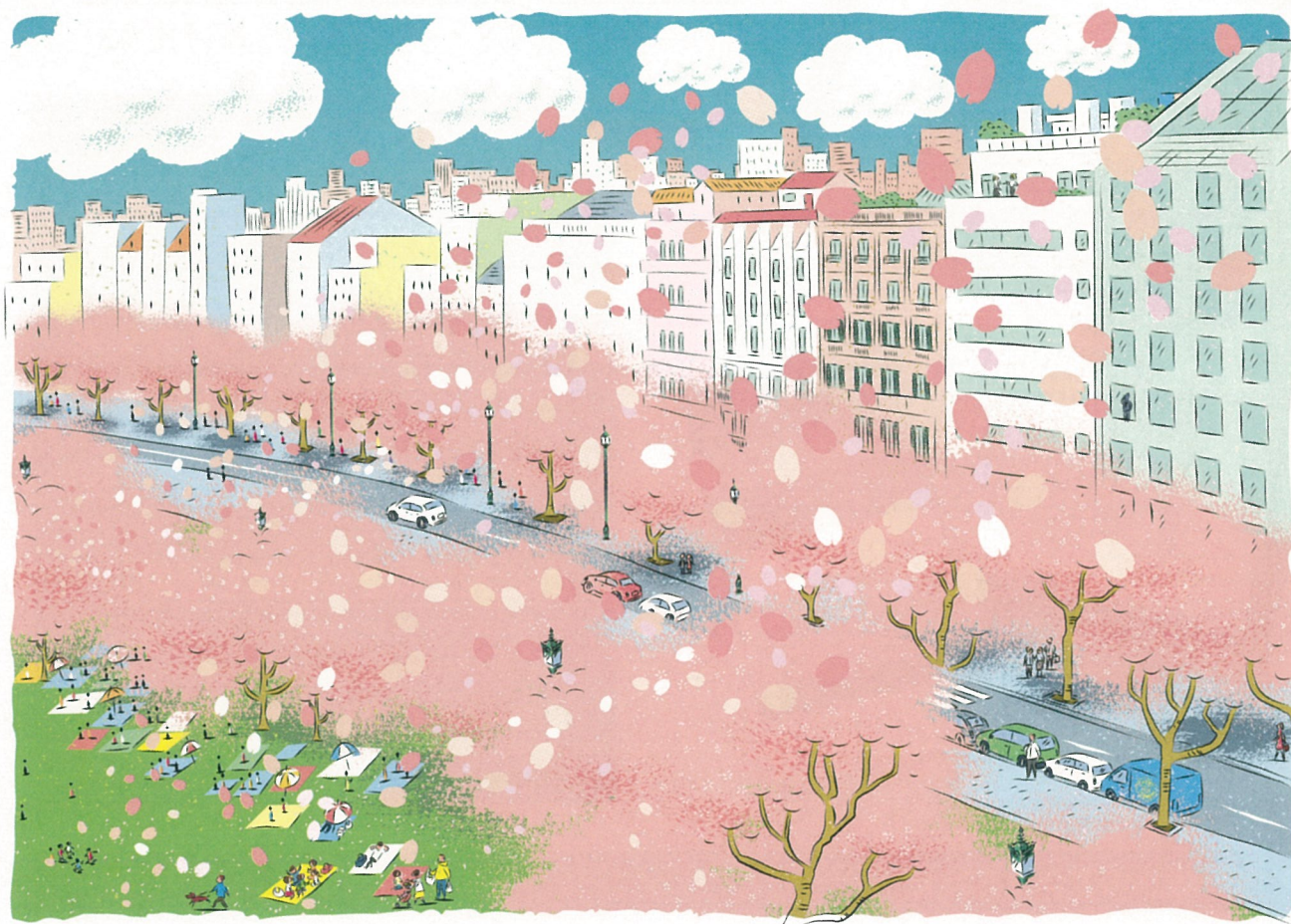
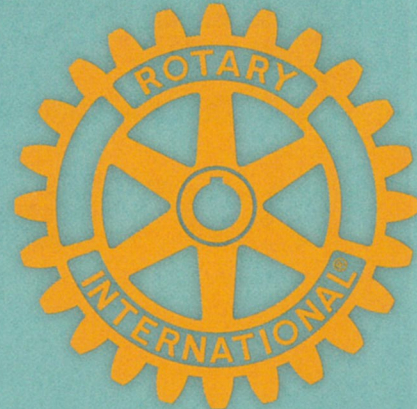
ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

4

2019
APRIL

VOL.67 NO.4



SPEECH

アジアの中に折りたたまれた 日本のころ

吉岡 秀人

クラブを訪ねて
船橋西ロータリークラブ

Rotary

